

令和 6 年度

全国体力・運動能力、 運動習慣等調査

報告書



令和 7 年 3 月
福岡県教育委員会

令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「報告書」

目次

I 調査の概要

1

- I-1 調査の目的
- I-2 調査の対象の児童生徒
- I-3 調査内容
- I-4 調査の実施時期
- I-5 調査参加状況(政令指定都市を含む公立学校)

II 児童生徒に対する調査結果の概要

2

II-1 実技に関する調査

- (1) 体力合計点及び総合評価の算出方法
- (2) 体力合計点の調査結果の概要
- (3) 体力合計点の全国及び福岡県の状況
- (4) 体力合計点平均値の推移
- (5) 体力合計点の各地区の状況
- (6) 各種目の状況(T得点)
- (7) 総合評価の状況
- (8) 市町村別の状況

II-2 児童生徒に対する調査

- (1) 運動やスポーツに対する意識
 - ① 「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」の回答
 - ② 「あなたにとって運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツは、大切なものですか」の回答
 - ③ 「運動やスポーツに対する意識」と「体力合計点」とのクロス集計
- (2) 1週間の総運動時間
 - ① 「学校の体育の授業以外で、運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをどのくらいしていますか」の回答
- (3) 体育・保健体育の授業に対する意識
 - ① 「体育・保健体育の授業は楽しいですか」の回答

III 学校に対する調査結果の概要

38

- (1) 家庭との連携について
 - ① 「運動やスポーツ、児童生徒の体力について、家庭とどのような連携をしていますか(複数回答可)」の回答
- (2) ICTの活用について
 - ① 「体育・保健体育の授業におけるICTの活用について、どのくらいの頻度で活用していますか」の回答
 - ② 「体育・保健体育の授業でICTを活用している場合、どのように活用していますか」の回答

- (1) 1週間の総運動時間の推移
- (2) 肥満傾向・痩身傾向の出現率の推移
- (3) 朝食を食べない児童生徒の推移
- (4) 1日の睡眠時間の推移
- (5) 1日のスクリーンタイムの推移
- (6) 体力総合評価の推移

「どんなときに体育の授業が楽しいと感じますか」に対する回答

- (1) 「体を動かしてすっきりした気分になったとき」
- (2) 「いろんな種目を体験したとき」
- (3) 「できなかったことができるようになったとき」
- (4) 「記録に挑戦したり、記録があがったり、競い合ったりしたとき」
- (5) 「友達と交流したり、協力できたとき」

【調査結果に関する注意事項と説明】

- ① 「Ⅱ-1 実技に関する調査」については、政令市（福岡市・北九州市）を含んだデータとなっていますが、「Ⅱ-2 児童生徒に対する調査」以降については、政令市（福岡市・北九州市）を除いたデータとなっています。
- ② 「IV 児童生徒の運動習慣・生活習慣の状況について」における経年比較のグラフは、新型コロナウイルス感染症の影響で、令和2年度は調査中止、令和3年度は標本数が大幅に減少しているため表記していません。
- ③ 集計結果における百分率は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位までで示しているため、百分率の合計が100%にならないことがあります。（複数回答を除く）

I 調査の概要

I—1 調査の目的

I—2 調査の対象の児童生徒

I—3 調査内容

I—4 調査の実施時期

I—5 調査参加状況(政令指定都市を含む公立学校)

I 調査の概要

I-1 調査の目的

- (1) 子供の体力等の状況に鑑み、国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が全国的な状況との関係において自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

I-2 調査の対象の児童生徒

※ 国・公・私立学校の以下の学年の原則として全児童生徒を対象。

- (1) 児童
小学校、義務教育学校前期課程及び特別支援学校小学部の5年生全員
- (2) 生徒
中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程及び特別支援学校中学部の2年生全員

ただし、特別支援学校及び小学校、中学校の特別支援学級に在籍している児童生徒については、その障がいの状態等を考慮して、参加の是非を適切に判断する。

I-3 調査内容

- (1) 実技に関する調査

実 技 種 目 (小・中各8種目)
握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン【中学校は持久走(男子1500m、女子1000m)との選択可】、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ【中学校はハンドボール投げ】

- (2) 質問紙調査(運動習慣、生活習慣等)

児童生徒に対する調査	学校に対する調査
運動意欲、運動習慣、生活習慣、体育科・保健体育科の学習状況等に関する調査	体力向上に関する取組、体育科・保健体育科の学習指導状況等に関する調査

I-4 調査の実施時期

- (1) 実技に関する調査：令和6年4月から令和6年7月末まで
- (2) 質問紙調査：調査票到着から7月末まで
(児童生徒・学校)

I-5 調査参加状況 (政令指定都市を含む公立学校) ※体力合計点標本数

小 学 校		標 本 数	中 学 校		標 本 数
男 子	福岡県	22,834	男 子	福岡県	19,147
	全 国	494,380		全 国	418,062
女 子	福岡県	21,757	女 子	福岡県	17,780
	全 国	474,843		全 国	396,375

Ⅱ 児童生徒に対する調査結果の概要

Ⅱ-1 実技に関する調査

- (1) 体力合計点及び総合評価の算出方法
- (2) 体力合計点の調査結果の概要
- (3) 体力合計点の全国及び福岡県の状況
- (4) 体力合計点平均値の推移
- (5) 体力合計点の各地区の状況
- (6) 各種目の状況(T得点)
- (7) 総合評価の状況
- (8) 市町村別の状況

【調査結果に関する注意事項と説明】

- ① 「Ⅱ-1 実技に関する調査」については、政令市(福岡市・北九州市)を含んだデータとなっていますが、「Ⅱ-2 児童生徒に対する調査」以降については、政令市(福岡市・北九州市)を除いたデータとなっています。
- ② 集計結果における百分率は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位までで示しているため、百分率の合計が100%にならないことがあります。(複数回答を除く)

Ⅱ 児童生徒に対する調査結果の概要

Ⅱ－１実技に関する調査

(1) 体力合計点及び総合評価の算出方法

★種目別得点表★

○小学校男子

得点	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ
10	26kg以上	26回以上	49cm以上	50点以上	80回以上	8.0秒以下	192cm以上	40m以上
9	23～25	23～25	43～48	46～49	69～79	8.1～8.4	180～191	35～39
8	20～22	20～22	38～42	42～45	57～68	8.5～8.8	168～179	30～34
7	17～19	18～19	34～37	38～41	45～56	8.9～9.3	156～167	24～29
6	14～16	15～17	30～33	34～37	33～44	9.4～9.9	143～155	18～23
5	11～13	12～14	27～29	30～33	23～32	10.0～10.6	130～142	13～17
4	9～10	9～11	23～26	26～29	15～22	10.7～11.4	117～129	10～12
3	7～8	6～8	19～22	22～25	10～14	11.5～12.2	105～116	7～9
2	5～6	3～5	15～18	18～21	8～9	12.3～13.0	93～104	5～6
1	4kg以下	2回以下	14cm以下	17点以下	7回以下	13.1秒以上	92cm以下	4m以下

○小学校女子

得点	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ
10	25kg以上	23回以上	52cm以上	47点以上	64回以上	8.3秒以下	181cm以上	25m以上
9	22～24	20～22	46～51	43～46	54～63	8.4～8.7	170～180	21～24
8	19～21	18～19	41～45	40～42	44～53	8.8～9.1	160～169	17～20
7	16～18	16～17	37～40	36～39	35～43	9.2～9.6	147～159	14～16
6	13～15	14～15	33～36	32～35	26～34	9.7～10.2	134～146	11～13
5	11～12	12～13	29～32	28～31	19～25	10.3～10.9	121～133	8～10
4	9～10	9～11	25～28	25～27	14～18	11.0～11.6	109～120	6～7
3	7～8	6～8	21～24	21～24	10～13	11.7～12.4	98～108	5
2	4～6	3～5	18～20	17～20	8～9	12.5～13.2	85～97	4
1	3kg以下	2回以下	17cm以下	16点以下	7回以下	13.3秒以上	84cm以下	3m以下

★総合評価基準★

○小学校男女共通

段階	6歳(1年)	7歳(2年)	8歳(3年)	9歳(4年)	10歳(5年)	11歳(6年)
A	39以上	47以上	53以上	59以上	65以上	71以上
B	33～38	41～46	46～52	52～58	58～64	63～70
C	27～32	34～40	39～45	45～51	50～57	55～62
D	22～26	27～33	32～38	38～44	42～49	46～54
E	21以下	26以下	31以下	37以下	41以下	45以下

【種目別得点表について】

- ・全学年男女別種目別に、10段階に分けて得点化している。

【体力合計点について】

- ・上掲の種目別得点表から、実技8種目の合計得点を算出した数値である。
(10点満点×8種目＝80点満点)

【総合評価基準について】

- ・体力合計点を年齢(学年)に応じた小学校男女共通の総合評価基準にあてはめ、総合評価(A～E)を判定する。
- ・総合評価については、実技8種目すべてを実施した場合に判定するものとする。

★種目別得点表★

○中学校男子

得点	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドール投げ
10	56kg以上	35回以上	64cm以上	63点以上	4'59"以下	125回以上	6.6秒以下	265cm以上	37m以上
9	51~55	33~34	58~63	60~62	5'00"~5'16"	113~124	6.7~6.8	254~264	34~36
8	47~50	30~32	53~57	56~59	5'17"~5'33"	102~112	6.9~7.0	242~253	31~33
7	43~46	27~29	49~52	53~55	5'34"~5'55"	90~101	7.1~7.2	230~241	28~30
6	38~42	25~26	44~48	49~52	5'56"~6'22"	76~89	7.3~7.5	218~229	25~27
5	33~37	22~24	39~43	45~48	6'23"~6'50"	63~75	7.6~7.9	203~217	22~24
4	28~32	19~21	33~38	41~44	6'51"~7'30"	51~62	8.0~8.4	188~202	19~21
3	23~27	16~18	28~32	37~40	7'31"~8'19"	37~50	8.5~9.0	170~187	16~18
2	18~22	13~15	21~27	30~36	8'20"~9'20"	26~36	9.1~9.7	150~169	13~15
1	17kg以下	12回以下	20cm以下	29点以下	9'21"以上	25回以下	9.8秒以上	149cm以下	12m以下

○中学校女子

得点	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドール投げ
10	36kg以上	29回以上	63cm以上	53点以上	3'49"以下	88回以上	7.7秒以下	210cm以上	23m以上
9	33~35	26~28	58~62	50~52	3'50"~4'02"	76~87	7.8~8.0	200~209	20~22
8	30~32	23~25	54~57	48~49	4'03"~4'19"	64~75	8.1~8.3	190~199	18~19
7	28~29	20~22	50~53	45~47	4'20"~4'37"	54~63	8.4~8.6	179~189	16~17
6	25~27	18~19	45~49	42~44	4'38"~4'56"	44~53	8.7~8.9	168~178	14~15
5	23~24	15~17	40~44	39~41	4'57"~5'18"	35~43	9.0~9.3	157~167	12~13
4	20~22	13~14	35~39	36~38	5'19"~5'42"	27~34	9.4~9.8	145~156	11
3	17~19	11~12	30~34	32~35	5'43"~6'14"	21~26	9.9~10.3	132~144	10
2	14~16	8~10	23~29	27~31	6'15"~6'57"	15~20	10.4~11.2	118~131	8~9
1	13kg以下	7回以下	22cm以下	26点以下	6'58"以上	14回以下	11.3秒以上	117cm以下	7m以下

★総合評価基準★

○中学校男女共通

段階	12歳(中1)	13歳(中2)	14歳(中3)	15歳(高1)	16歳(高2)	17歳(高3)
A	51以上	57以上	60以上	61以上	63以上	65以上
B	41~50	47~56	51~59	52~60	53~62	54~64
C	32~40	37~46	41~50	41~51	42~52	43~53
D	22~31	27~36	31~40	31~40	31~41	31~42
E	21以下	26以下	30以下	30以下	30以下	30以下

【種目別得点表について】

- ・全学年男女別種目別に、10段階に分けて得点化している。(小学校とは得点基準が異なる)

【体力合計点について】

- ・上掲の種目別得点表から、実技8種目の合計得点を算出した数値である。
(10点満点×8種目=80点満点)

【総合評価基準について】

- ・体力合計点を年齢(学年)に応じた中学校男女共通の総合評価基準にあてはめ、総合評価(A~E)を判定する。
- ・総合評価については、実技8種目すべてを実施した場合に判定するものとする。

(2) 体力合計点の調査結果の概要

令和6年度	小学校男子	小学校女子	中学校男子	中学校女子
福岡県体力合計点平均値	52.62	53.36	42.63	47.44
全国体力合計点平均値	52.53	53.92	41.86	47.37
全国平均値との差	+0.09	-0.56	+0.77	+0.07

※体力合計点の算出方法については、P2・P3を参照のこと

(3) 体力合計点の全国及び福岡県の状況

【全国の状況】

- 体力合計点平均値については、男女に若干の違いはあるものの令和5年度との比較では小学校で低下、中学校は向上している。中学校男子は令和元年度の数値を上回った一方で、小学校女子は過去最低となっている。

【福岡県の状況】

- 体力合計点平均値については、小学校男女及び中学校男女すべての区分で令和元年度を下回った。
- 小学校男子は9回連続、中学校男子は8回連続、中学校女子は7回連続で県平均値が全国平均値を上回った。
- 小学校女子は、全国平均値を下回った。

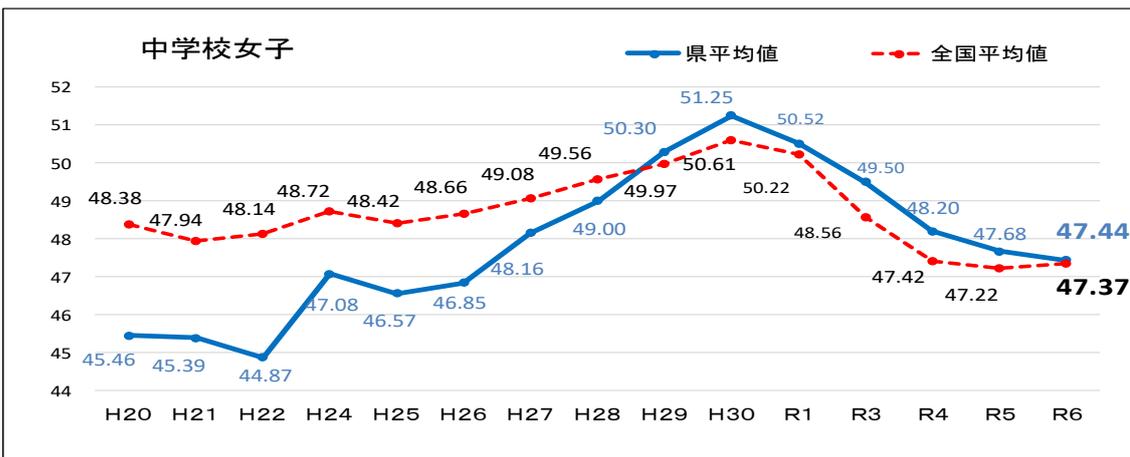
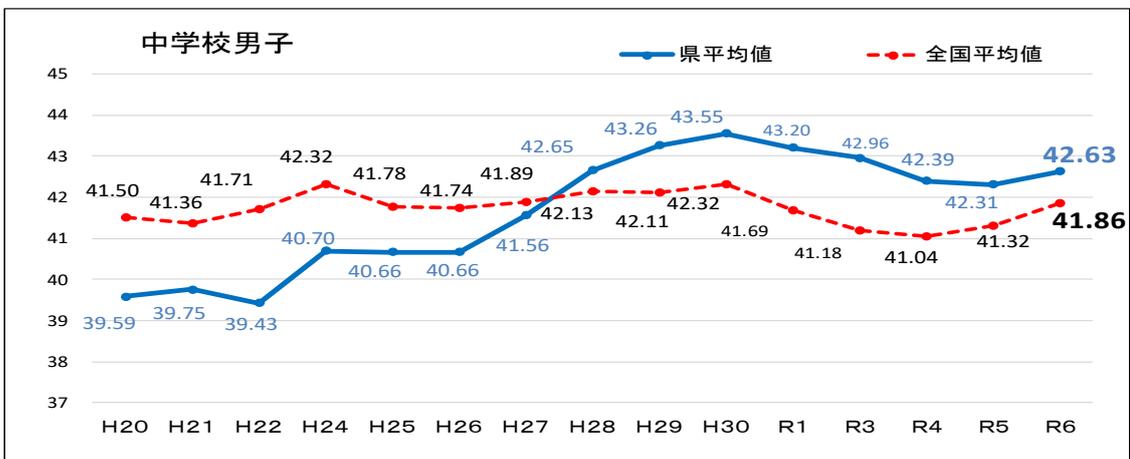
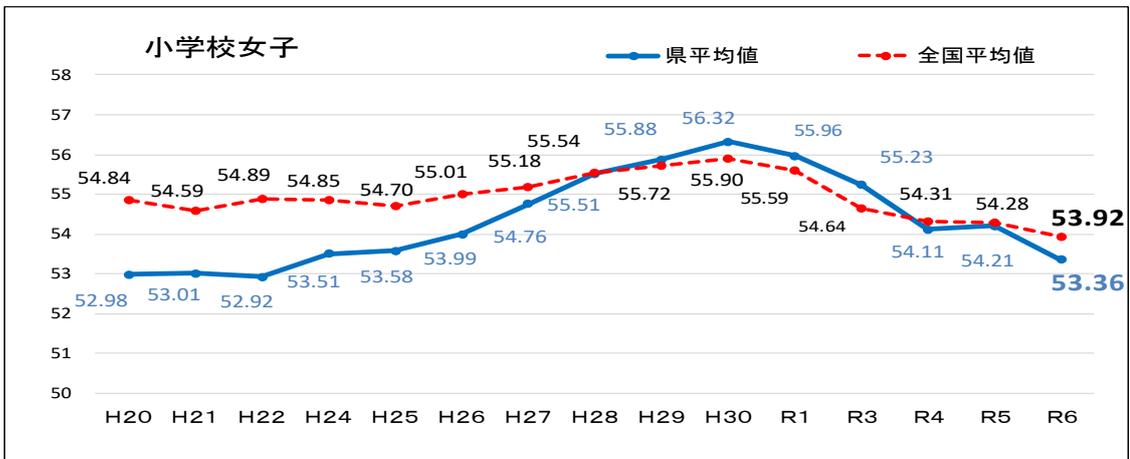
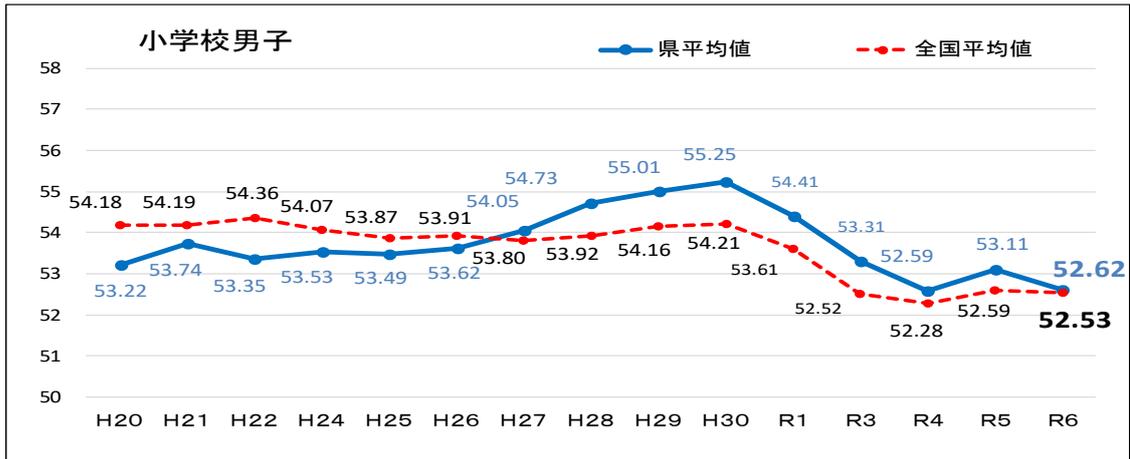
※ 平成20年度から実施されている本調査については、平成20・21・25・26・27・28・29・30年度、令和元年度は悉皆調査、平成22・24年度は抽出調査であった。なお、平成23年度は震災の影響により、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国が調査を実施しなかった。また、令和3年度は、標本数の大幅な減少により、参考値となっている。

(4) 体力合計点平均値の推移

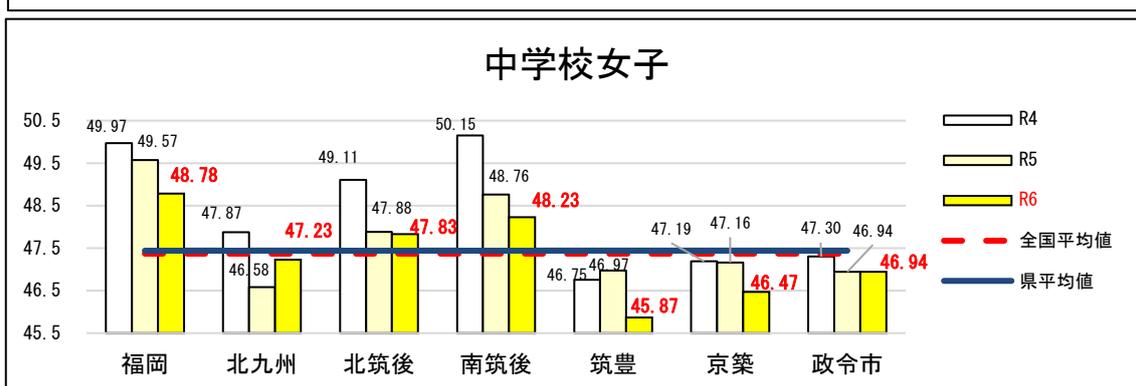
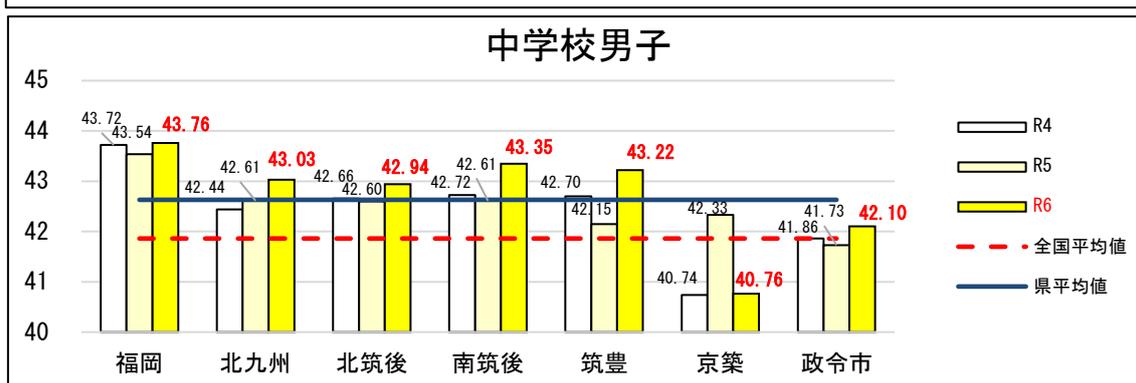
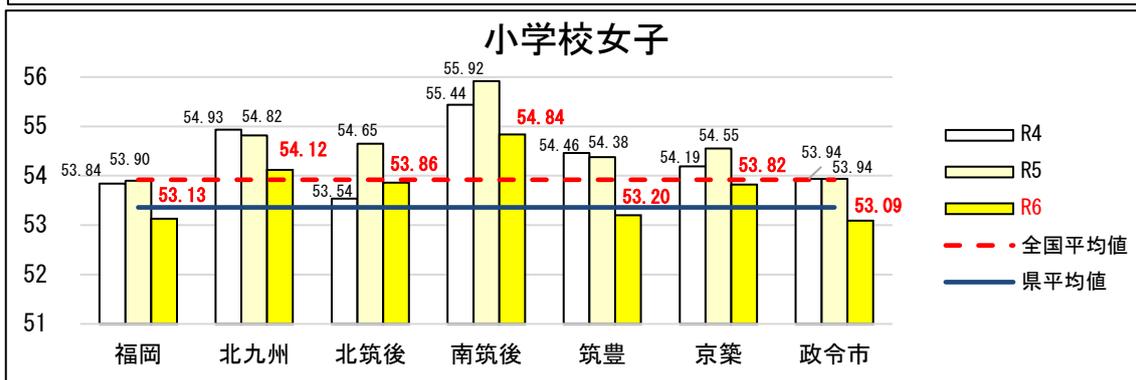
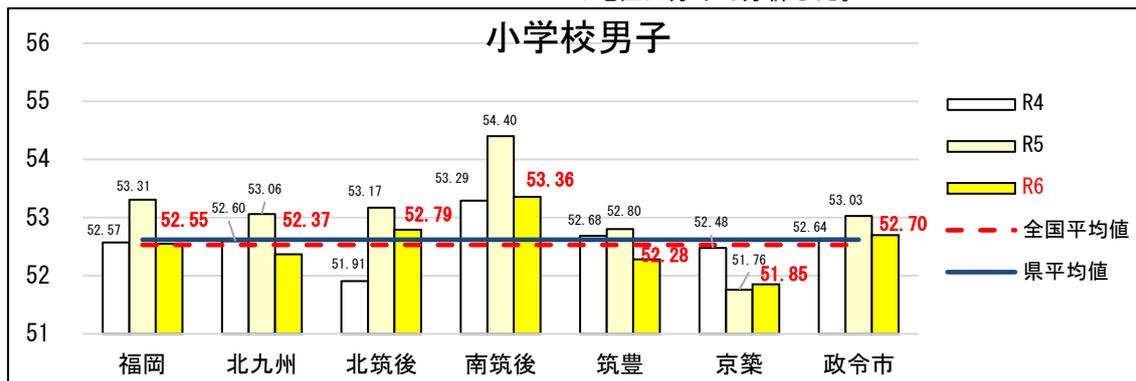
ア 調査開始以降の県平均値と全国平均値との差の推移（表）

	年度	県平均値		全国平均値		差
		県平均値	全国平均値	県平均値	全国平均値	
小学校男子	H20	53.22	54.18	54.18	54.18	-0.96
	H21	53.74	54.19	54.19	54.19	-0.45
	H22	53.35	54.36	54.36	54.36	-1.01
	H24	53.53	54.07	54.07	54.07	-0.54
	H25	53.49	53.87	53.87	53.87	-0.38
	H26	53.62	53.91	53.91	53.91	-0.29
	H27	54.05	53.80	53.80	53.80	0.25
	H28	54.73	53.92	53.92	53.92	0.81
	H29	55.01	54.16	54.16	54.16	0.85
	H30	55.25	54.21	54.21	54.21	1.04
	R1	54.41	53.61	53.61	53.61	0.80
	R3	53.31	52.52	52.52	52.52	0.79
	R4	52.59	52.28	52.28	52.28	0.31
	R5	53.11	52.59	52.59	52.59	0.52
R6	52.62	52.53	52.53	52.53	0.09	
小学校女子	H20	52.98	54.84	54.84	54.84	-1.86
	H21	53.01	54.59	54.59	54.59	-1.58
	H22	52.92	54.89	54.89	54.89	-1.97
	H24	53.51	54.85	54.85	54.85	-1.34
	H25	53.58	54.70	54.70	54.70	-1.12
	H26	53.99	55.01	55.01	55.01	-1.02
	H27	54.76	55.18	55.18	55.18	-0.42
	H28	55.51	55.54	55.54	55.54	-0.03
	H29	55.88	55.72	55.72	55.72	0.16
	H30	56.32	55.90	55.90	55.90	0.42
	R1	55.96	55.59	55.59	55.59	0.37
	R3	55.23	54.64	54.64	54.64	0.59
	R4	54.11	54.31	54.31	54.31	-0.20
	R5	54.21	54.28	54.28	54.28	-0.07
R6	53.36	53.92	53.92	53.92	-0.56	
中学校男子	H20	39.59	41.50	41.50	41.50	-1.91
	H21	39.75	41.36	41.36	41.36	-1.61
	H22	39.43	41.71	41.71	41.71	-2.28
	H24	40.70	42.32	42.32	42.32	-1.62
	H25	40.66	41.78	41.78	41.78	-1.12
	H26	40.66	41.74	41.74	41.74	-1.08
	H27	41.56	41.89	41.89	41.89	-0.33
	H28	42.65	42.13	42.13	42.13	0.52
	H29	43.26	42.11	42.11	42.11	1.15
	H30	43.55	42.32	42.32	42.32	1.23
	R1	43.20	41.69	41.69	41.69	1.51
	R3	42.96	41.18	41.18	41.18	1.78
	R4	42.39	41.04	41.04	41.04	1.35
	R5	42.31	41.32	41.32	41.32	0.99
R6	42.63	41.86	41.86	41.86	0.77	
中学校女子	H20	45.46	48.38	48.38	48.38	-2.92
	H21	45.39	47.94	47.94	47.94	-2.55
	H22	44.87	48.14	48.14	48.14	-3.27
	H24	47.08	48.72	48.72	48.72	-1.64
	H25	46.57	48.42	48.42	48.42	-1.85
	H26	46.85	48.66	48.66	48.66	-1.81
	H27	48.16	49.08	49.08	49.08	-0.92
	H28	49.00	49.56	49.56	49.56	-0.56
	H29	50.30	49.97	49.97	49.97	0.33
	H30	51.25	50.61	50.61	50.61	0.64
	R1	50.52	50.22	50.22	50.22	0.30
	R3	49.50	48.56	48.56	48.56	0.94
	R4	48.20	47.42	47.42	47.42	0.78
	R5	47.68	47.22	47.22	47.22	0.46
R6	47.44	47.37	47.37	47.37	0.07	

イ 調査開始以降の県平均値と全国平均値との差の推移（グラフ）



(5) 体力合計点の各地区の状況 ※県内を6つの教育事務所と政令市（福岡市・北九州市）の7つの地区に分けて分析した。



【本年度における全国との比較】

- 小学校男子は、北筑後・南筑後・政令市が全国平均値を上回った。小学校女子は、北九州・南筑後が、全国平均値を上回った。中学校男子は、福岡・北九州・北筑後・南筑後・筑豊・政令市が全国平均値を上回った。中学校女子は、福岡・北筑後・南筑後が、全国平均値を上回った。

【令和5年度との比較】

- 小学校男子は、京築地区が令和5年度を上回った。小学校女子は、全ての地区が令和5年度を下回った。中学校男子は、福岡・北九州・北筑後・南筑後・筑豊・政令市が令和5年度を上回った。中学校女子は、北九州が令和5年度を上回った。

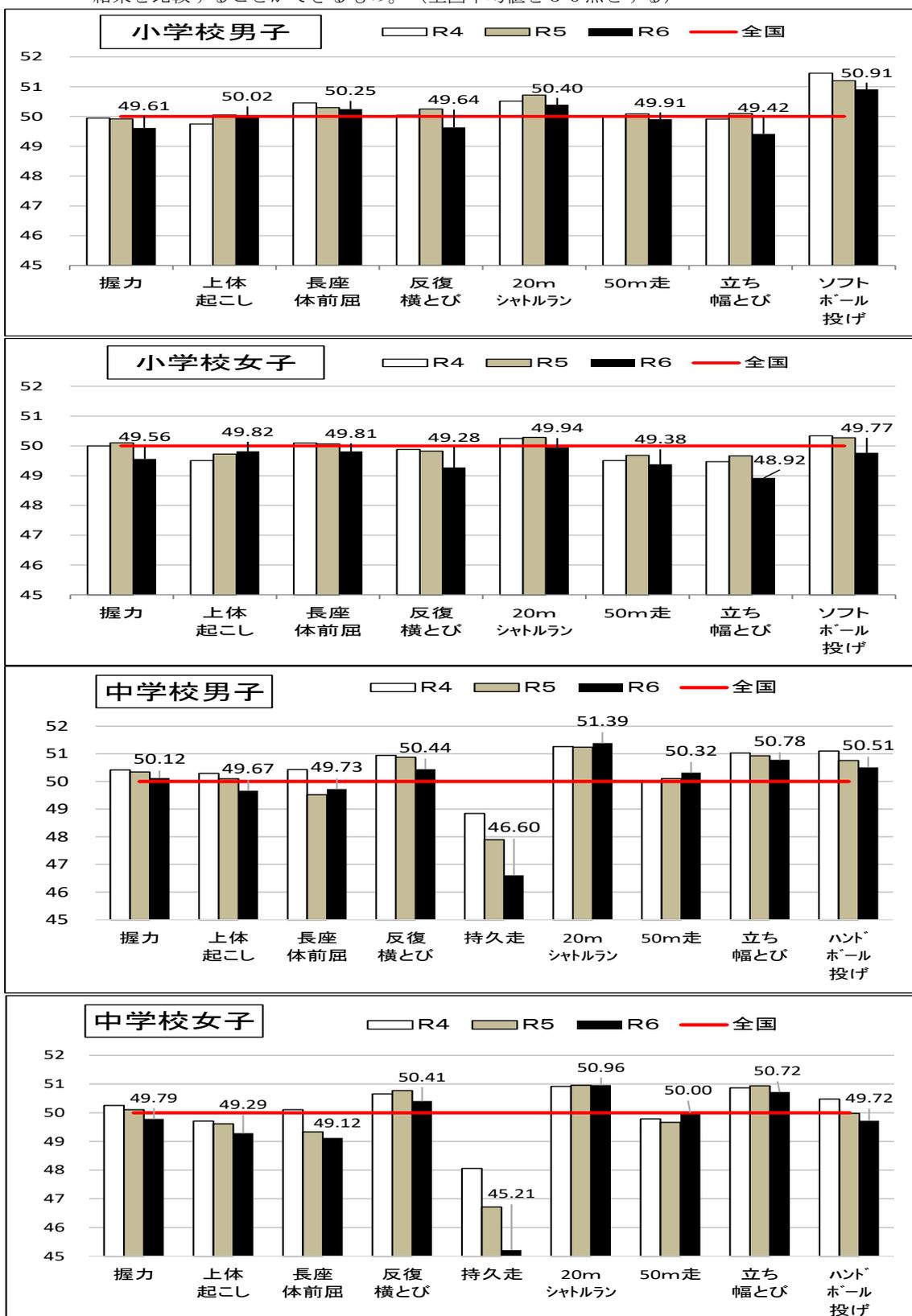
【各地区の最大最小の差】

- 令和5年度と比較すると、小学校男女と中学校女子は、7つの地区間の最大最小の差が縮まり、中学校男子は、最大最小の差が広がった。

(6) 各種目の状況 (T得点)

ア 福岡県の推移と全国との比較

※ T得点：全国平均値に対する本県平均値の相対的位置を示し、単位や標準偏差が異なる調査結果を比較することができるもの。(全国平均値を50点とする)



【福岡県の状況】

- 小学校男子は、上体起こし、長座体前屈、20mシャトルラン、ソフトボール投げの種目が全国平均値を上回っている。
- 小学校女子は、全ての種目が全国平均値を下回っている。
- 中学校男子は、上体起こし、長座体前屈、持久走以外の種目が全国平均値を上回っている。
- 中学校女子は、反復横とび、20mシャトルラン、立ち幅とびの種目が全国平均値を上回っている。

イ 各地区の状況

※ 色付け部分は、令和5年度と比較して向上した種目である。

■ 小学校男子

R6	握力	上体	長座	反復	シャトル	50m走	立ち幅	ボール投
福岡	50.04	50.50	51.07	49.42	50.09	50.28	48.28	50.77
北九州	49.08	52.03	51.24	49.33	50.89	50.13	47.54	49.43
北筑後	50.52	49.61	50.06	49.58	51.26	49.97	49.40	51.46
南筑後	50.42	50.36	48.05	51.16	51.72	50.96	49.70	52.06
筑豊	49.59	50.01	50.33	49.92	50.19	49.10	49.57	50.24
京築	50.12	49.49	48.13	49.43	49.58	49.85	49.90	50.84
政令市	49.21	49.83	50.32	49.72	50.35	49.82	50.29	51.08

■ 小学校女子

R6	握力	上体	長座	反復	シャトル	50m走	立ち幅	ボール投
福岡	49.97	50.35	50.40	48.77	49.63	49.40	47.61	49.44
北九州	50.14	52.22	51.24	49.69	51.13	49.97	47.16	49.97
北筑後	50.23	49.64	49.68	49.49	51.15	49.55	49.23	50.34
南筑後	50.32	50.12	49.06	50.40	51.68	50.12	49.35	50.92
筑豊	50.92	49.35	48.84	47.44	48.70	48.04	48.57	50.56
京築	50.65	49.46	48.65	49.36	49.37	49.85	50.46	51.22
政令市	49.01	49.28	49.79	49.12	49.45	49.25	49.56	49.42

■ 中学校男子

R6	握力	上体	長座	反復	持久走	シャトル	50m走	立ち幅	ボール投
福岡	49.81	50.39	51.59	50.85	46.62	52.03	51.06	51.38	51.23
北九州	51.78	51.15	50.07	51.76	38.02	49.73	50.29	50.51	50.07
北筑後	49.93	48.05	49.88	50.73	51.08	51.63	50.65	51.05	50.70
南筑後	51.15	50.07	49.58	51.01	52.23	52.39	51.34	51.38	50.89
筑豊	50.19	51.08	50.88	51.23	46.94	50.18	50.65	51.41	49.78
京築	49.95	48.57	47.94	49.57	36.77	50.93	48.20	49.76	49.08
政令市	50.11	49.56	48.87	50.20	43.36	51.51	50.13	50.58	50.59

■ 中学校女子

R6	握力	上体	長座	反復	持久走	シャトル	50m走	立ち幅	ボール投
福岡	49.76	49.97	50.59	50.85	43.36	51.64	50.81	51.56	50.59
北九州	50.95	51.29	49.70	50.48	27.69	49.28	48.98	49.86	49.16
北筑後	50.10	48.28	49.64	50.72	48.29	51.20	49.84	51.05	50.00
南筑後	51.25	49.10	48.17	50.66	49.44	51.75	50.77	51.61	50.57
筑豊	49.29	48.62	49.53	49.85	46.79	48.45	48.22	49.54	48.02
京築	49.67	49.60	47.92	51.28	45.72	50.64	49.80	49.97	48.38
政令市	49.50	49.11	48.42	50.22	43.89	51.10	49.85	50.50	49.61

【小学校の状況】

- 令和5年度のT得点と比較すると、男子については、京築が5種目上回った。また、女子については、福岡、北九州、京築が3種目上回った。

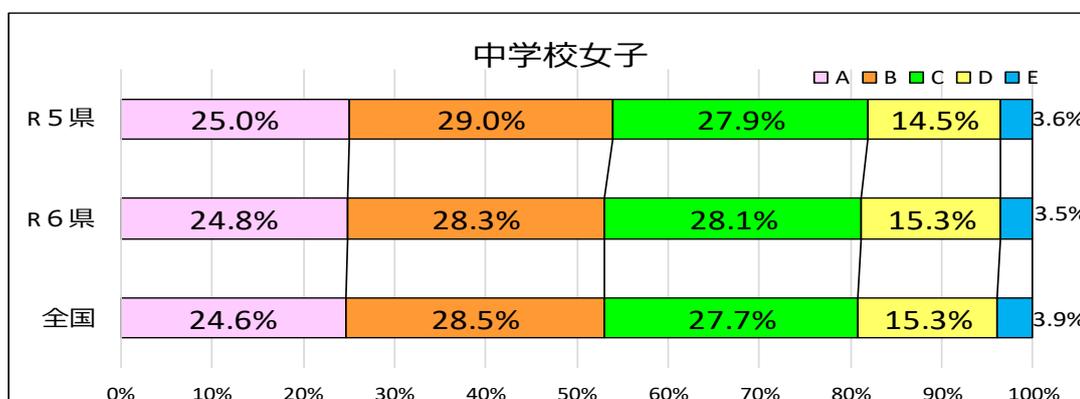
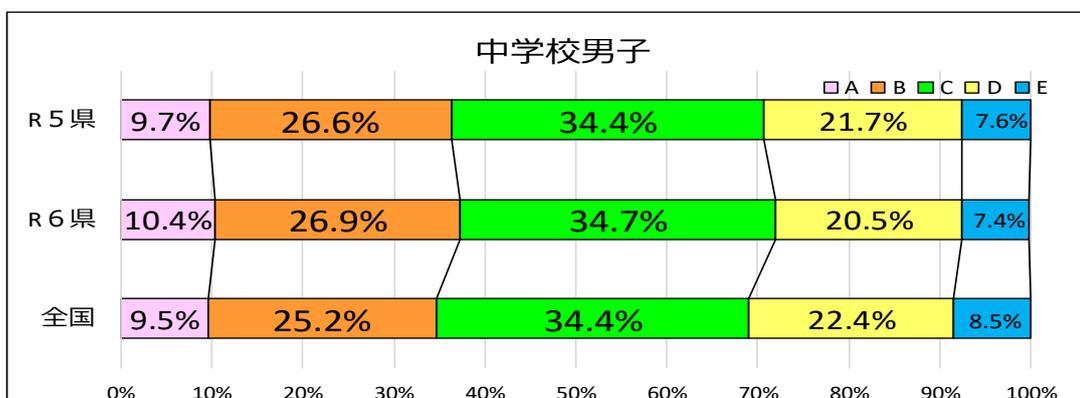
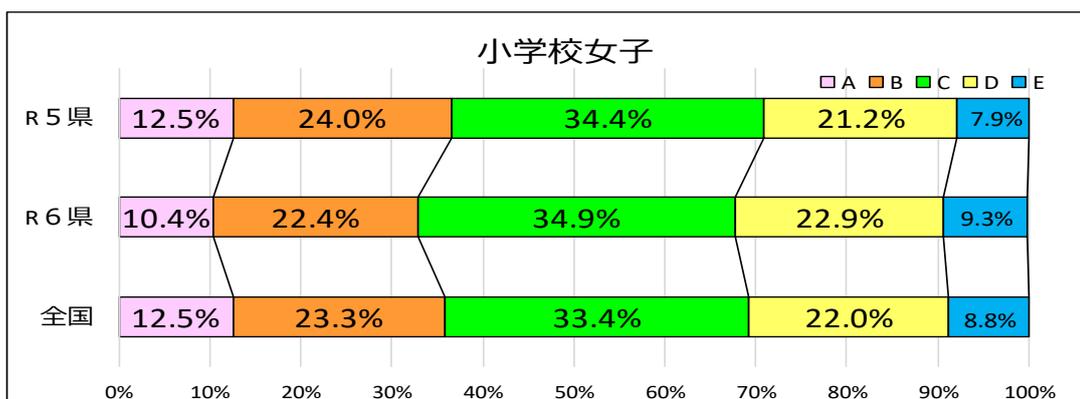
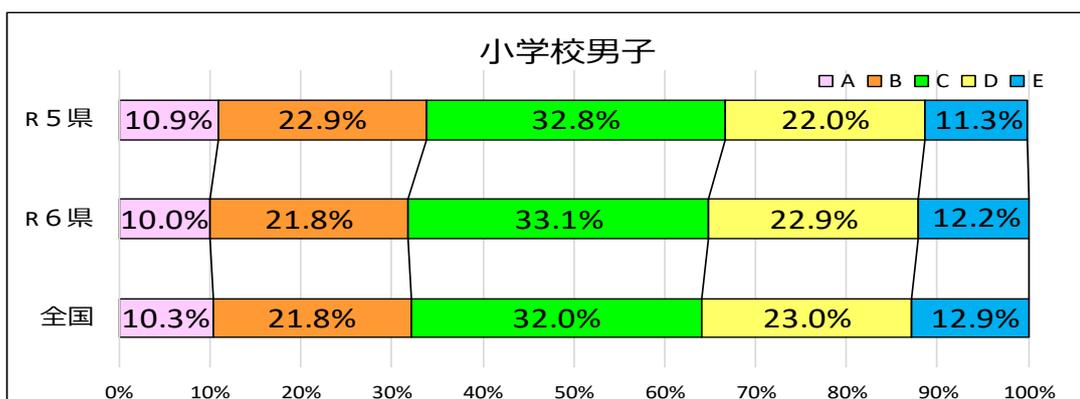
【中学校の状況】

- 令和5年度のT得点と比較すると、男子については、南筑後が7種目、筑豊が6種目上回った。また、女子については、北九州が6種目、政令市が5種目上回った。

(7) 総合評価の状況

ア 福岡県の推移と全国との比較

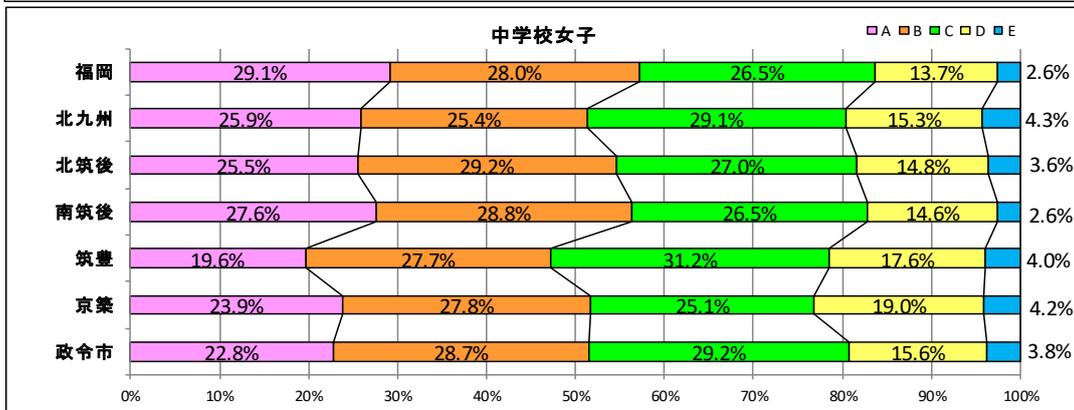
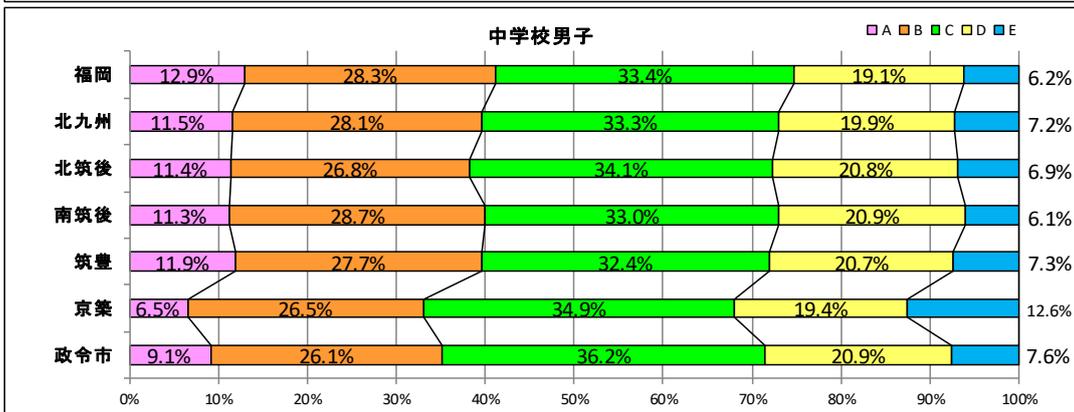
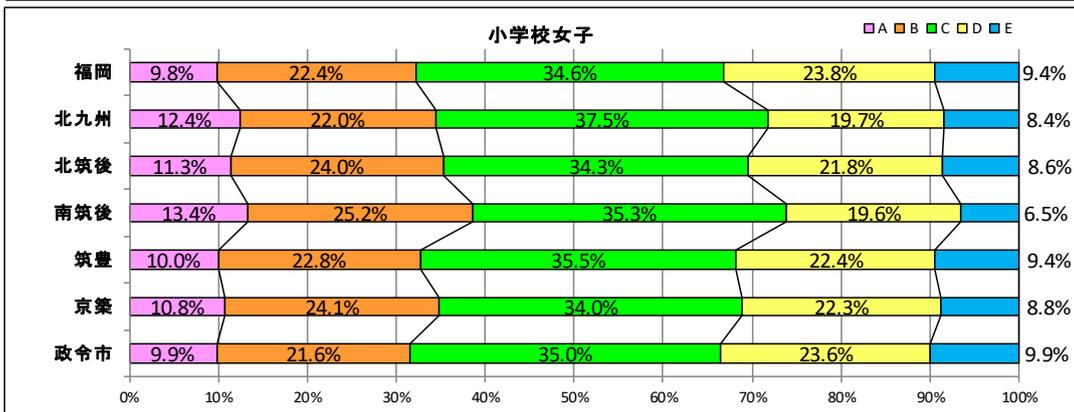
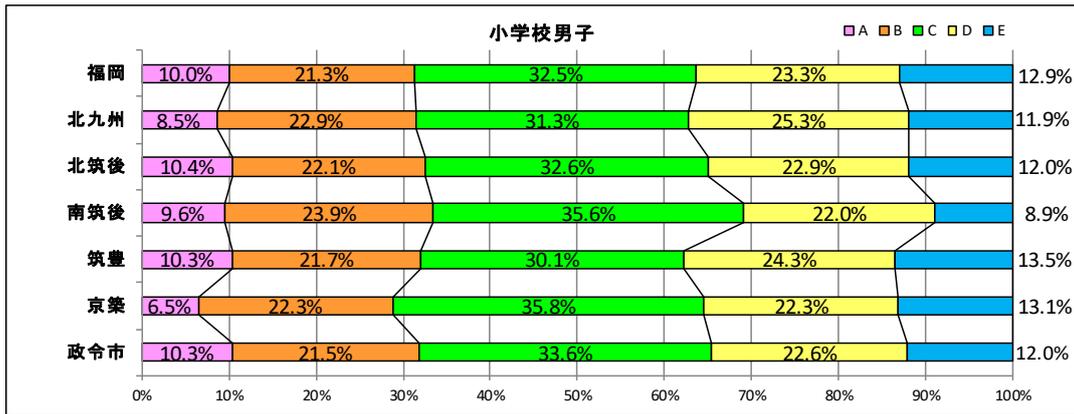
※ 総合評価の基準等については、P2・P3を参照のこと。



【福岡県の状況】

- A+B+Cの値は、小学校女子以外、全国値を上回っているが、令和5年度と比較すると、小学校男女及び中学校女子において減少している。

イ 各地区の状況



【小学校の状況】

- A+B+Cの値が全国値（男子 64.1% 女子 69.2%）より高いのは、男子が北筑後、南筑後、京築、政令市、女子が北九州、北筑後、南筑後である。

【中学校の状況】

- A+B+Cの値が全国値（男子 69.1% 女子 80.8%）より高いのは、男子が福岡、北九州、北筑後、南筑後、筑豊、政令市、女子が福岡、北筑後、南筑後である。

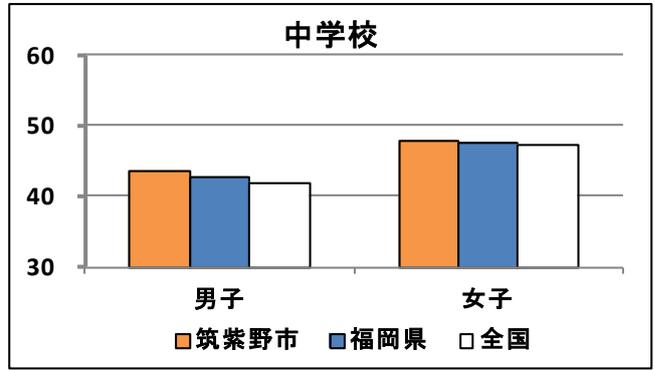
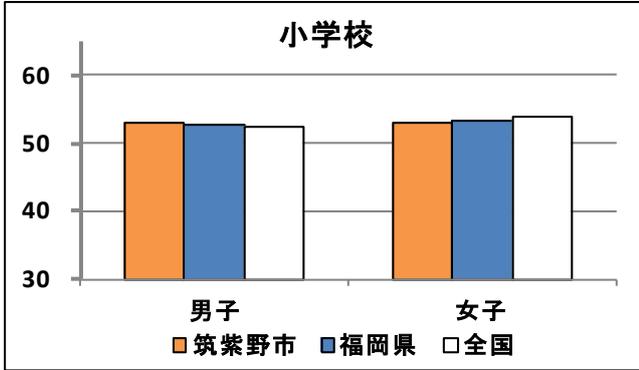
(8) 市町村別の状況

○ 市町村別の体力合計点平均値の状況

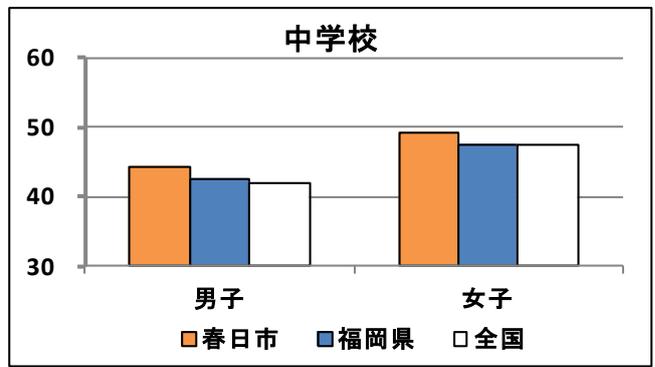
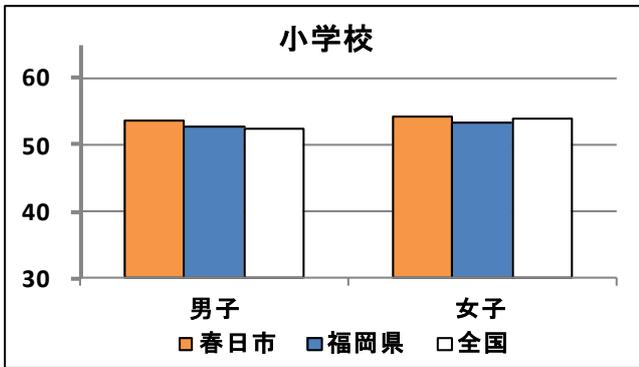
※ 同意を得た市町村のみ掲載

県教育委員会としては、市町村立学校別の公表はしないため、市町村内の学校数が1小学校、1中学校である場合は公表しない。

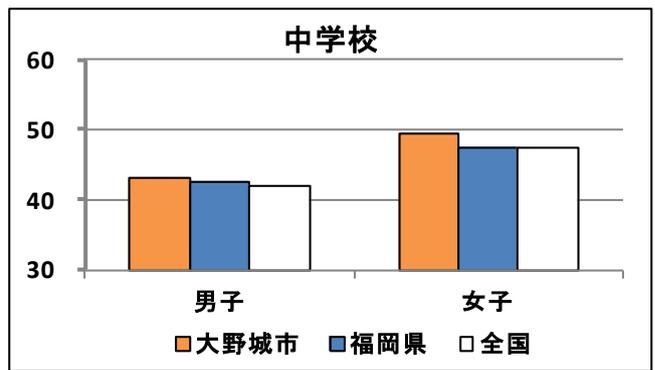
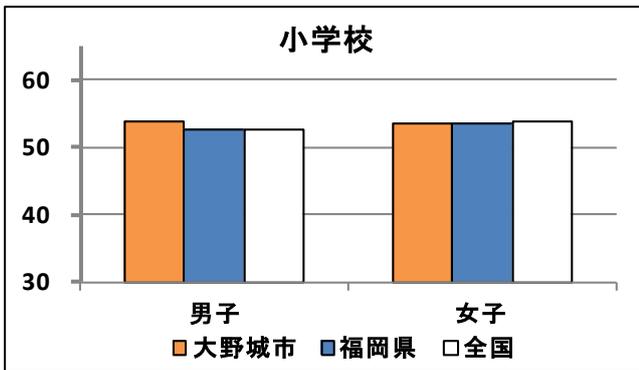
【筑紫野市】



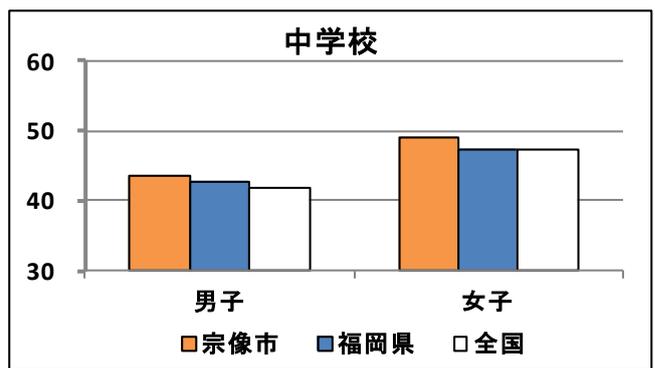
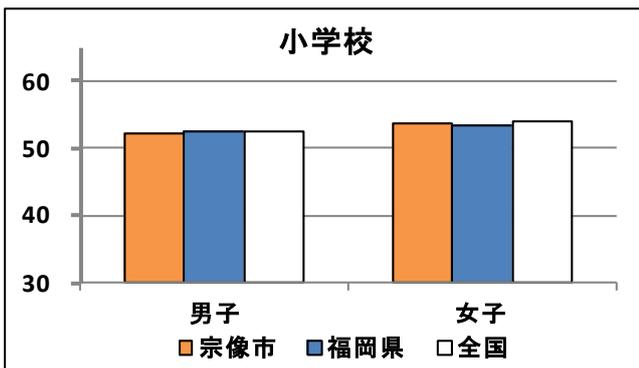
【春日市】



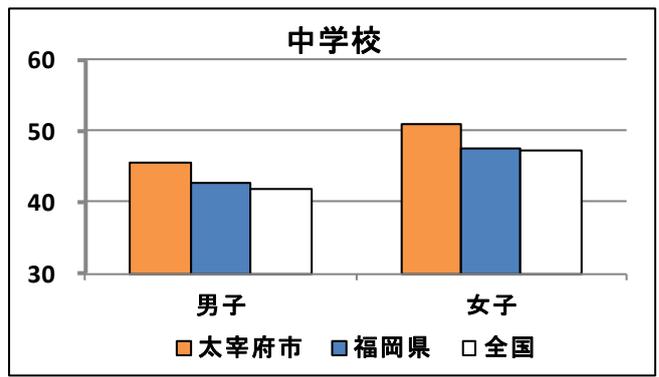
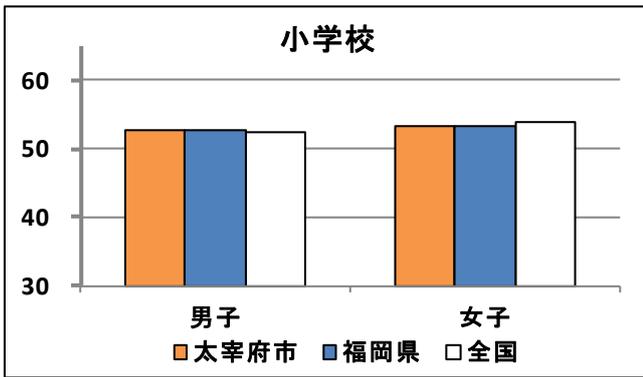
【大野城市】



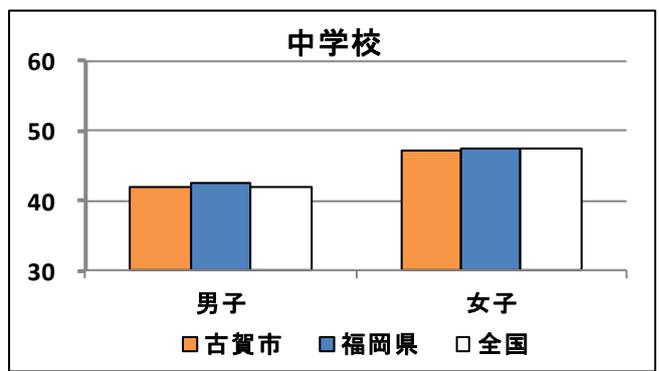
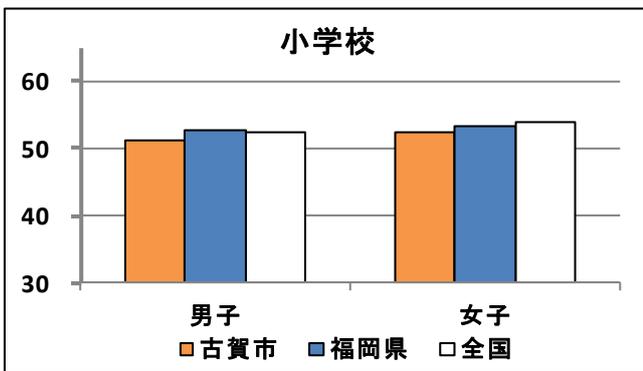
【宗像市】



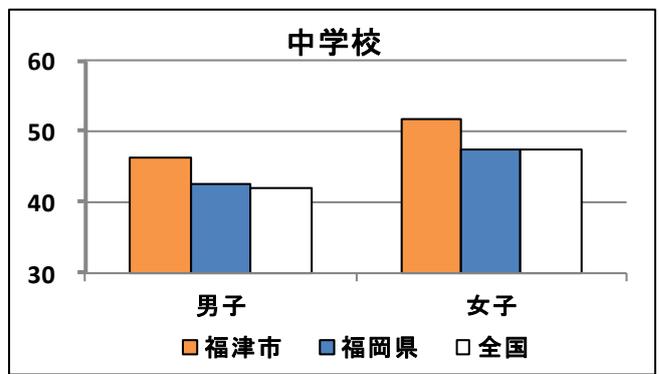
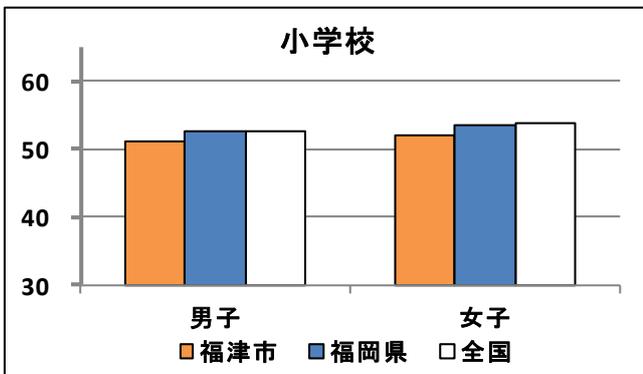
【太宰府市】



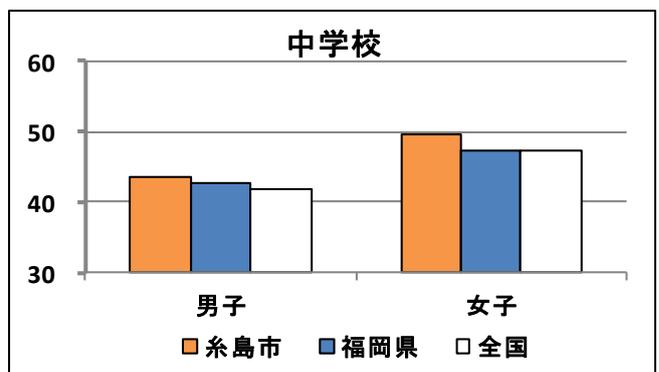
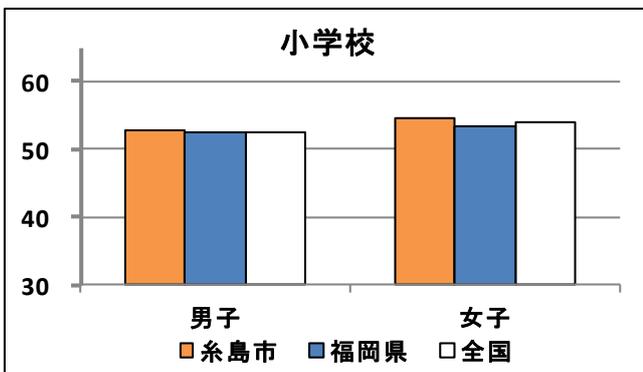
【古賀市】



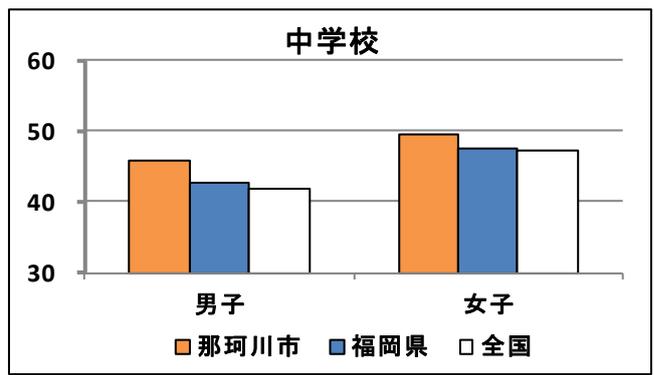
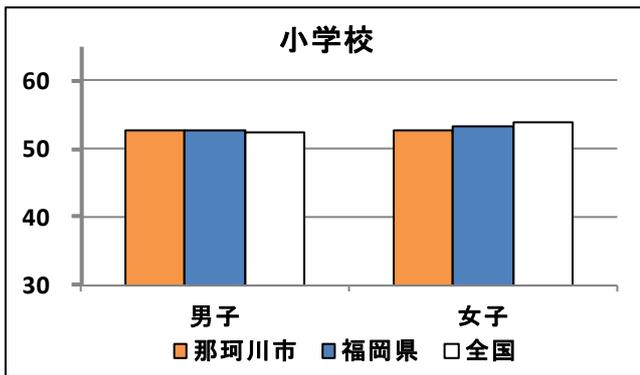
【福津市】



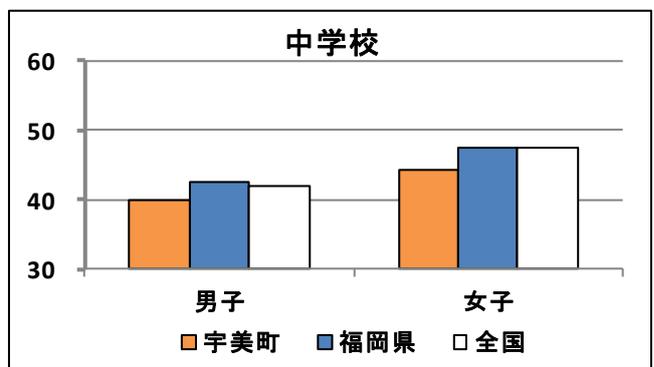
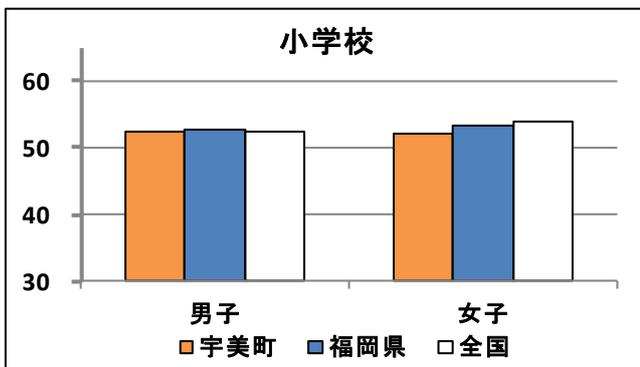
【糸島市】



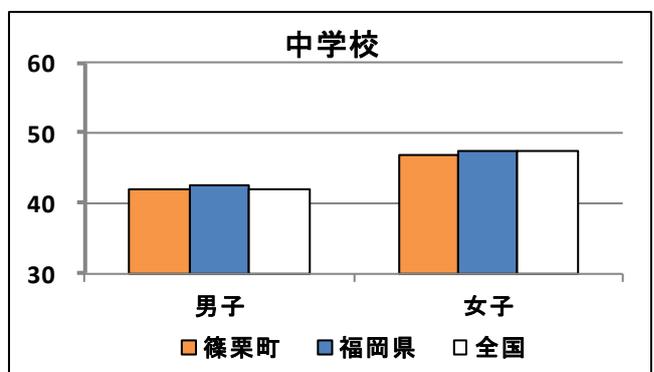
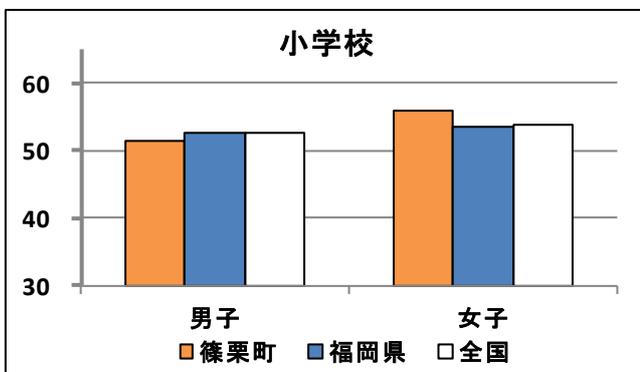
【那珂川市】



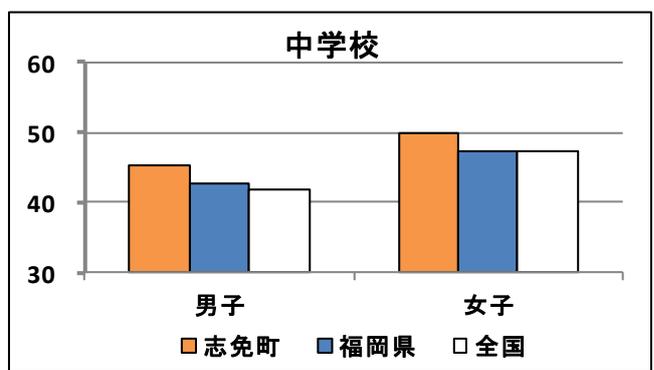
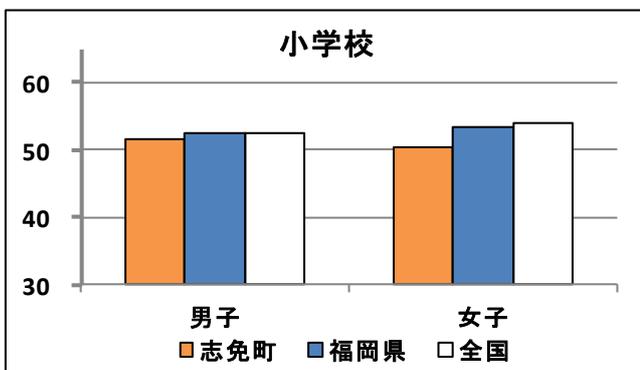
【宇美町】



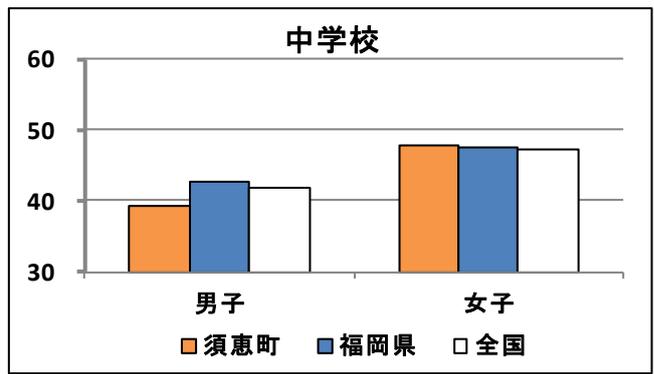
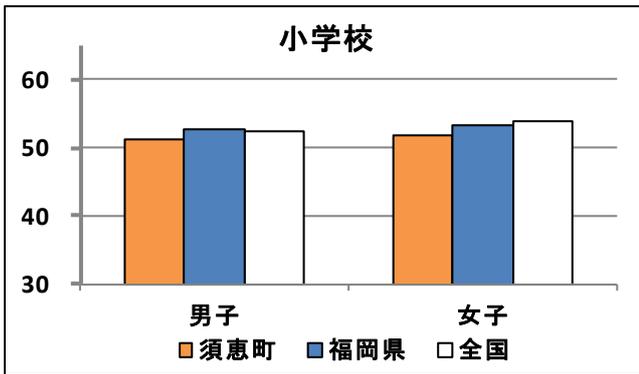
【篠栗町】



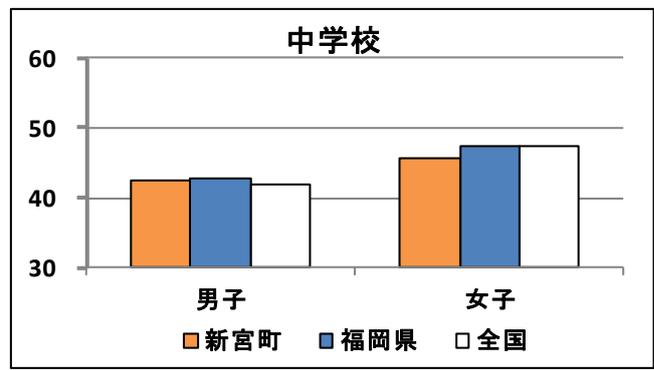
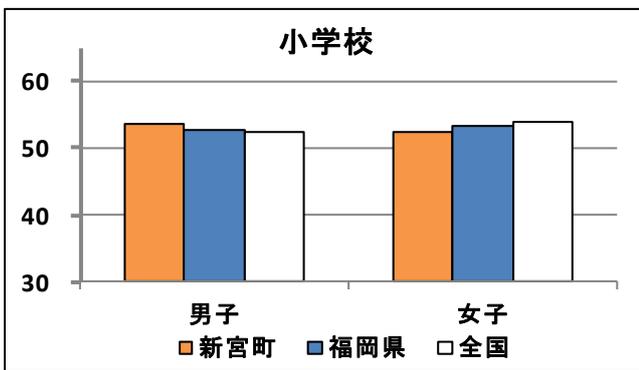
【志免町】



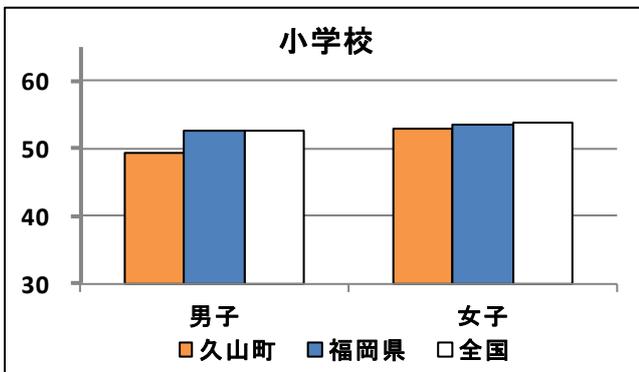
【須恵町】



【新宮町】

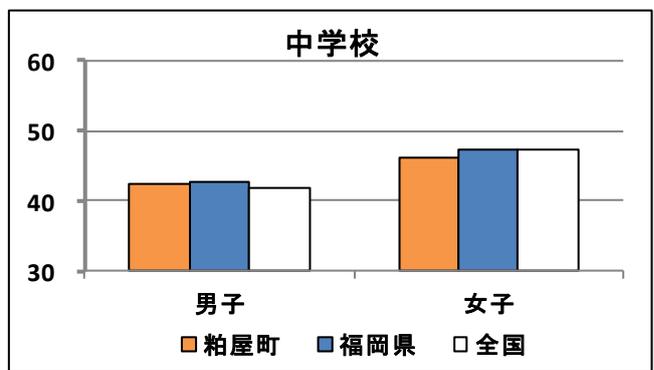
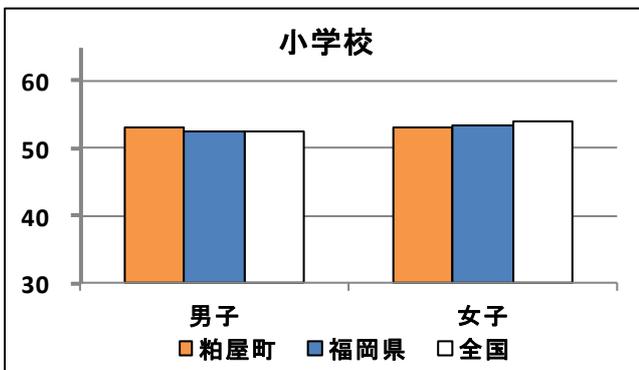


【久山町】

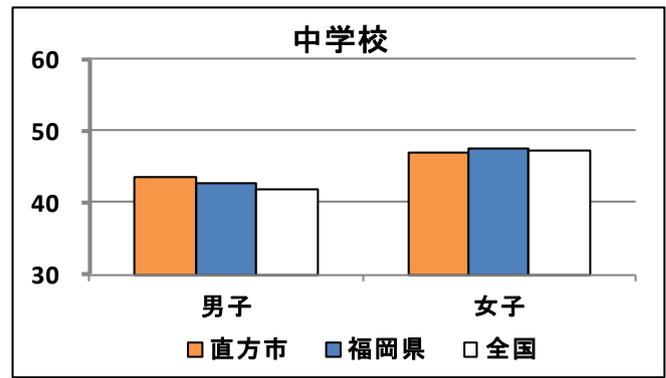
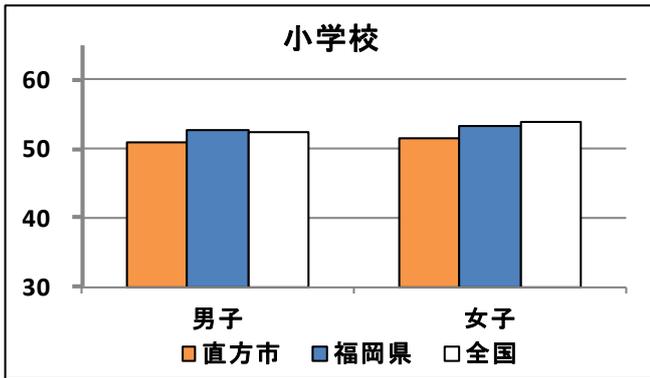


※町立中学校が1校のため、公表しない。

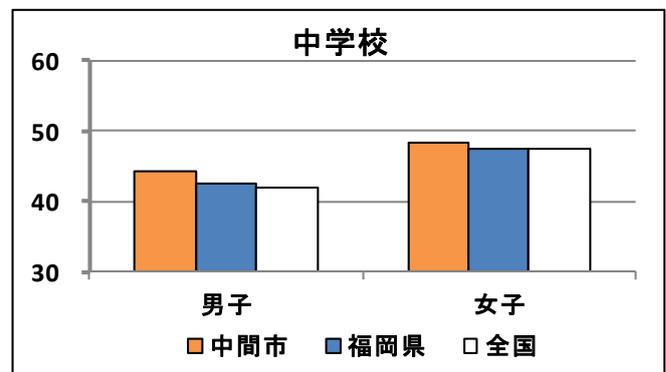
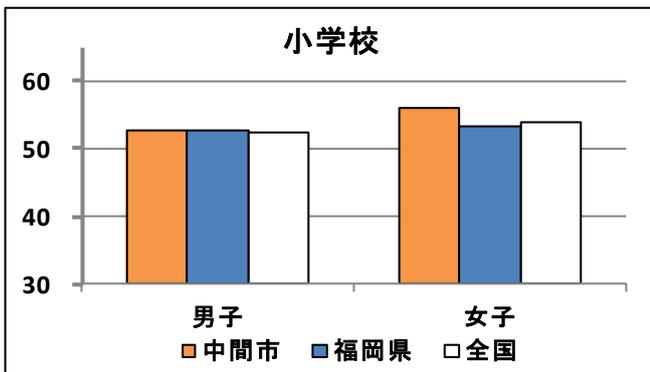
【粕屋町】



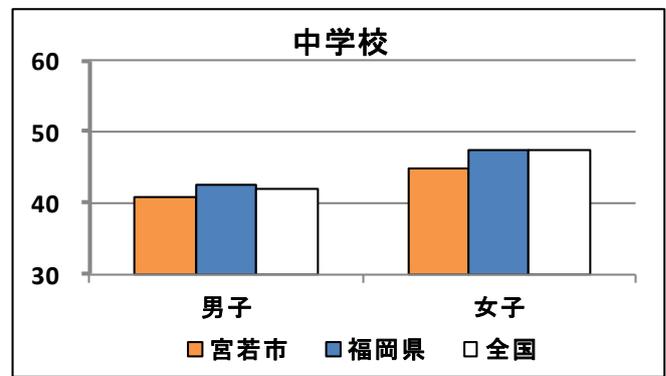
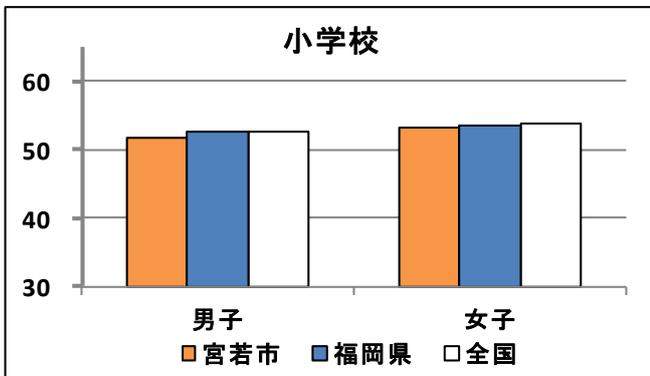
【直方市】



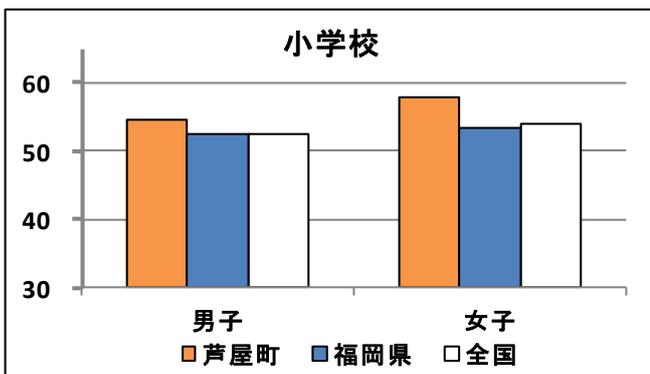
【中間市】



【宮若市】

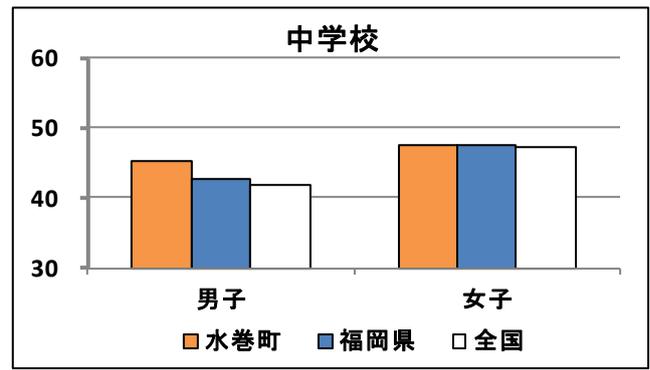
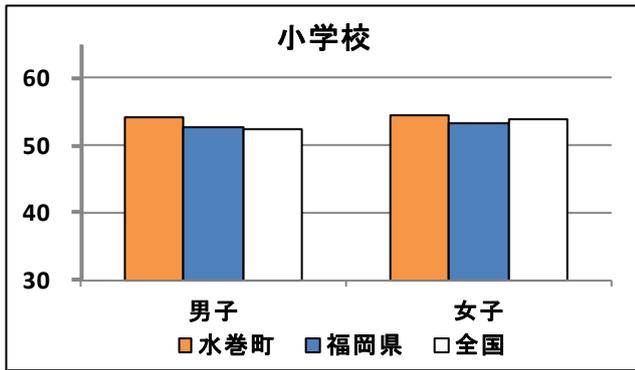


【芦屋町】

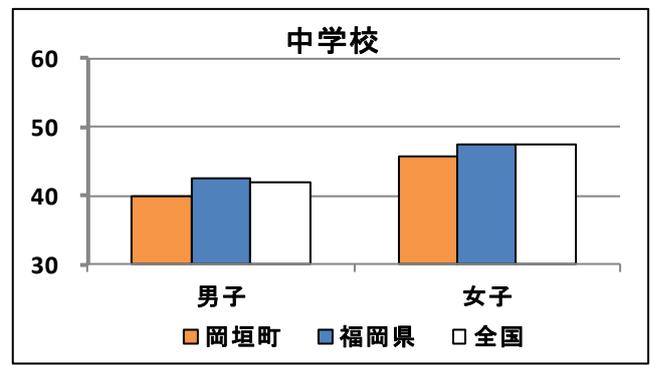
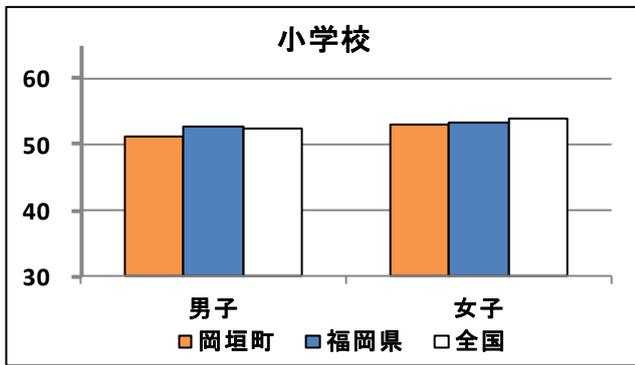


※町立中学校が1校のため、公表しない。

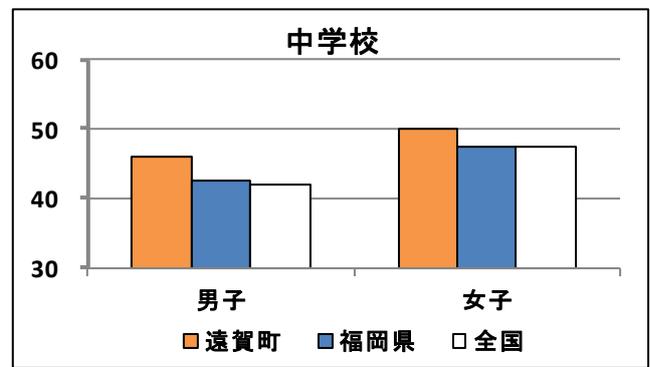
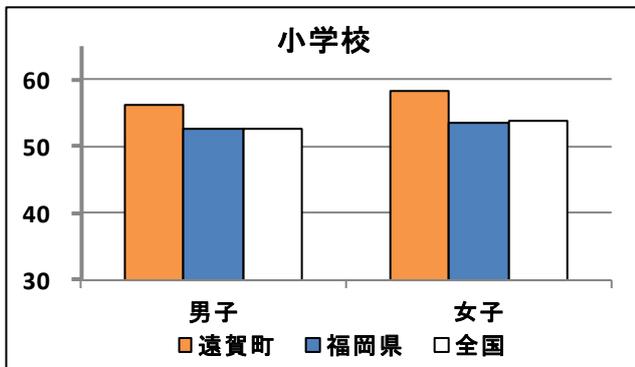
【水巻町】



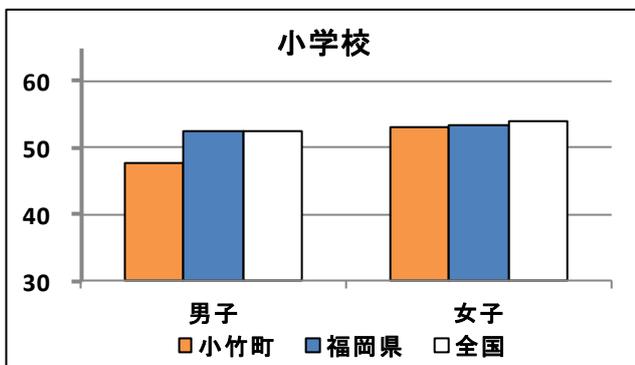
【岡垣町】



【遠賀町】

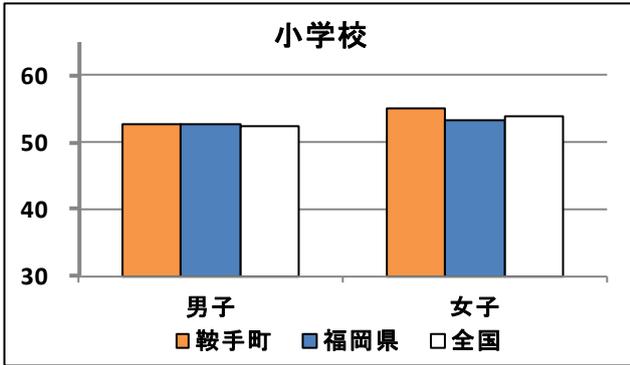


【小竹町】



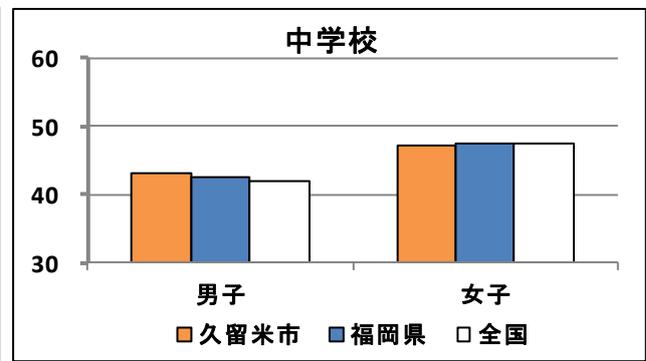
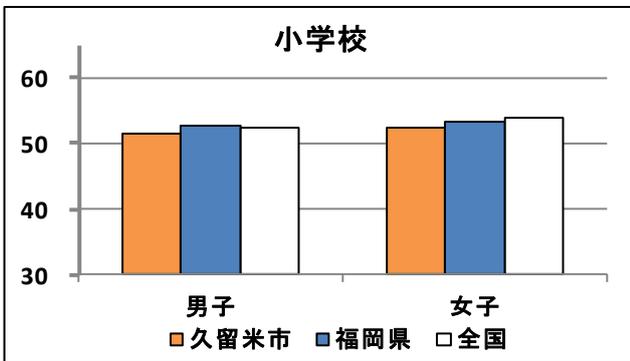
※町立中学校が1校のため、公表しない。

【鞍手町】

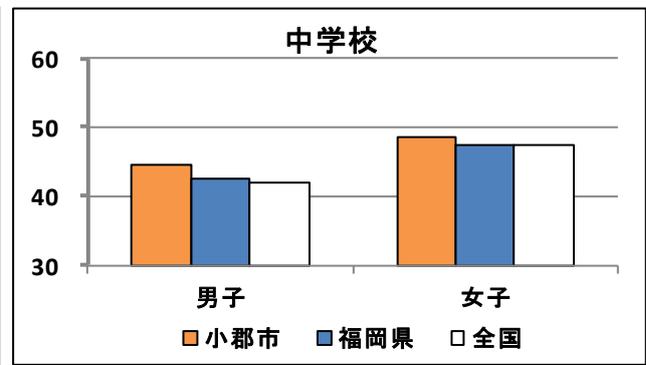
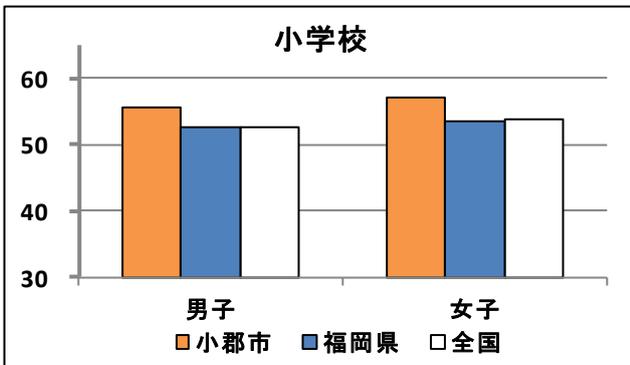


※町立中学校が1校のため、公表しない。

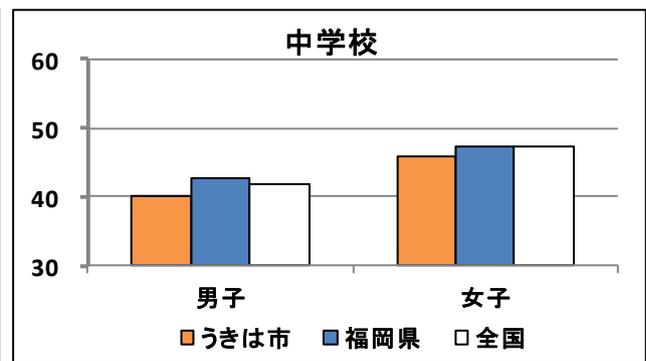
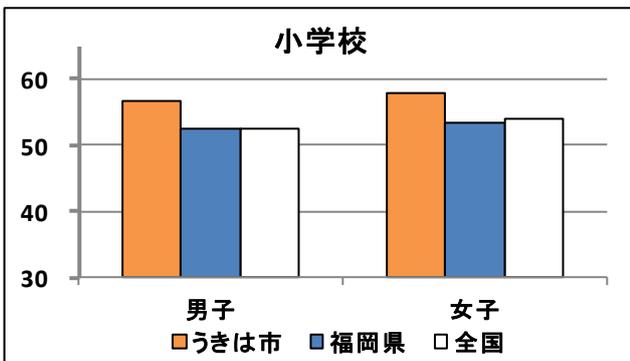
【久留米市】



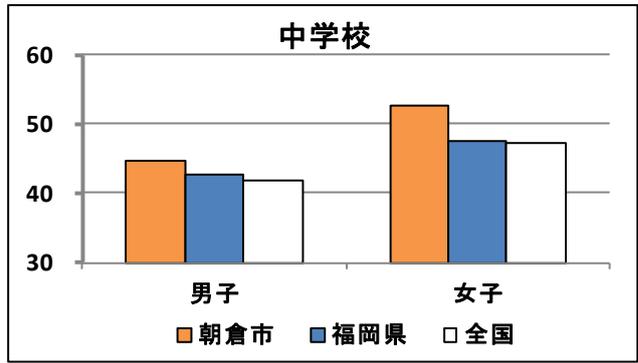
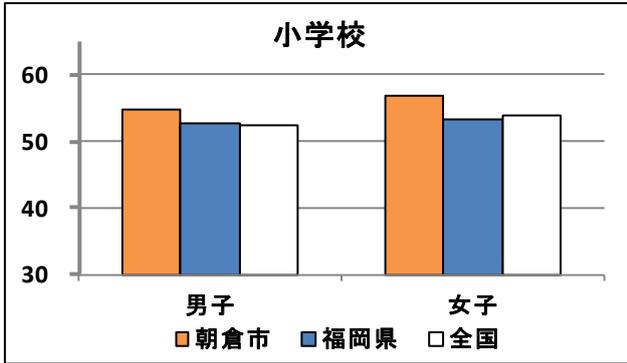
【小郡市】



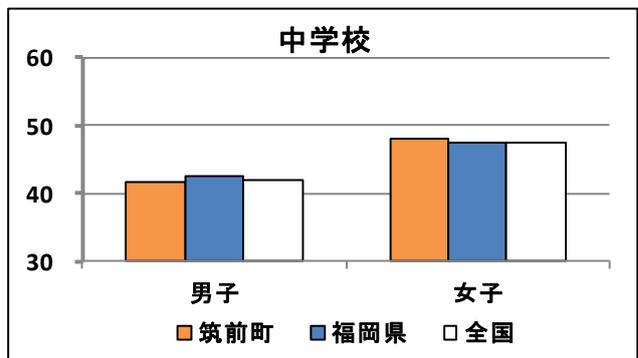
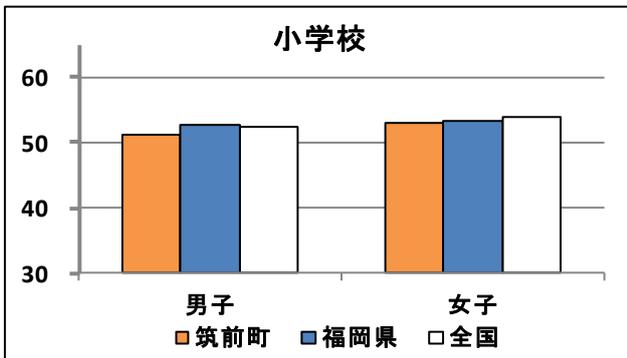
【うきは市】



【朝倉市】



【筑前町】

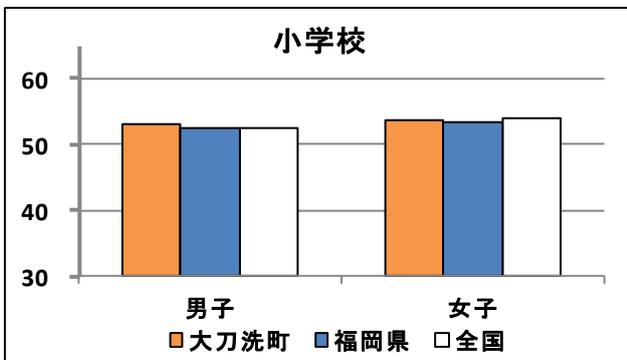


【東峰村】

※村立小学校が1校のため、公表しない。

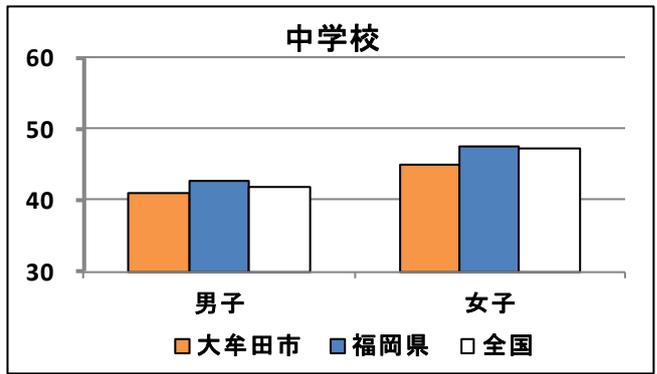
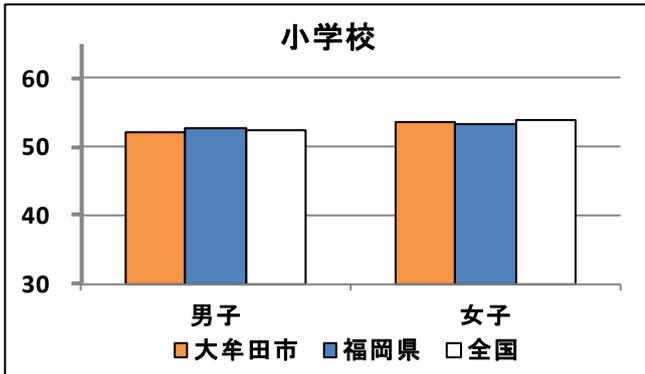
※村立中学校が1校のため、公表しない。

【大刀洗町】

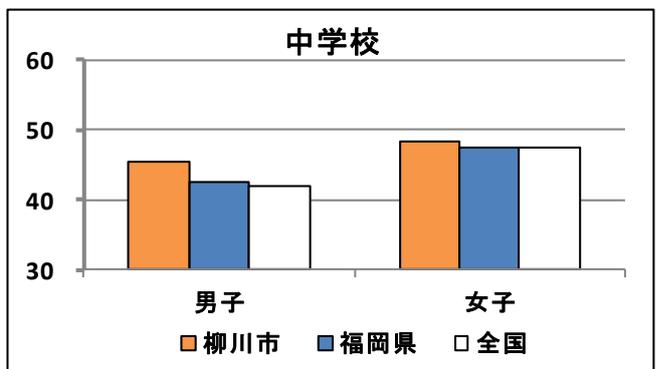
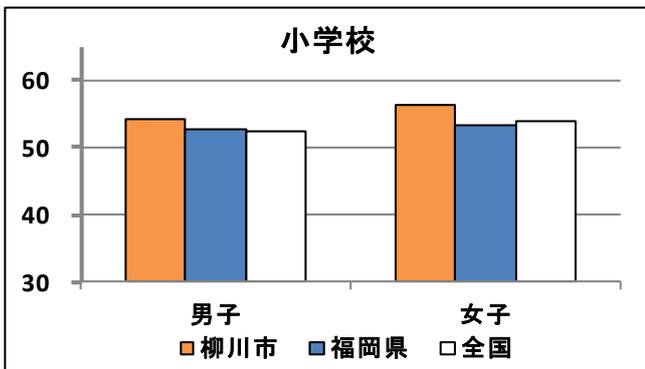


※町立中学校が1校のため、公表しない。

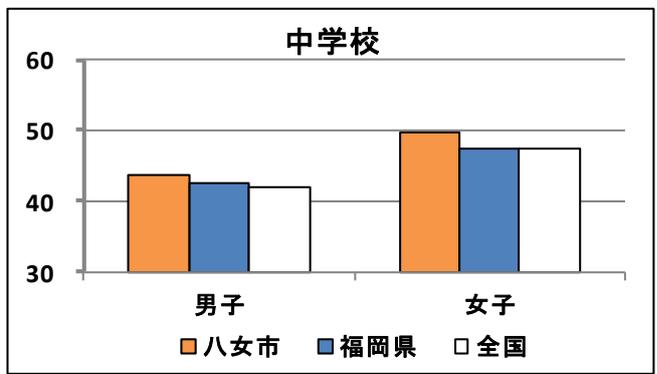
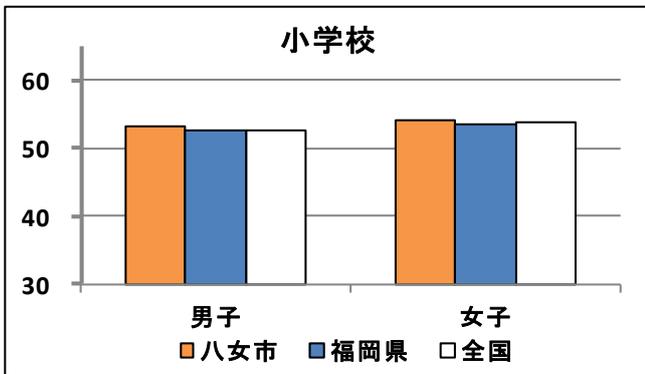
【大牟田市】



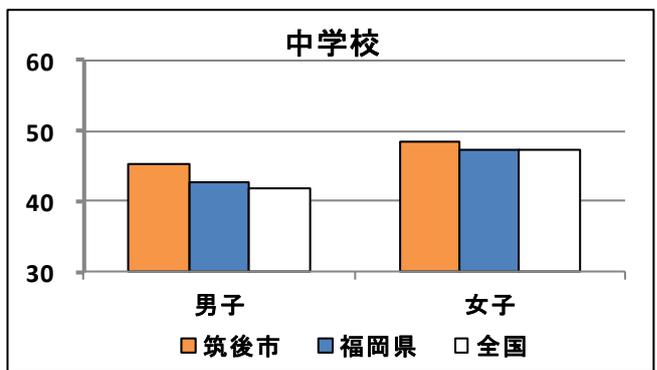
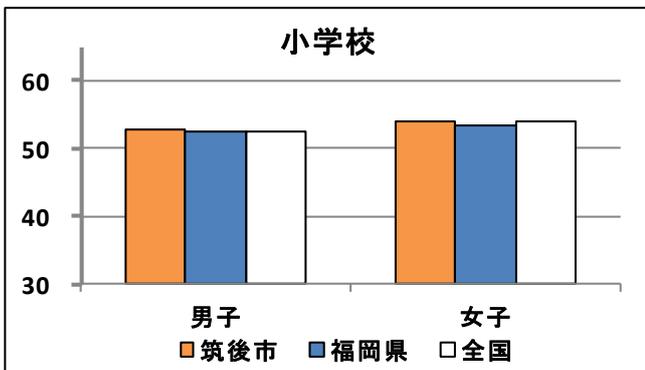
【柳川市】



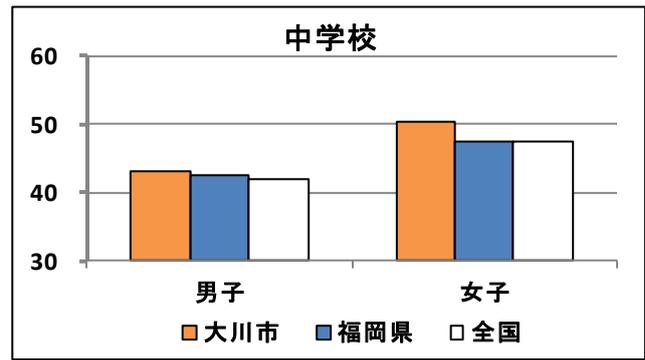
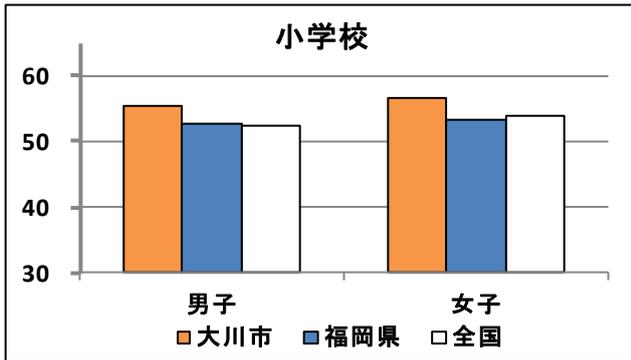
【八女市】



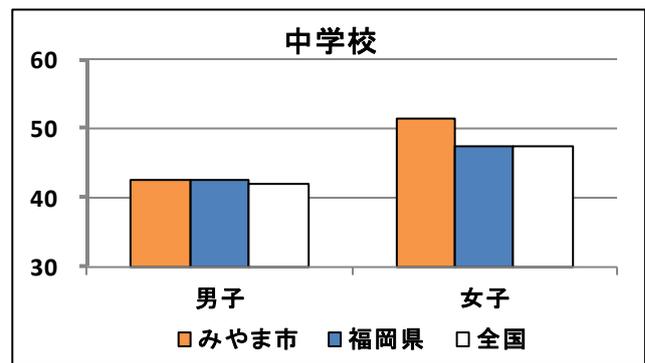
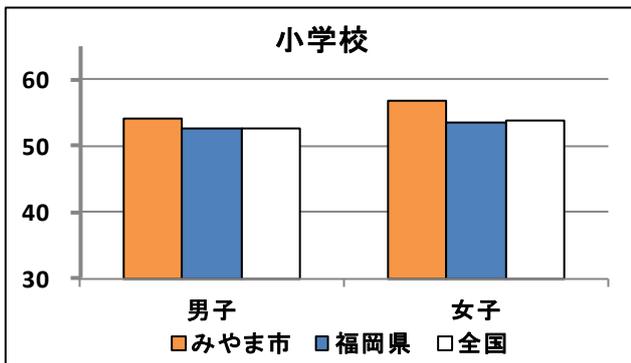
【筑後市】



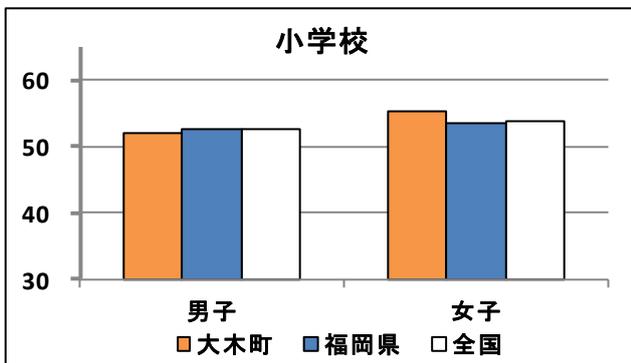
【大川市】



【みやま市】

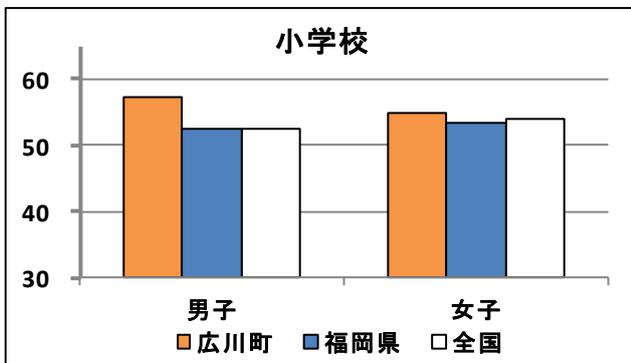


【大木町】



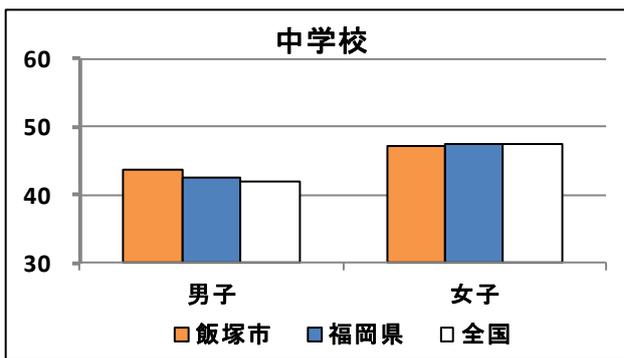
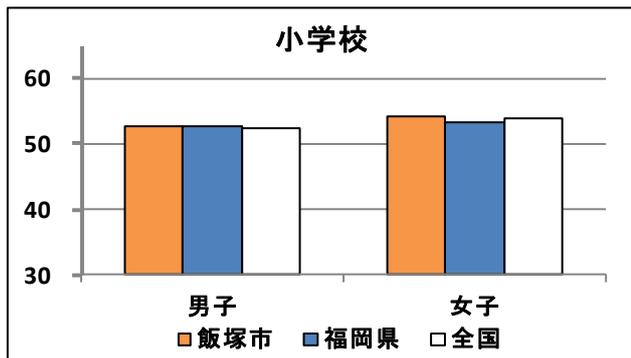
※町立中学校が1校のため、公表しない。

【広川町】

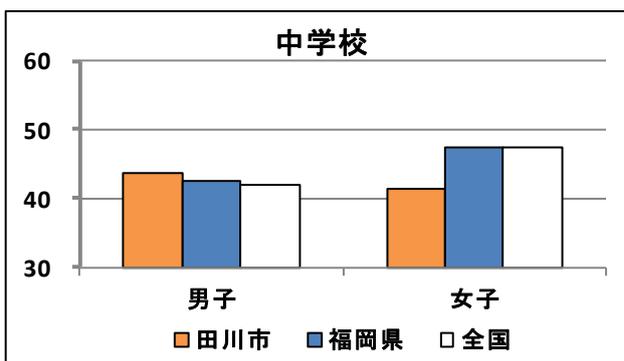
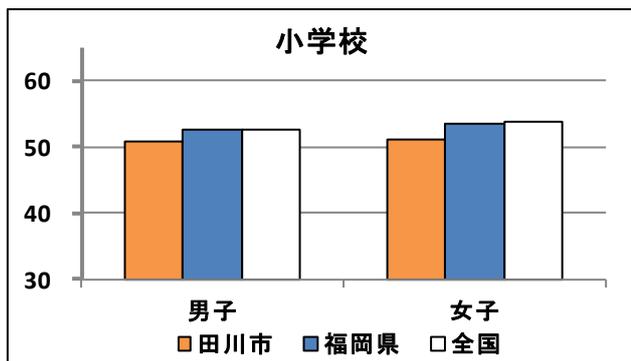


※町立中学校が1校のため、公表しない。

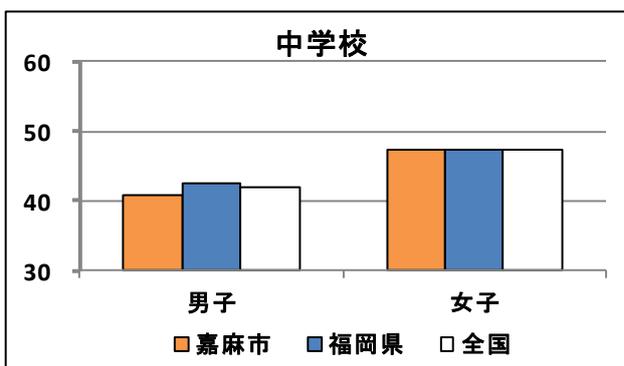
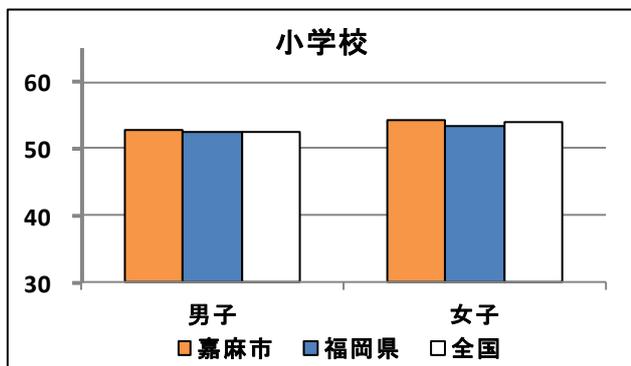
【飯塚市】



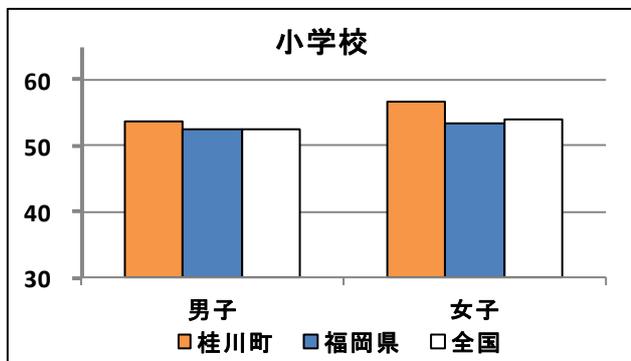
【田川市】



【嘉麻市】



【桂川町】



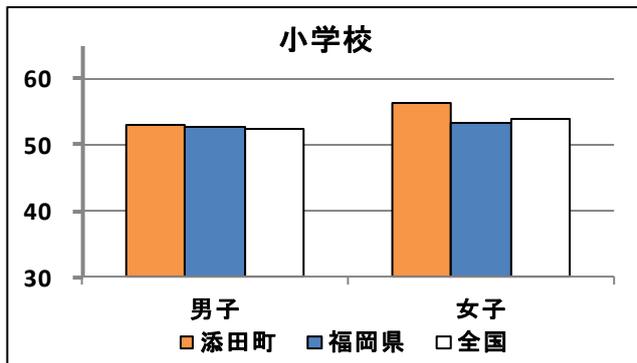
※町立中学校が1校のため、公表しない。

【香春町】

※町立小学校(義務教育学校前期課程)
が1校のため、公表しない。

※町立中学校(義務教育学校後期課程)
が1校のため、公表しない。

【添田町】



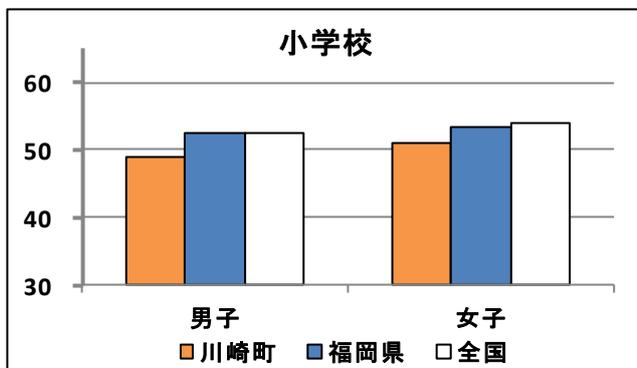
※町立中学校が1校のため、公表しない。

【糸田町】

※町立小学校が1校のため、公表しない。

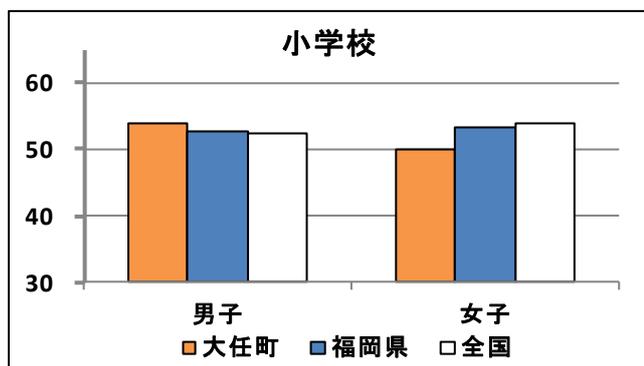
※町立中学校が1校のため、公表しない。

【川崎町】



※町立中学校が1校のため、公表しない。

【大任町】



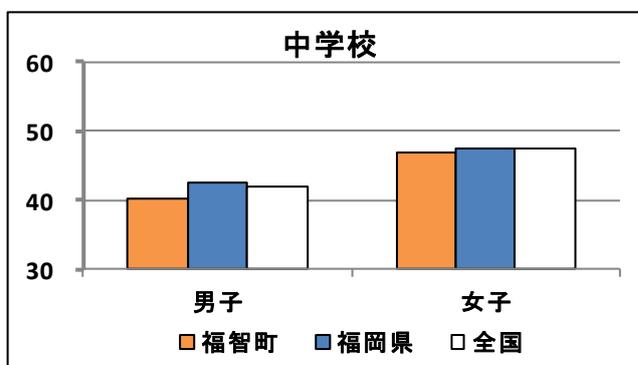
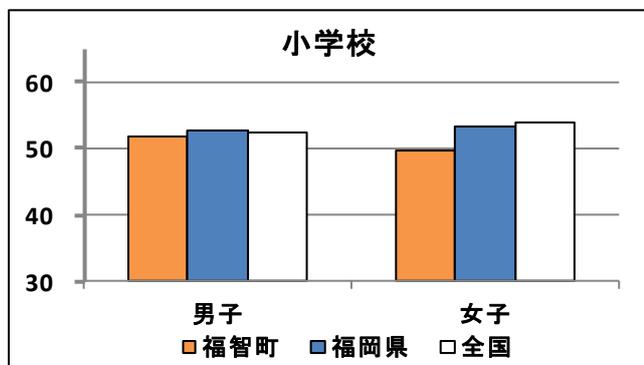
※町立中学校が1校のため、公表しない。

【赤村】

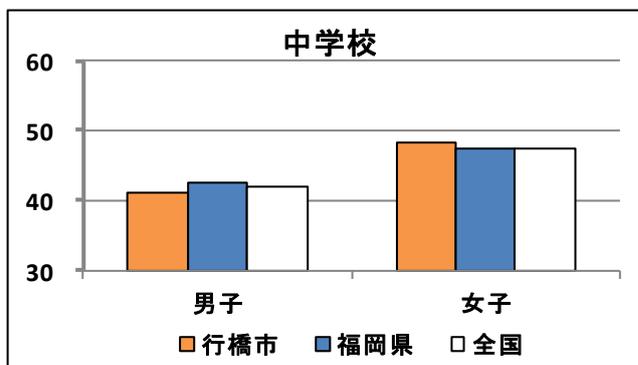
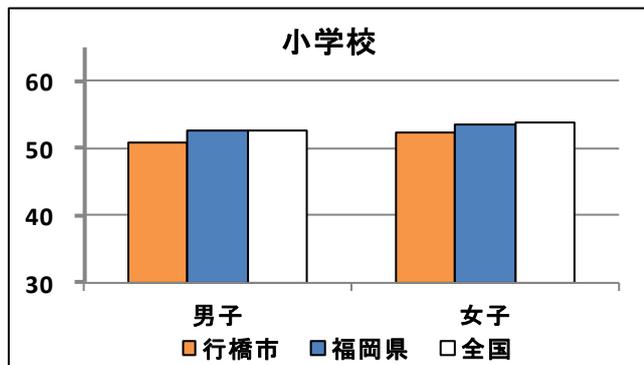
※村立小学校が1校のため、公表しない。

※村立中学校が1校のため、公表しない。

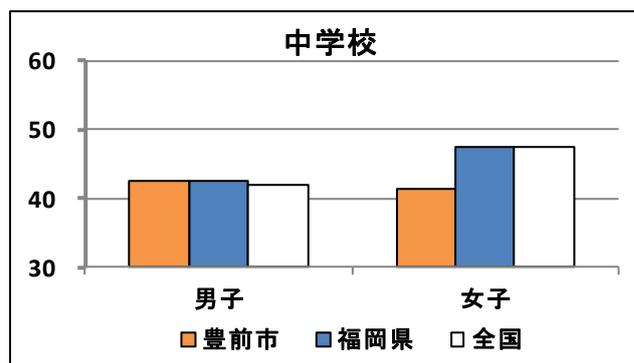
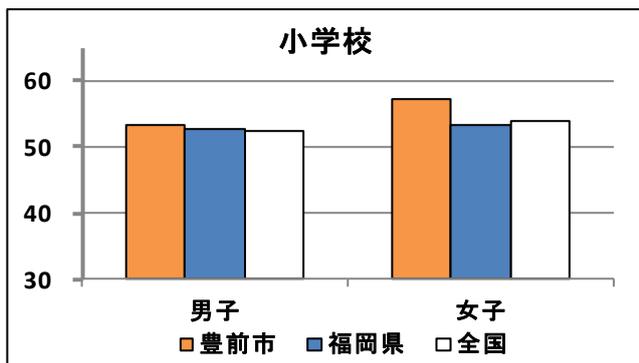
【福智町】



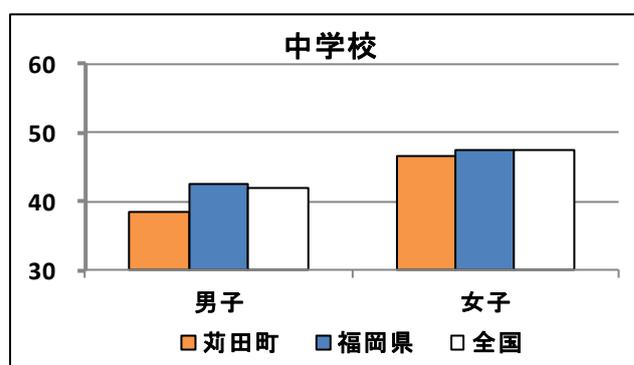
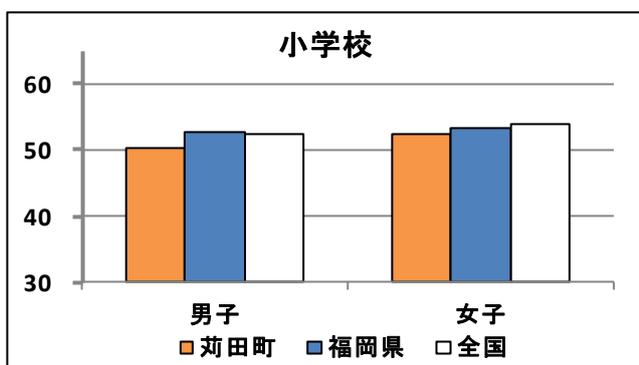
【行橋市】



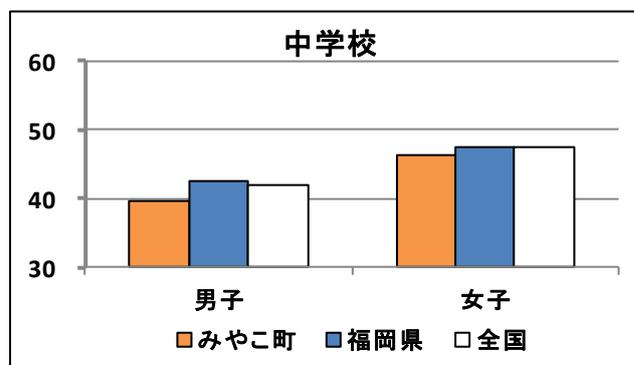
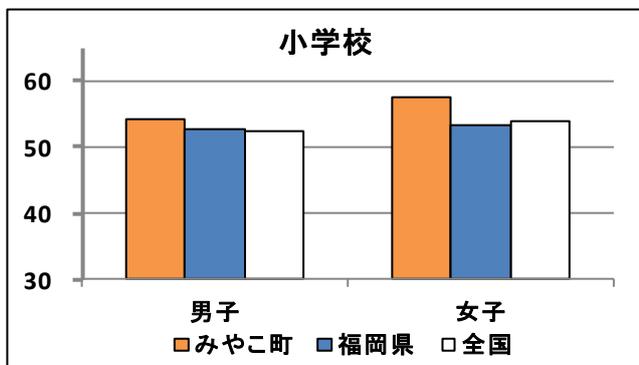
【豊前市】



【苅田町】



【みやこ町】

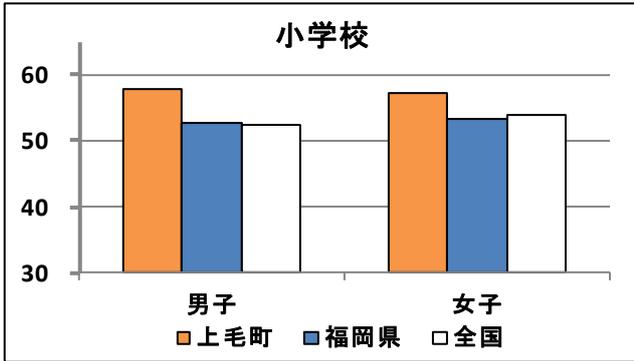


【吉富町】

※町立小学校が1校のため、公表しない。

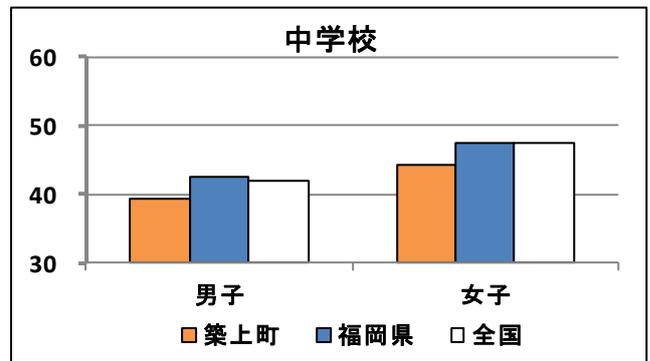
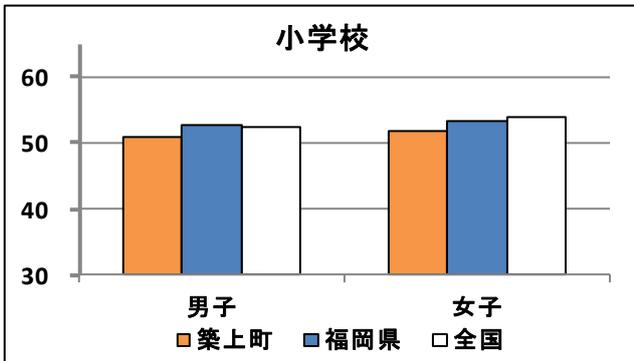
※町外一市中学校組合立中学校が1校のため、公表しない。

【上毛町】

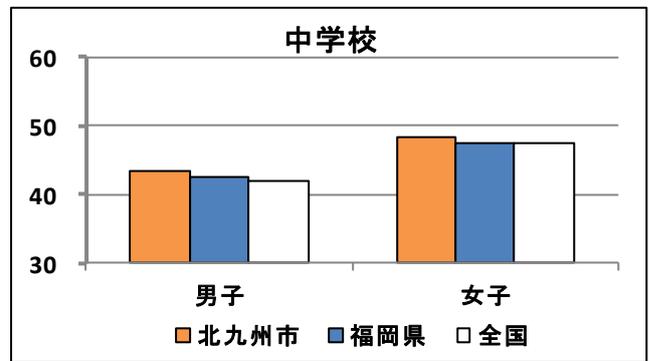
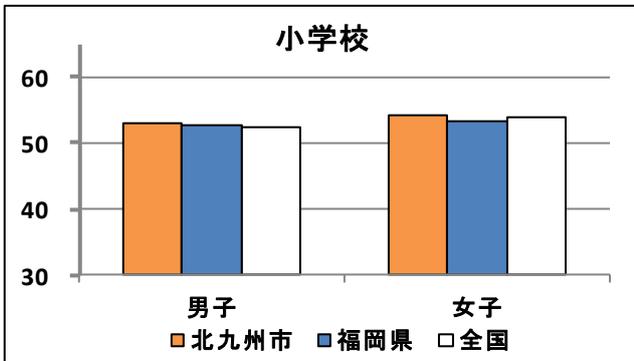


※町立中学校が1校のため、公表しない。

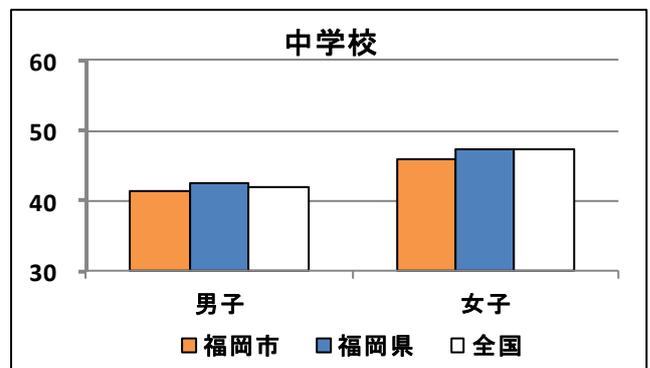
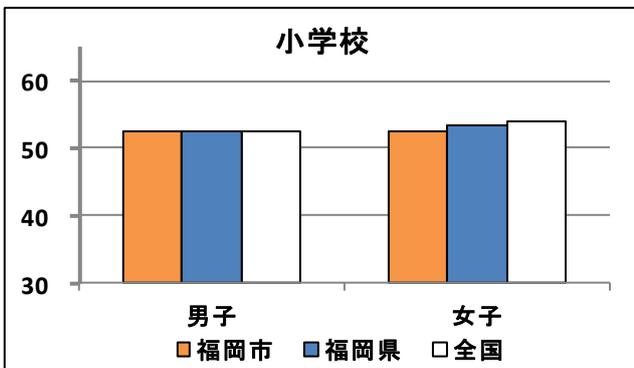
【築上町】



【北九州市】

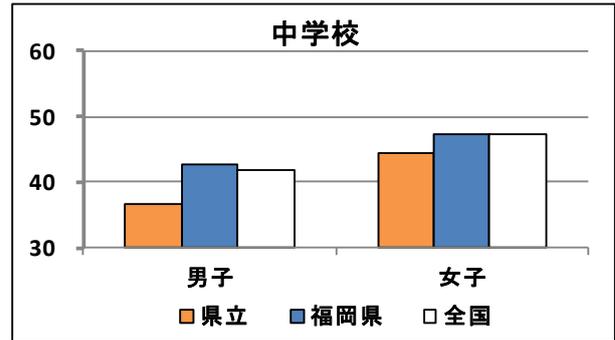


【福岡市】



【県立中学校・県立中等教育学校(前期課程)】

※県立小学校はない。



Ⅱ 児童生徒に対する調査結果の概要

Ⅱ-2 児童生徒に対する調査

(1) 運動やスポーツに対する意識

- ① 「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」の回答

ア 福岡県の推移と全国との比較

イ 各地区の状況

- ② 「あなたにとって運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツは、大切なものですか」の回答

ア 福岡県の推移と全国との比較

イ 各地区の状況

- ③ 「運動やスポーツに対する意識」と「体力合計点」とのクロス集計

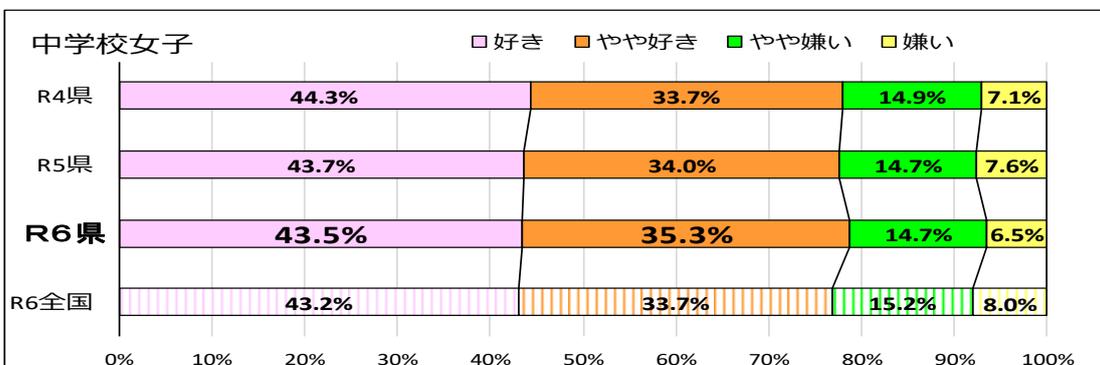
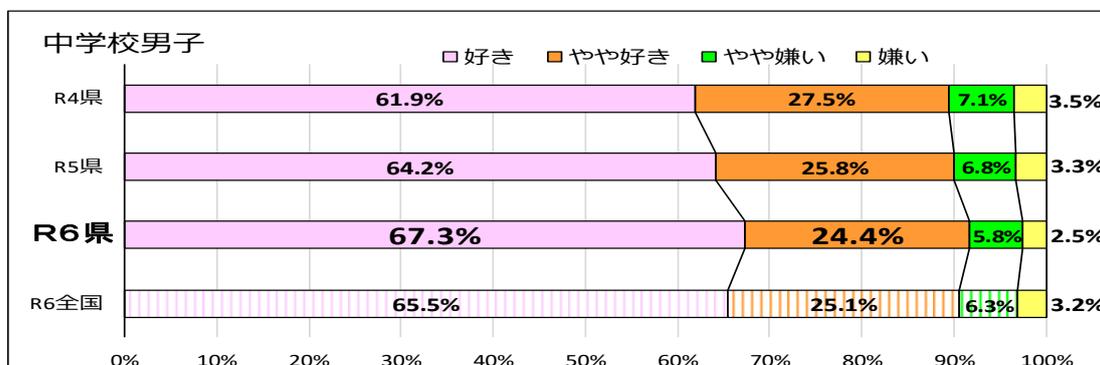
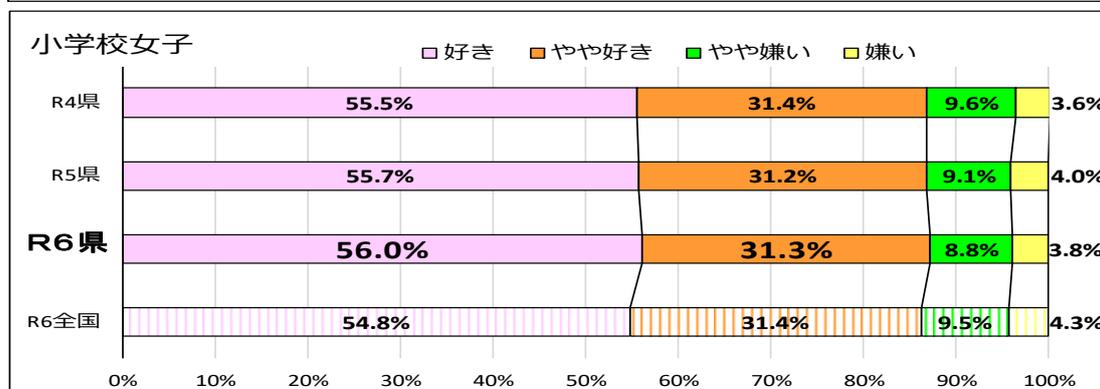
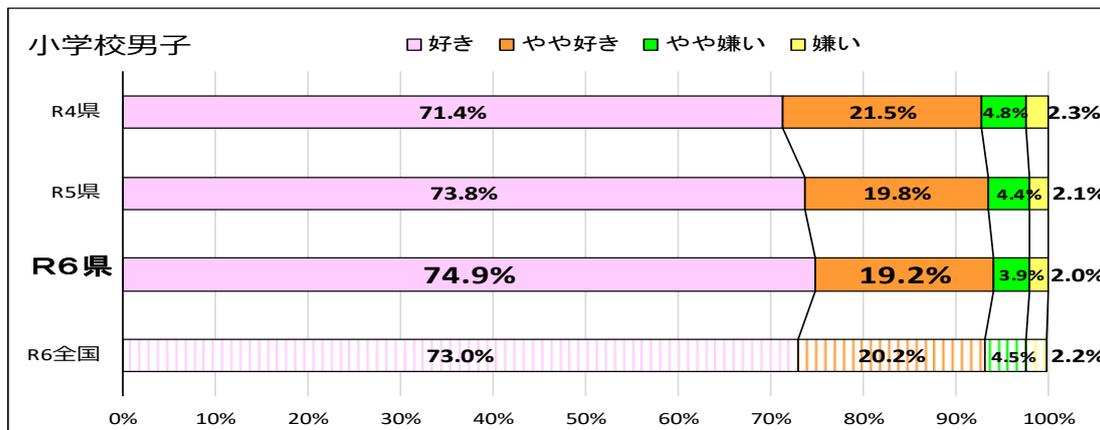
【調査結果に関する注意事項と説明】

- ① 「Ⅱ-2 児童生徒に対する調査」以降については、政令市(福岡市・北九州市)を除いたデータとなっています。
- ② 集計結果における百分率は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位までで示しているため、百分率の合計が100%にならないことがあります。(複数回答を除く)

Ⅱ－２ 児童生徒に対する調査 (1) 運動やスポーツに対する意識

① 「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」の回答

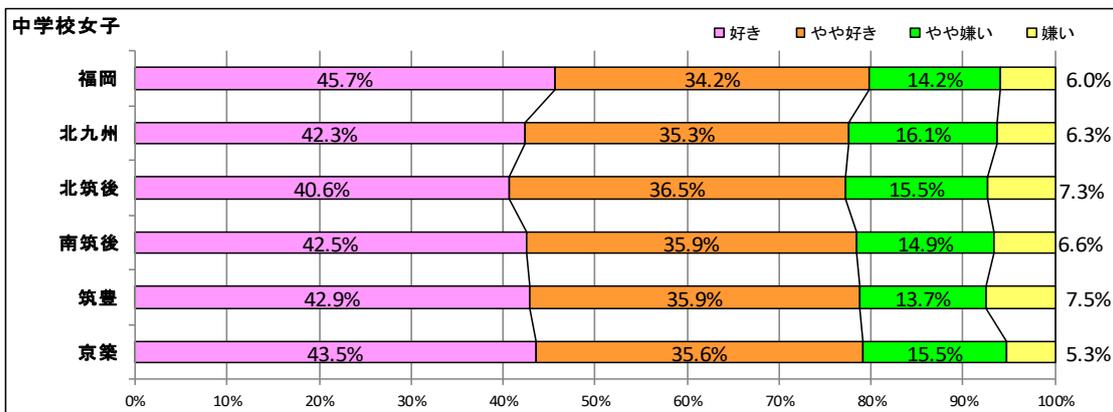
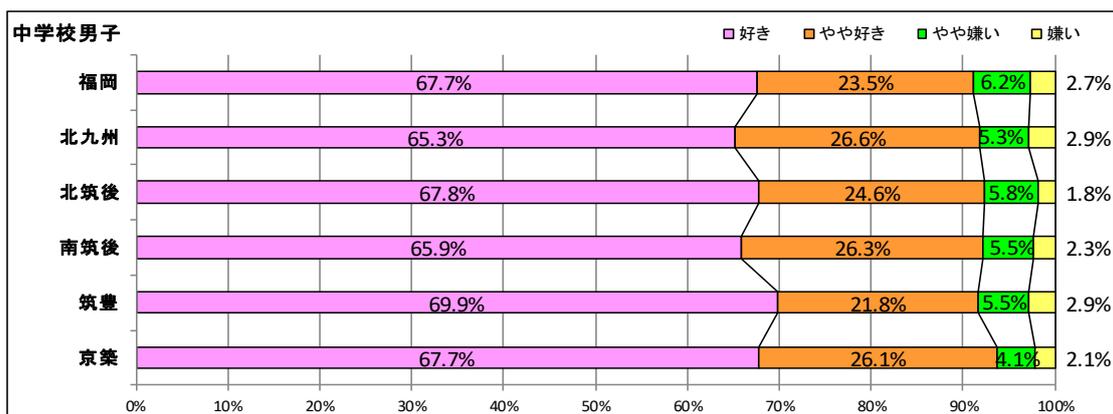
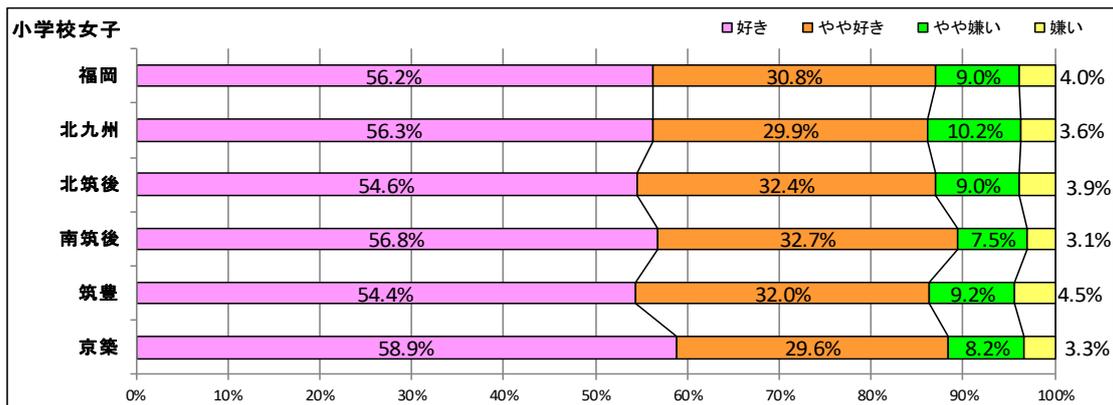
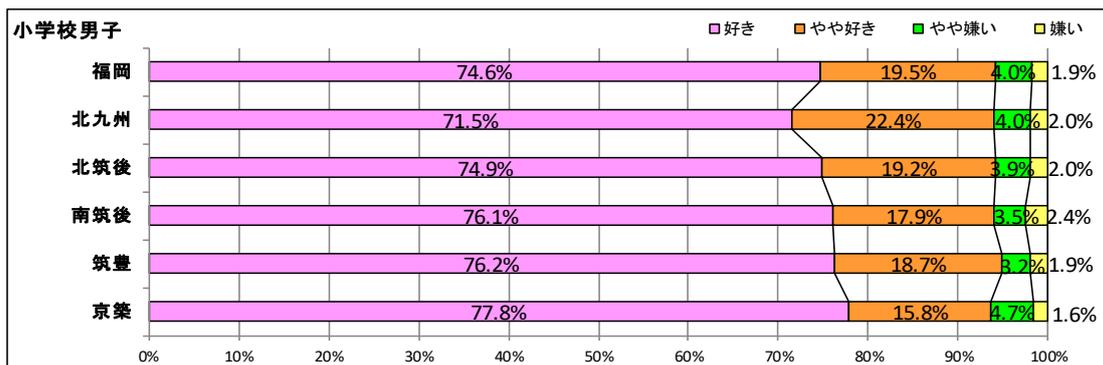
ア 福岡県の推移と全国との比較



【福岡県の状況】

- 小学校男女及び中学校男女すべての区分において、「好き・やや好き」と回答した児童生徒の割合は、全国平均値を上回った。
- 令和4年度から比較すると、「好き・やや好き」と回答した児童生徒の割合は、小学校男女及び中学校男女すべての区分において増加した。

イ 各地区の状況



【小学校の状況】

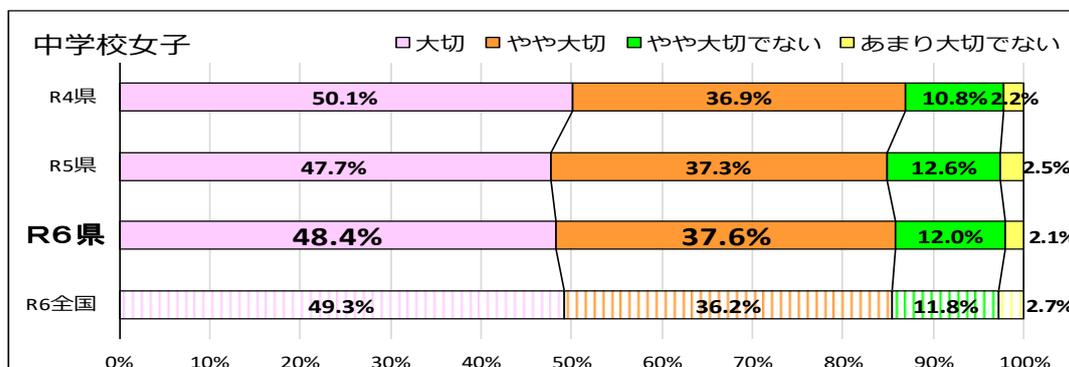
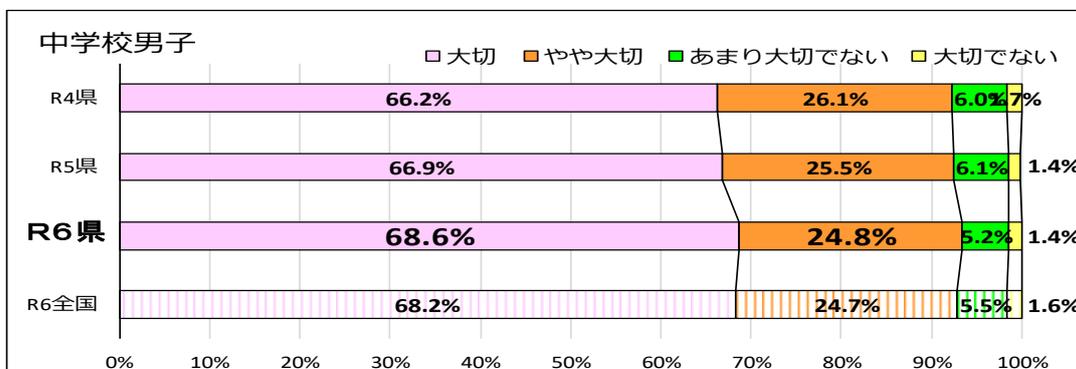
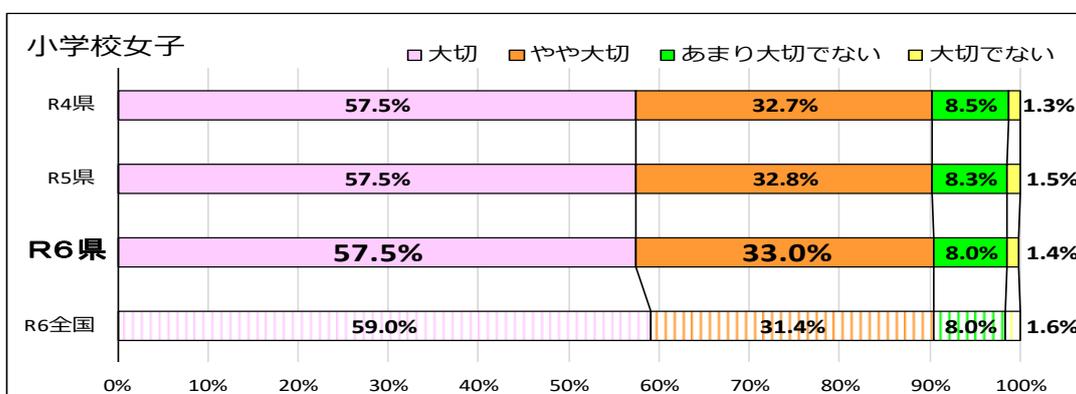
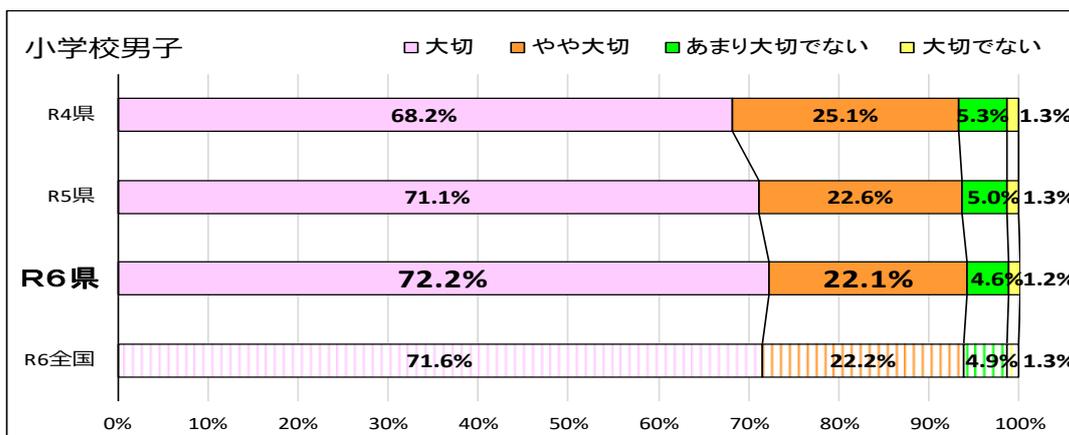
- 「好き・やや好き」と回答した児童の割合を全国値（男子 93.2% 女子 86.2%）と比較すると、男子においては、全ての地区が上回り、女子においては、福岡・北筑後・南筑後・筑豊・京築が上回った。

【中学校の状況】

- 「好き・やや好き」と回答した生徒の割合を全国値（男子 90.6% 女子 76.9%）と比較すると、男女において、全ての地区が上回った。

② 「あなたにとって運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツは、大切なものですか」
の回答

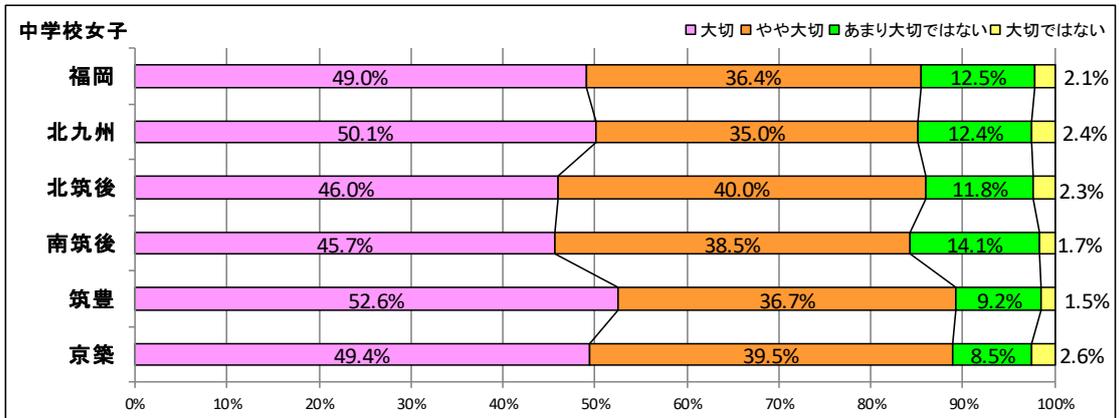
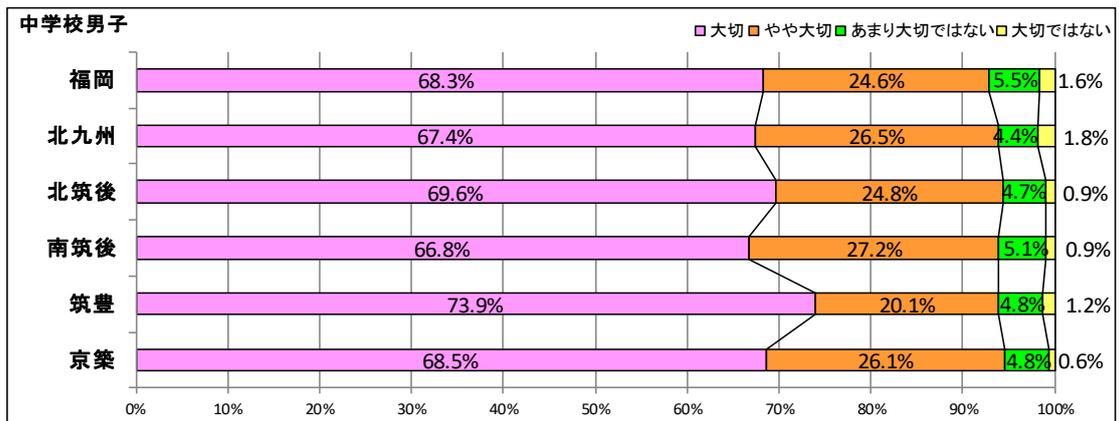
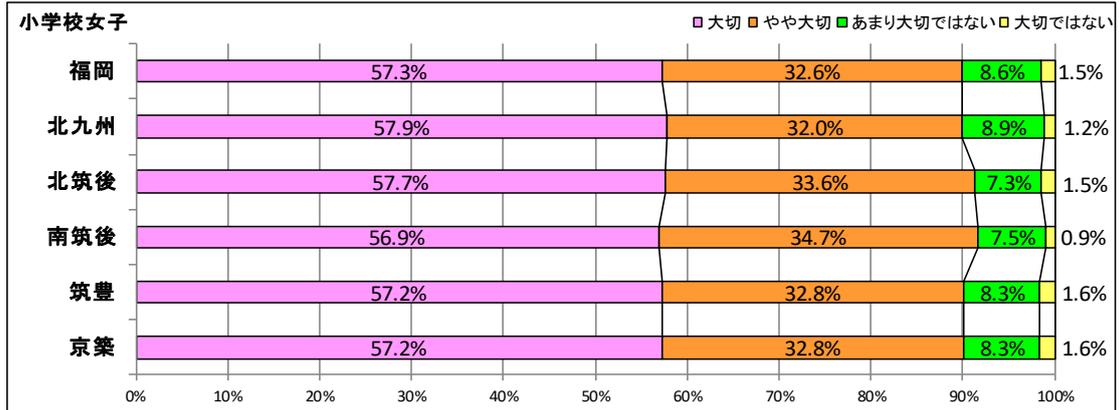
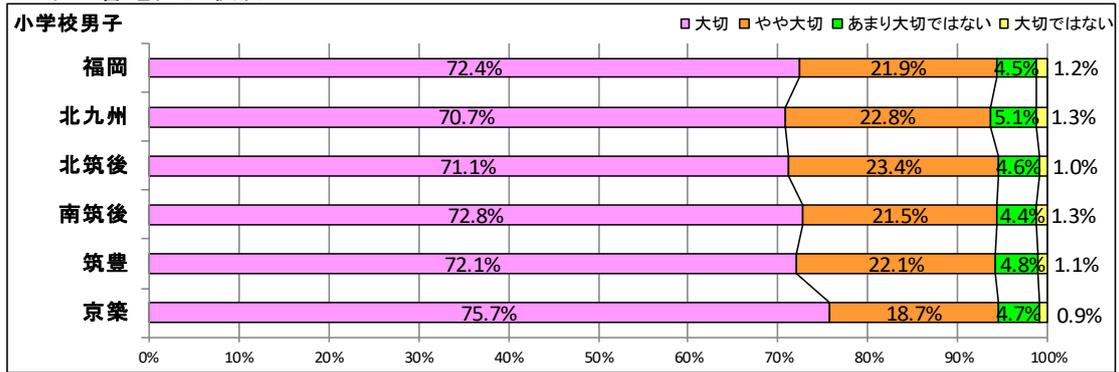
ア 福岡県の推移と全国との比較



【福岡県の状況】

- 小学校男女及び中学校男女すべての区分において、「大切・やや大切」と回答した児童生徒の割合は、全国平均値を上回った。
- 令和4年度から比較すると、「大切・やや大切」と回答した児童生徒の割合は、小学校男女及び中学校男子において増加し、中学校女子においては減少した。

イ 各地区の状況



【小学校の状況】

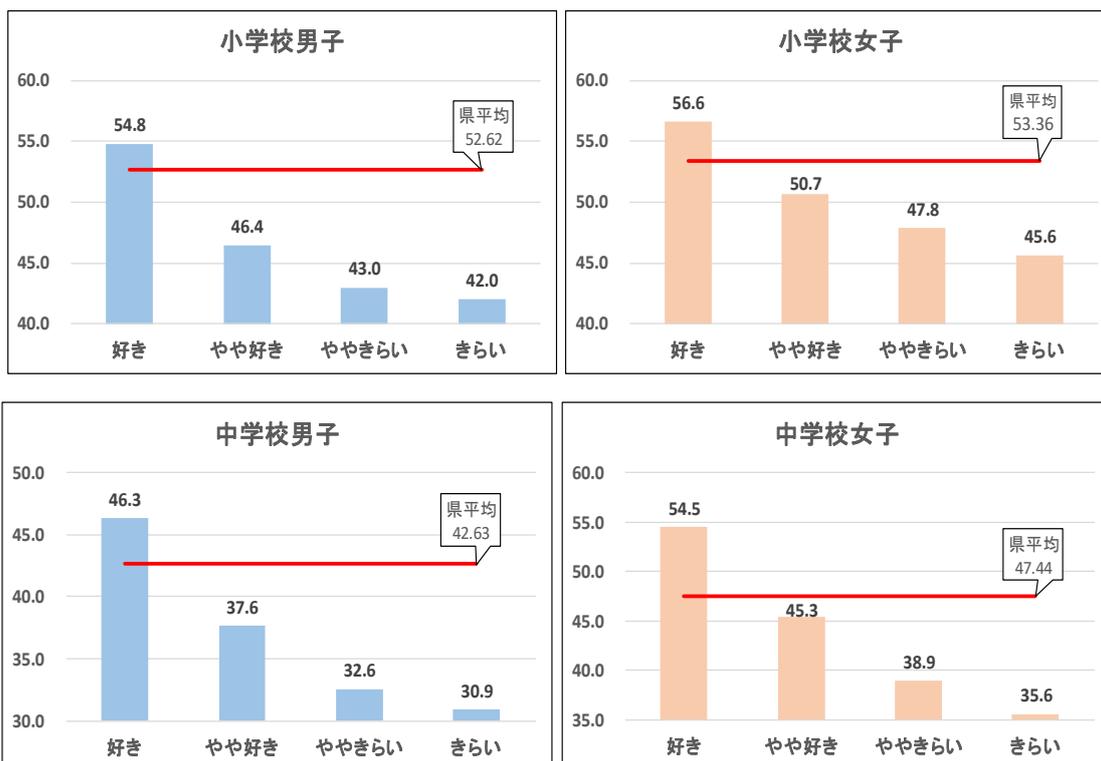
- 「大切・やや大切」と回答した児童の割合を全国平均値（男子 93.8% 女子 90.4%）と比較すると、男子においては、福岡・北筑後・南筑後・筑豊・京築が上回り、女子においては、北筑後・南筑後が上回った。

【中学校の状況】

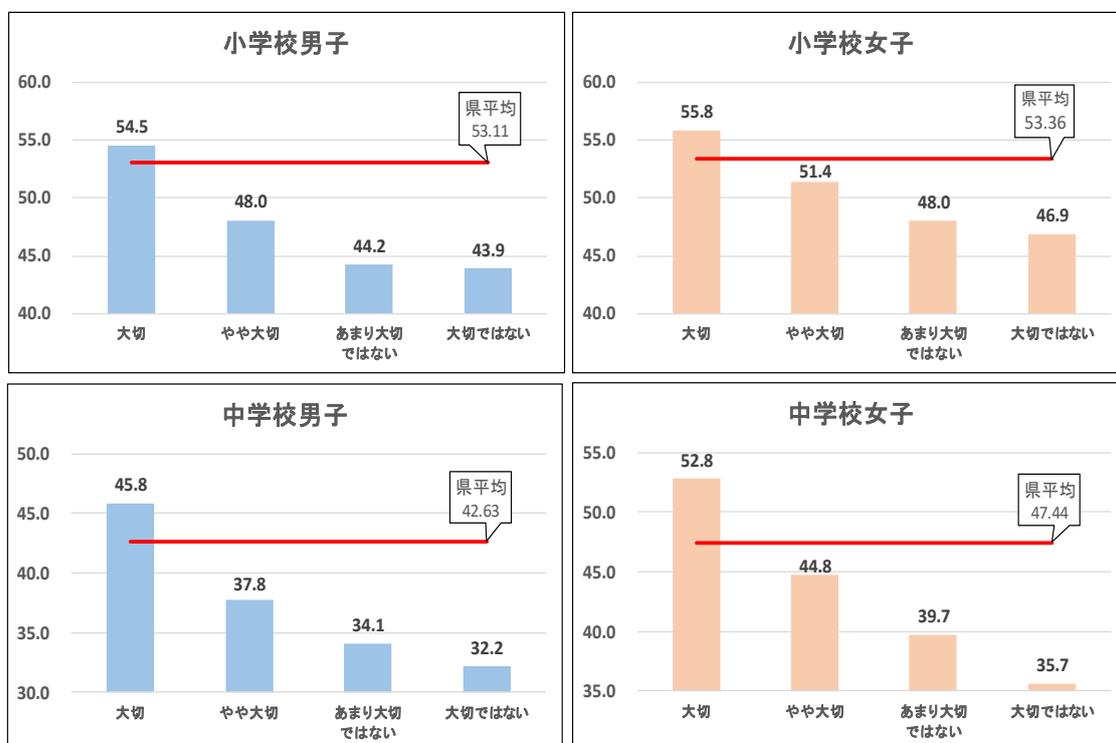
- 「大切・やや大切」と回答した生徒の割合を全国平均値（男子 92.9% 女子 85.5%）と比較すると、男子においては、北九州・北筑後・南筑後・筑豊・京築が上回り、女子においては、北筑後・筑豊・京築が上回った。

③ 「運動やスポーツに対する意識」と「体力合計点」とのクロス集計

ア 「運動の好き嫌い」と「体力合計点」とのクロス集計



イ 「運動やスポーツは大切か」と「体力合計点」とのクロス集計



【福岡県の状況】

小中学校男女ともに、運動やスポーツをすることが「好き」、運動やスポーツは「大切」と回答した児童・生徒ほど、体力合計点が高かった。また、小中学校男女ともに「好き」「大切」と回答した児童・生徒の体力合計点平均値は、県平均値より高かった。

Ⅱ 児童生徒に対する調査結果の概要

Ⅱ-2 児童生徒に対する調査

(2) 1週間の総運動時間

- ① 「学校の体育の授業以外で、運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをどのくらいしていますか」の回答

ア 福岡県の推移と全国との比較

イ 各地区の状況

ウ 「1週間の総運動時間」と「体力合計点」とのクロス集計

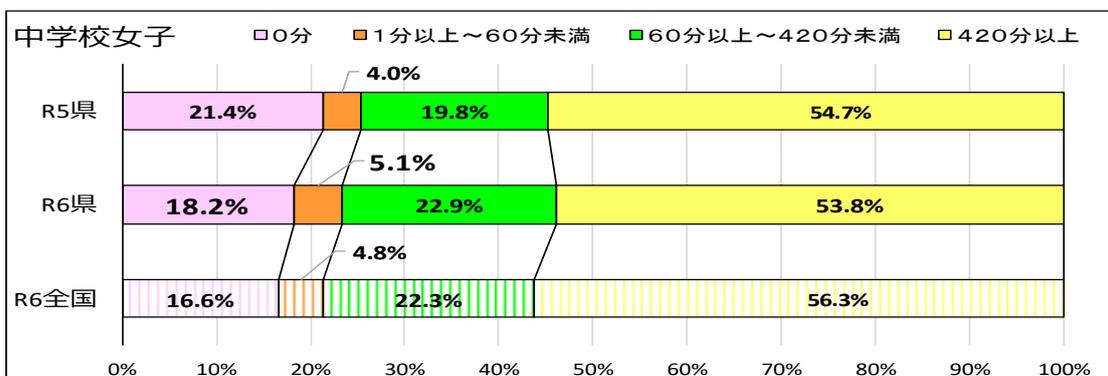
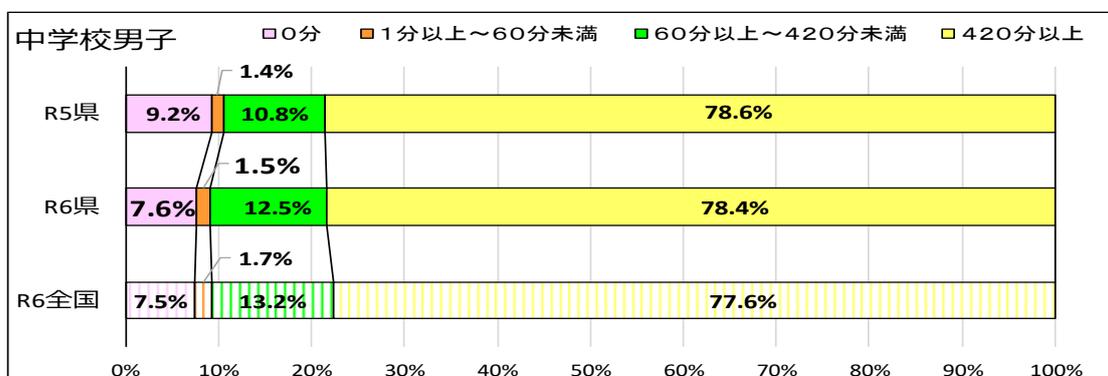
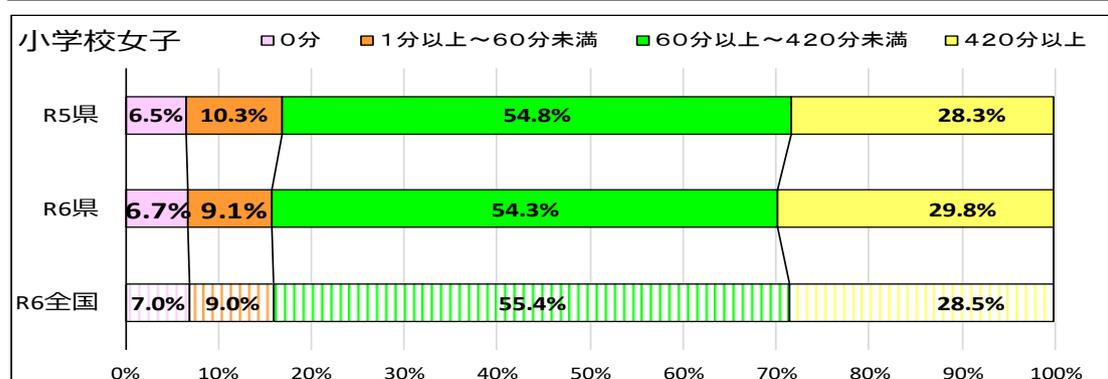
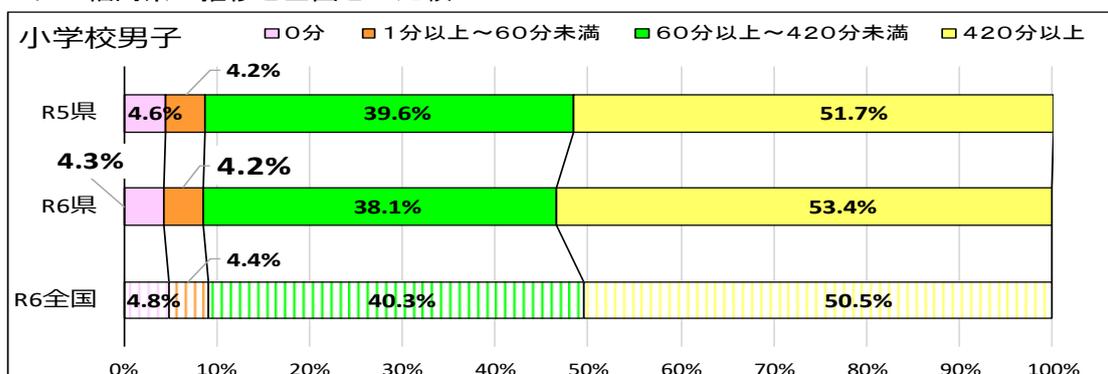
【1週間の総運動時間について】

- ・小学校は、ふだんの1週間について「学校の体育の授業以外で、運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツを、合計で1日およそどのくらいの時間していますか」に対する各曜日の回答の合計。
 - ・中学校は、「学校の運動部や地域のクラブ活動、地域のスポーツクラブ、それ以外の運動やスポーツ、それぞれ何分くらい活動していますか（学校の体育の授業を除く）」に対する各曜日の回答の合計。
- ※「体を動かす遊びを含む」の文言は平成26年度より追加した。

Ⅱ-2 児童生徒に対する調査 (2) 1週間の総運動時間

① 「学校の体育の授業以外で、運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをどのくらいしていますか」の回答

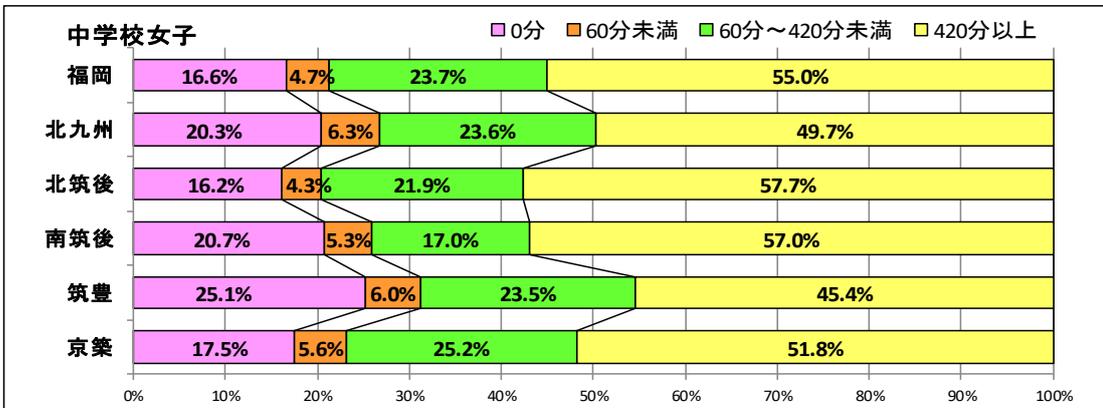
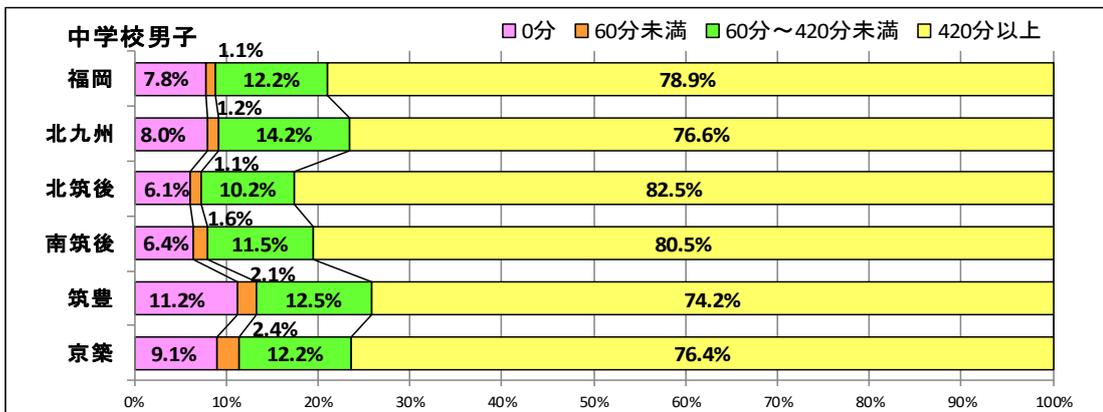
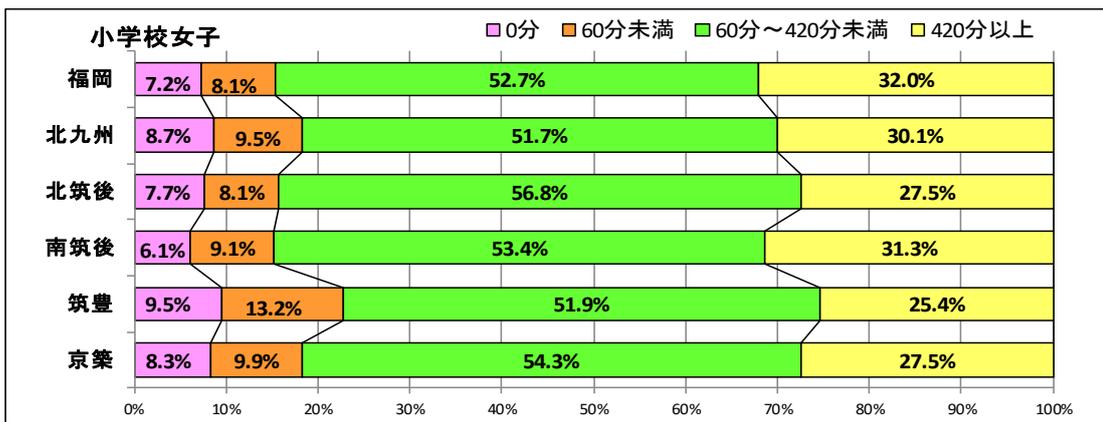
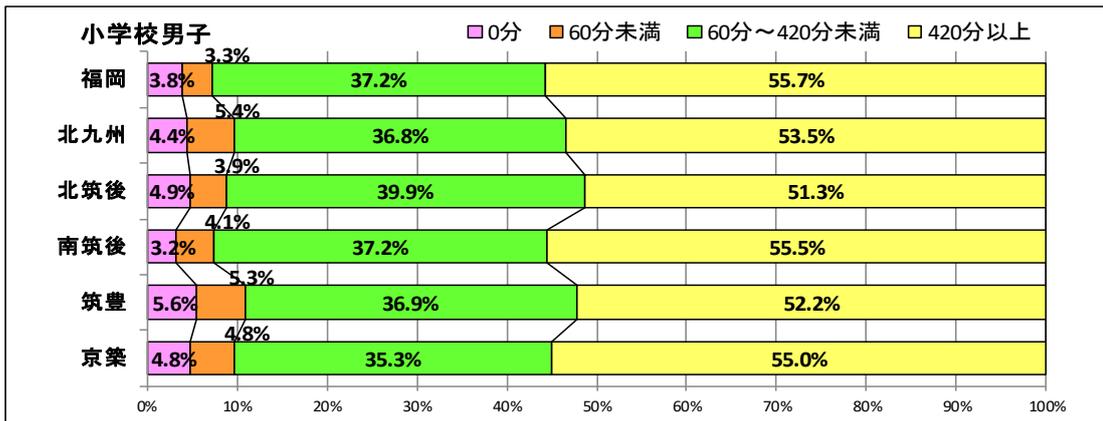
ア 福岡県の推移と全国との比較



【福岡県の状況】

- 小学校男女、中学校男子の1週間の総運動時間「60分以上」の割合は、全国平均を上回っている。しかし、中学校女子は、全国平均を下回っている。
- 令和5年度と比較すると、1週間の総運動時間「60分以上」の割合は、小学校男女及び中学校男女の全ての区分において増加している。

イ 各地区の状況



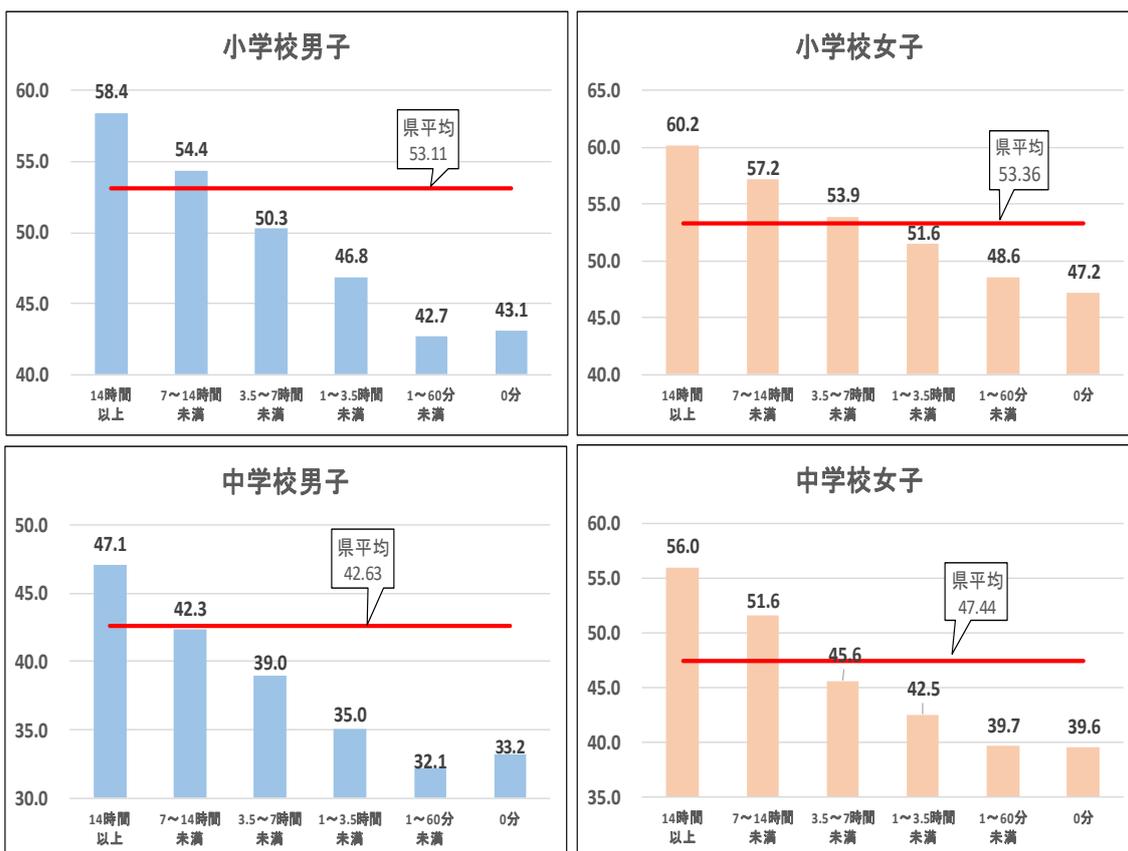
【小学校の状況】

- 1週間の総運動時間「60分以上」の割合を全国値（男子 90.8% 女子 83.9%）と比較すると、男女ともに、福岡・北筑後・南筑後が上回った。

【中学校の状況】

- 1週間の総運動時間「60分以上」の割合を全国値（男子 90.8% 女子 78.6%）と比較すると、男子においては、福岡・北筑後・南筑後が上回り、女子においては、福岡・北筑後が上回った。

ウ 「1週間の総運動時間」と「体力合計点」とのクロス集計



【小学校の状況】

- 男女ともに、1週間の総運動時間が長い児童ほど体力合計点が高かった。また、男子では「7時間以上」、女子では「3.5時間以上」運動をしている児童の体力合計点は、県平均値より高かった。

【中学校の状況】

- 小学校と同様に、男女ともに、1週間の総運動時間が長い生徒ほど体力合計点が高い傾向にあった。また、男子では、「14時間以上」、女子では「7時間以上」運動をしている生徒の体力合計点は、県平均値より高かった。

Ⅱ 児童生徒に対する調査結果の概要

Ⅱ-2 児童生徒に対する調査

(3) 体育・保健体育の授業に対する意識

① 「体育・保健体育の授業は楽しいですか」の回答

ア 福岡県の推移と全国との比較

イ 各地区の状況

ウ 「体育・保健体育の授業の楽しさ」と「体力合計点」
とのクロス集計

エ 「体育・保健体育の授業の楽しさ」と「1週間の総運
動時間」とのクロス集計

【調査結果に関する注意事項と説明】

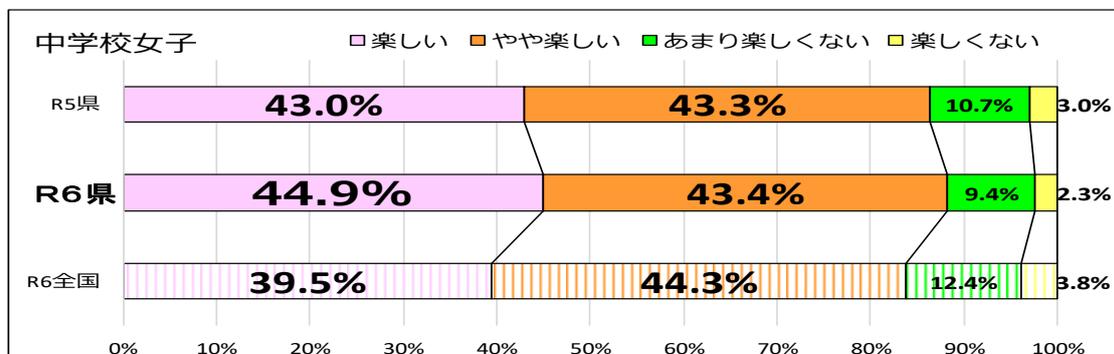
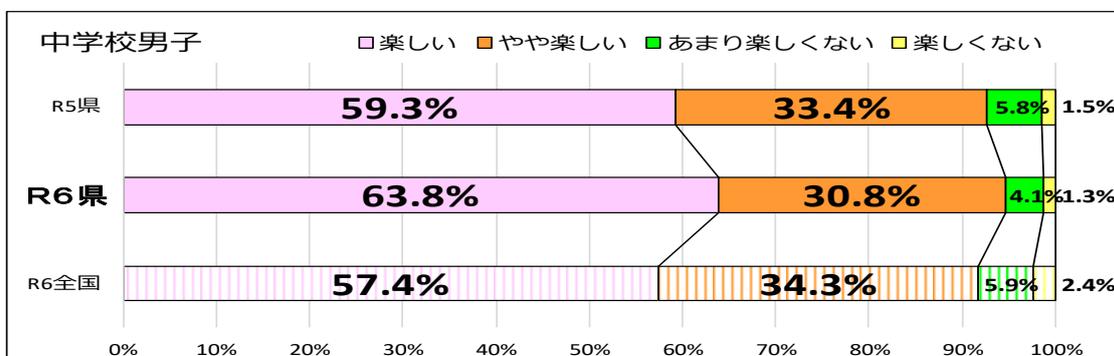
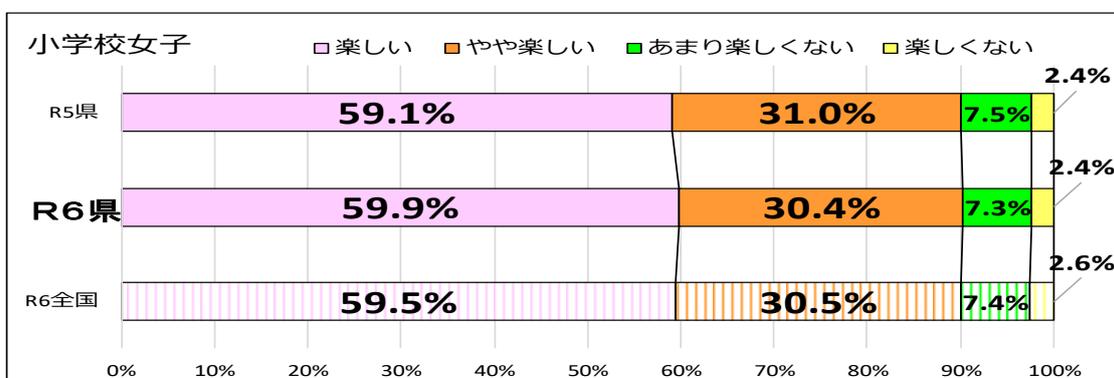
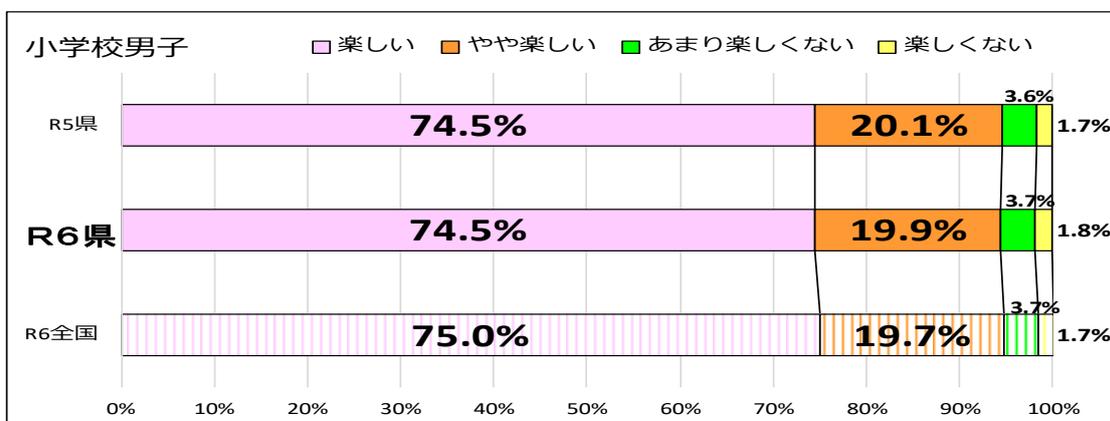
- ① 「Ⅱ-2 児童生徒に対する調査」以降については、政令市（福岡市・北九州市）を除いたデータとなっています。
- ② 集計結果における百分率は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位までで示しているため、百分率の合計が100%にならないことがあります。（複数回答を除く）

Ⅱ-2 児童生徒に対する調査

(3) 体育・保健体育の授業に対する意識

① 「体育・保健体育の授業は楽しいですか」の回答

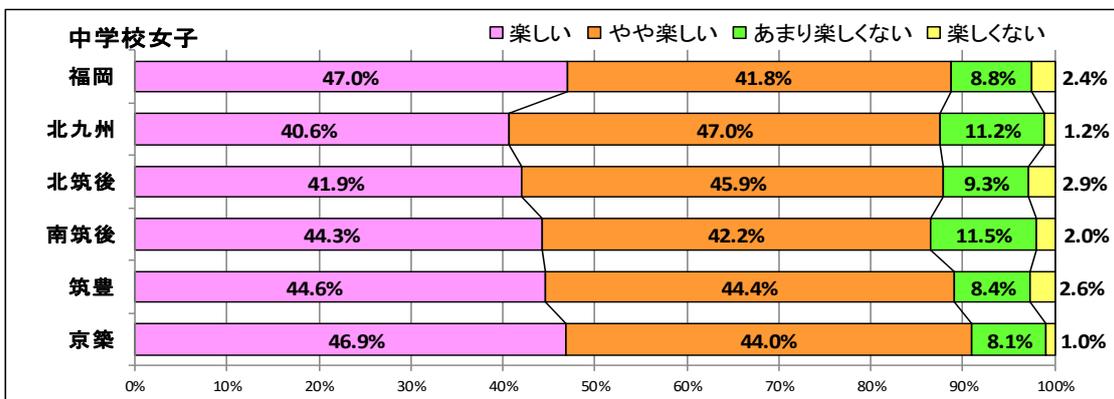
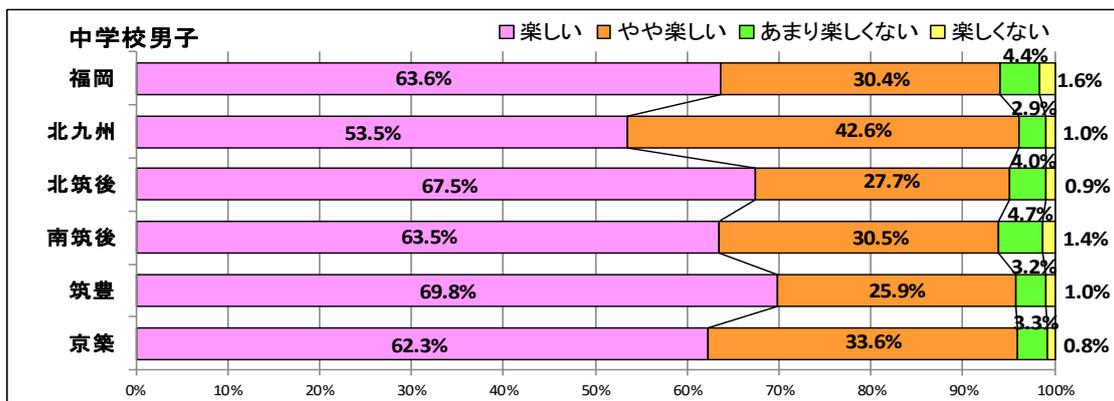
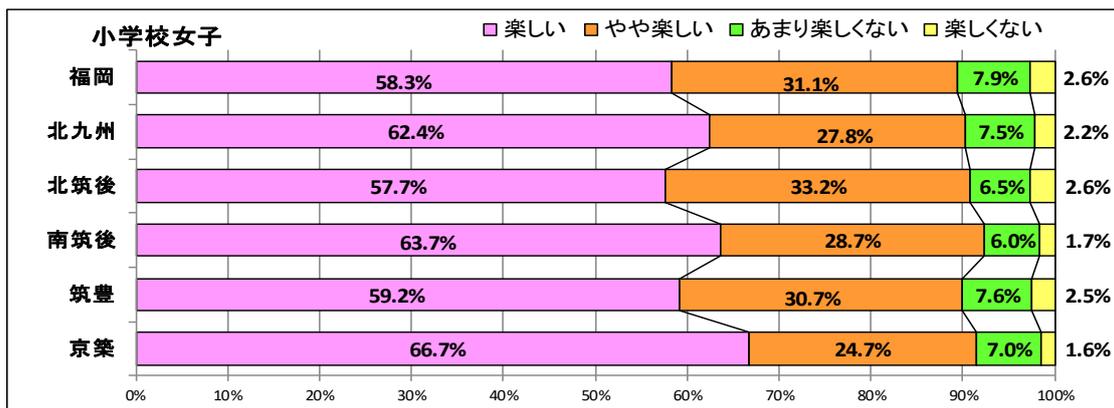
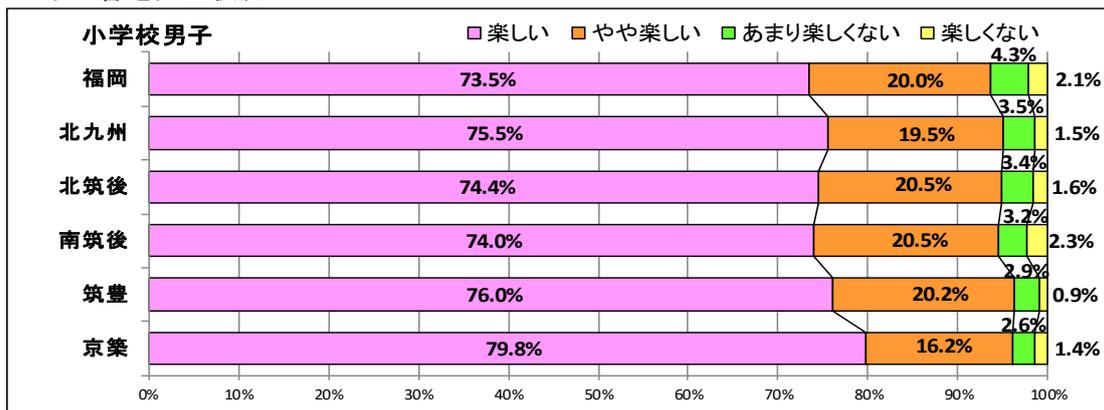
ア 福岡県の推移と全国との比較



【福岡県の状況】

- 全国値と比較すると、「楽しい」「やや楽しい」と回答した児童生徒の割合は、小学校女子及び中学校男女において、上回っている。
- 令和5年度と比較すると、「楽しい」「やや楽しい」と回答した児童生徒の割合は、小学校女子及び中学校男女の区分において、増加している。

イ 各地区の状況



【小学校の状況】

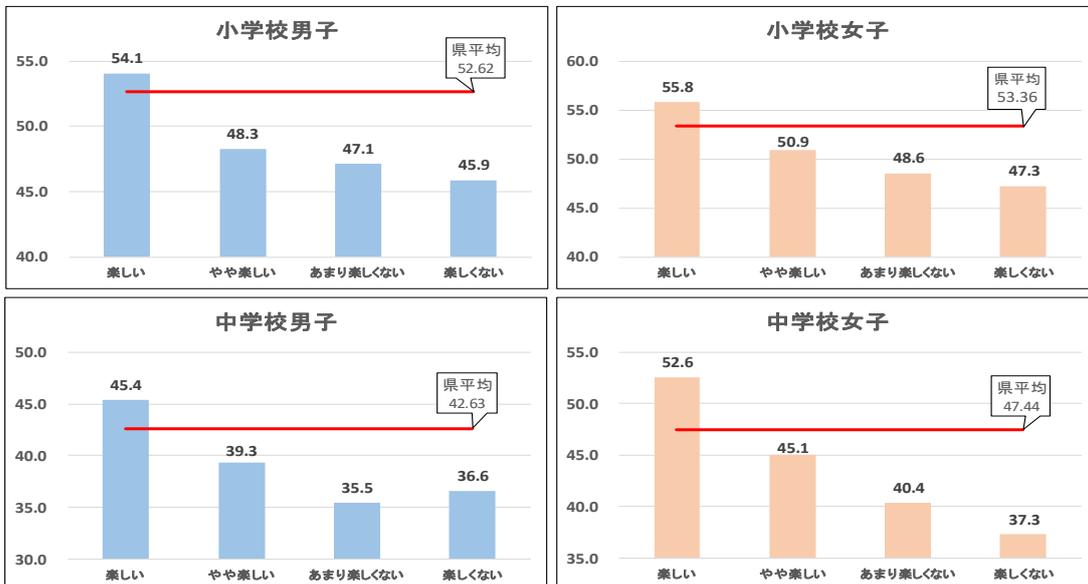
- 「楽しい・やや楽しい」と回答した児童の割合を全国値（男子 94.7% 女子 90.0%）と比較すると、男子においては、北九州、北筑後、筑豊、京築が上回り、女子においては、北九州、北筑後、南筑後、京築が上回った。

【中学校の状況】

- 「楽しい・やや楽しい」と回答した生徒の割合を全国値（男子 91.7% 女子 83.8%）と比較すると、男女ともに、全地区が上回った。

ウ 「体育・保健体育の授業の楽しさ」と「体力合計点」とのクロス集計

質問紙調査「体育（保健体育）の授業は楽しいですか」に対する回答と「体力合計点」をクロス集計したものです。



【福岡県の状況】

小中学校男女ともに、体育（保健体育）の授業が「楽しい」と回答した児童・生徒ほど体力合計点が高かった。また、小中学校男女ともに、「楽しい」と回答した児童・生徒の体力合計点平均値は、県平均値より高かった。

エ 「体育・保健体育の授業の楽しさ」と「1週間の総運動時間」とのクロス集計

質問紙調査「体育（保健体育）の授業は楽しいですか」に対する回答と「1週間の総運動時間」をクロス集計したものです。



【福岡県の状況】

小中学校男女ともに、体育（保健体育）の授業が「楽しい」と回答した児童・生徒ほど1週間の総運動時間が長かった。また、小中学校男女ともに、「楽しい」と回答した児童・生徒の1週間の総運動時間平均値は、県平均値より高かった。

Ⅲ 学校に対する調査結果の概要

(1) 家庭との連携について

- ① 「運動やスポーツ、児童生徒の体力について、家庭とどのような連携をしていますか(複数回答可)」の回答

(2) ICTの活用について

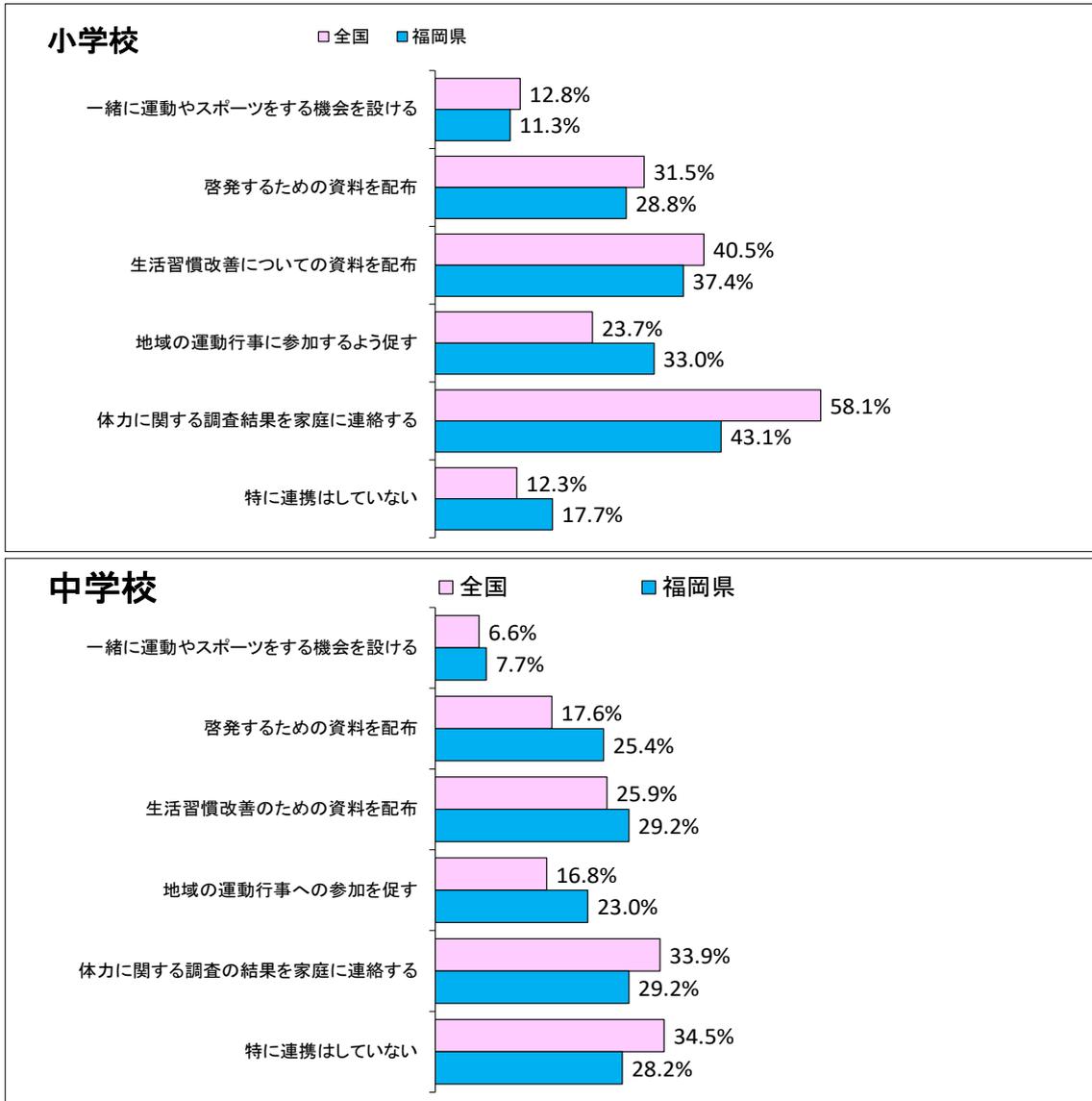
- ① 「体育・保健体育の授業におけるICTの活用について、どのくらいの頻度で活用していますか」の回答
- ② 「体育・保健体育の授業でICTを活用している場合、どのように活用していますか」の回答

Ⅲ 学校に対する調査結果の概要

(1) 家庭との連携について

子供の体力向上に向けては、家庭や地域と連携しながら、子供の運動機会を創出していくことが大切です。本県の小中学校においては、どのような連携がなされているのか、アンケート結果をまとめています。

- ① 「運動やスポーツ、児童生徒の体力について、家庭とどのような連携をしていますか(複数回答可)」の回答



【福岡県の状況】

- 小中学校ともに、「体力に関する調査結果を家庭に連絡」したり、「生活習慣改善についての資料を配布」したりして情報を共有していることがうかがえる。しかし、「一緒に運動やスポーツをする機会を設ける」ことについて回答した割合は、低い結果となっている。
- 小中学校ともに、「地域の運動行事に参加を促す」と回答した割合や、中学校の「啓発するための資料を配布する」、「生活習慣改善のための資料を配布」、「一緒に運動やスポーツをする機会を設ける」と回答した割合が全国値よりも高くなっている。
- 小学校では、「特に連携はしていない」と回答した割合が全国値より高くなっている。また、中学校では、全国値よりは低いものの、28.2%となっている。

スポーツ庁は、子供の運動習慣形成と体力向上に向けた今後の取組として、下図のように4つの対策を示し、多様なニーズに応じたスポーツ機会の提供や手軽に継続して運動するキッカケづくり等を実施することとしています。

【子供の運動習慣形成と体力向上に向けた取組について 令和6年12月】

子供の運動習慣形成と体力向上に向けた取組について

令和6年12月



- 運動時間や運動に関する意識と体力合計点との関係では、**1週間の総運動時間が長い児童生徒や、運動やスポーツが好きと回答した児童生徒ほど体力合計点が高くなる傾向**がみられる
- スポーツ庁では、**生活全体を通じて少しずつでも運動機会を確保し、運動好きな子供や日常から運動に親しむ子供を増やす**ことを目指して、発達段階や子供の多様なニーズを踏まえた取組や、運動意欲を引き出す授業づくりなど、**学校・家庭・地域における様々な取組を支援し、子供の運動習慣の形成や体力向上**の取組を推進

子供のニーズに応じた多様な地域スポーツ環境の整備

競技・大会志向の活動だけでなく、マルチスポーツ、アーバンスポーツ、レクリエーション、体験型キャンプ、パラスポーツなど、**子供の多様なニーズに応えられるスポーツ機会を提供**する（地域クラブ活動の運営団体等の整備、指導者の確保、デジタル動画の活用、コミュニティ・スクール等の仕組みの活用等）

幼児期からの運動習慣形成

発達段階の初期から働きかけを行い、運動を楽しむ基礎を培う
楽しく体を動かすことのみを旨とした「**幼児期運動指針**」、望ましい動きや能力を獲得するための運動プログラム「**アクティブチャイルドプログラム**」や幼児期からの「**運動遊び**」の周知・普及を行う

体育授業及び授業外における運動意欲の向上

体育の授業等を通じて運動やスポーツが好きになり、日常から運動に親しむ児童生徒を増やす

- ①**体育授業へのアスリートの派遣**を通じた児童生徒の運動意欲を喚起する教育手法の普及
- ②**体力や技能の程度、性別や障害の有無等にかかわらず共に学ぶ体育授業の充実**
- ③**業前業間や放課後等における体力向上の取組事例を周知**

手軽に継続して運動するキッカケづくり

子供から大人まで手軽に取り組むことができる室伏長官が考案・実演する動画を提供し、運動を行うキッカケをつくとともに、継続的に運動を行う習慣づくりを促進

- ・**身体診断「セルフチェック」動画をe-learning化**
- ・**「力を引き出す」ウォーミングアップ動画を公表**
- ・**「紙風船エクササイズ」動画を公表**

日本スポーツ協会では、子供が発達段階に応じて身につけておくことが望ましい動きを習得する運動プログラムとして、**アクティブ・チャイルド・プログラム**を開発しています。親子でできる遊びをたくさん紹介しています。家庭への通信などに掲載するなど、**親子で運動するきっかけづくり**を発信していきましょう。

親子でパッチン バランスしりとり



人間お好み焼き



スポーツ庁のホームページでは、学校や家庭など、生活の中で様々な運動を行う際に、本来自分が持っている力を発揮するために参考となる「**力を引き出すウォーミングアップ動画**」を紹介しています。短時間で簡単で**取り組みやすい内容**となっていますので、**体育の授業、地域の活動、家庭等で取り組んでみましょう。**



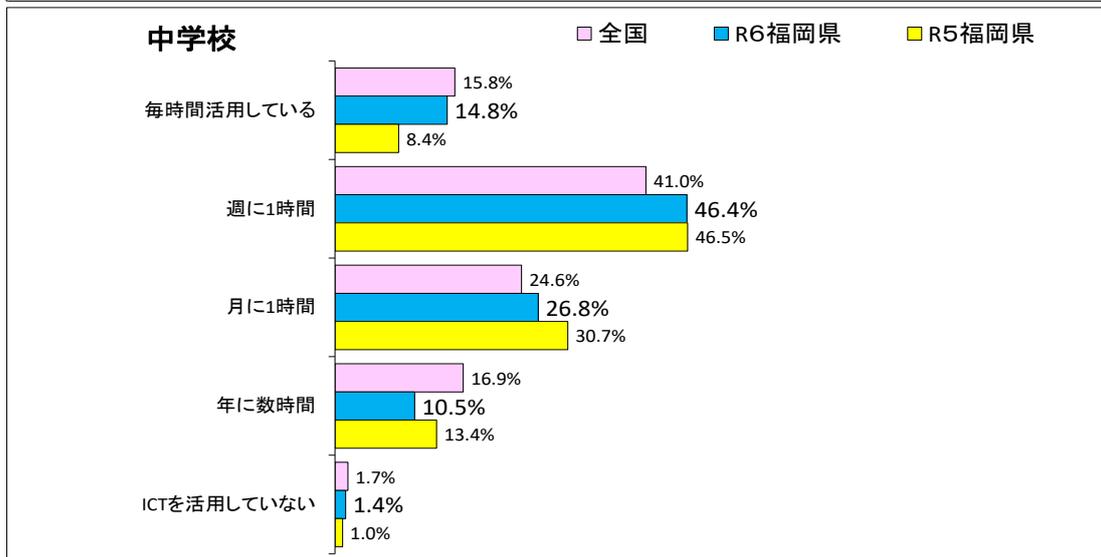
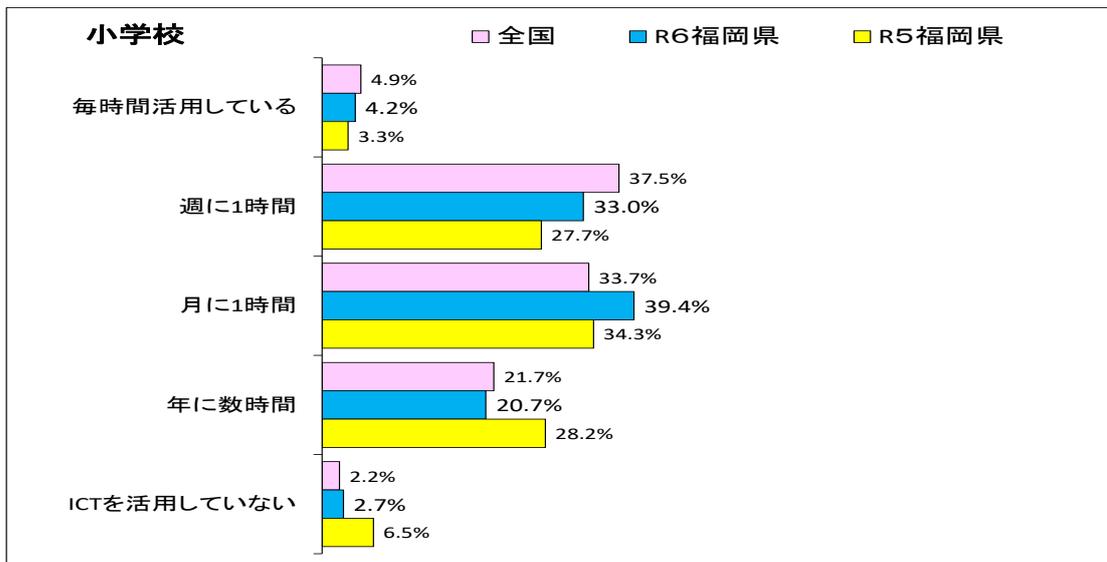
(2) ICT の活用について

令和5年度との比較において、使用頻度に増加が見られました。一方で、個人の目標を立てさせ技能の向上に役立てるなどの用途で活用されている割合は低くなっています。

ICTについては、運動や健康についての課題を見つけたり、その解決に向けた「思考力、判断力、表現力等」の資質・能力の育成に寄与すると考えられることから、さらなる活用が望まれます。

【令和6年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の総括から】

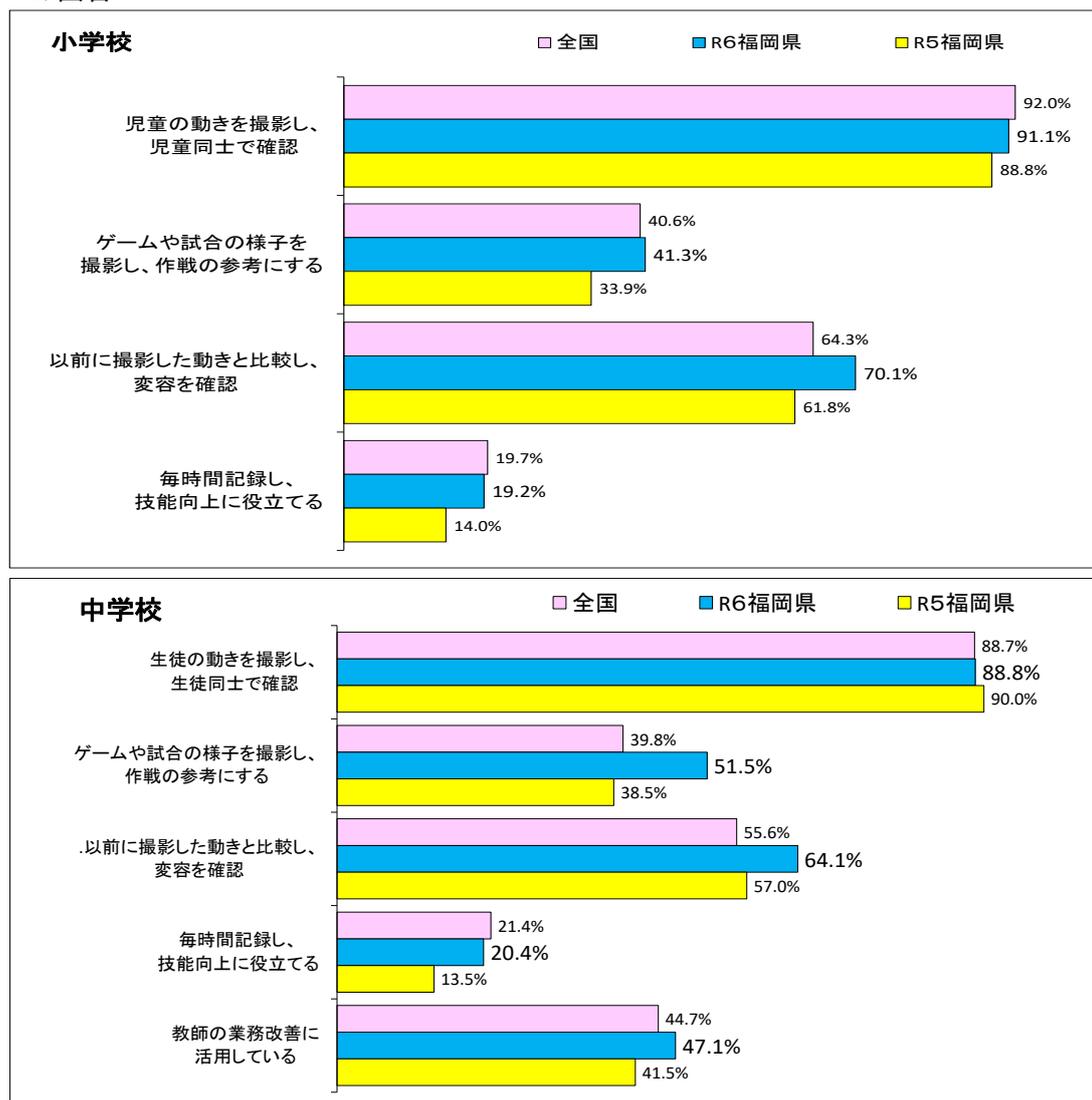
- ① 「体育・保健体育の授業における ICT の活用について、どのくらいの頻度で活用していますか」についての回答



【福岡県の状況】

- 小学校は、「月に1時間」、中学校は、「週に1時間」と回答している割合が最も高かった。
- 全国値と比較すると、小中学校ともに、「毎時間活用している」と回答した割合は低いものの、令和5年度と比較すると、小中学校ともに、「年に数時間」と回答した割合が減少し、「毎時間活用している」と回答した割合が増加している。
- 小学校と中学校を比較すると、小学校に比べ中学校は、「毎時間活用している」「週に1時間」と回答している割合が高かった。

② 「体育・保健体育の授業で ICT を活用している場合、どのように活用していますか」
の回答



【福岡県の状況】

- 小中学校ともに、「児童(生徒)の動きを撮影し、児童(生徒)同士で確認」と回答している割合が最も高く、「毎時間記録し、技能向上に役立てる」と回答している割合が最も低かった。
- 全国値と比較すると、小中学校ともに、「以前に撮影した動きと比較し、変容を確認」、「ゲームや試合の様子を撮影し、作戦の参考にする」と回答した割合が高かった。
- 令和5年度と比較すると、小中学校ともに、「毎時間記録し、技能向上に役立てる」、「以前に撮影した動きと比較し、変容を確認」、「ゲームや試合の様子を撮影し、作戦の参考にする」と回答している割合が増加している。

【参考資料】

児童生徒の1人1台端末を活用した体育・保健体育授業の事例集
(事例集作成委員会)



小学校体育の動画資料 ～器械・器具を使っでの運動遊び、器械運動～ (スポーツ庁)



IV 児童生徒の運動習慣・生活習慣の状況について

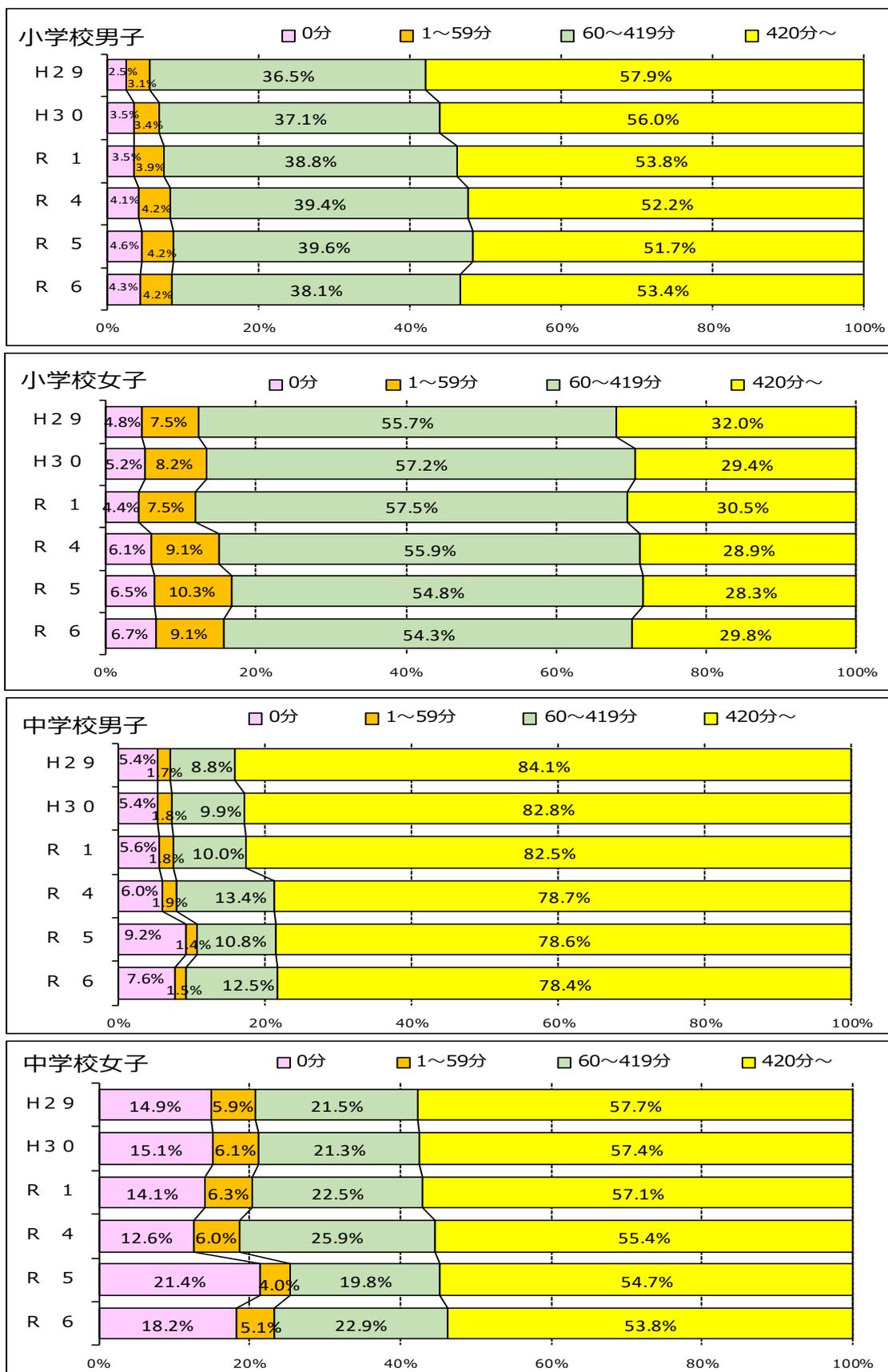
- (1) 1週間の総運動時間の推移
- (2) 肥満傾向・痩身傾向の出現率の推移
- (3) 朝食を食べない児童生徒の推移
- (4) 1日の睡眠時間の推移
- (5) 1日のスクリーンタイムの推移
- (6) 体力総合評価の推移

【調査結果に関する注意事項と説明】

- ① 「Ⅱ-1 実技に関する調査」については、政令市(福岡市・北九州市)を含んだデータとなっていますが、「Ⅱ-2 児童生徒に対する調査」以降については、政令市(福岡市・北九州市)を除いたデータとなっています。
- ② 「IV 児童生徒の運動習慣・生活習慣の状況について」における経年比較のグラフは、新型コロナウイルス感染症の影響で、令和2年度は調査中止、令和3年度は標本数が大幅に減少しています。
- ③ 集計結果における百分率は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位までで示しているため、百分率の合計が100%にならないことがあります。(複数回答を除く)

IV 児童生徒の運動習慣・生活習慣の状況について

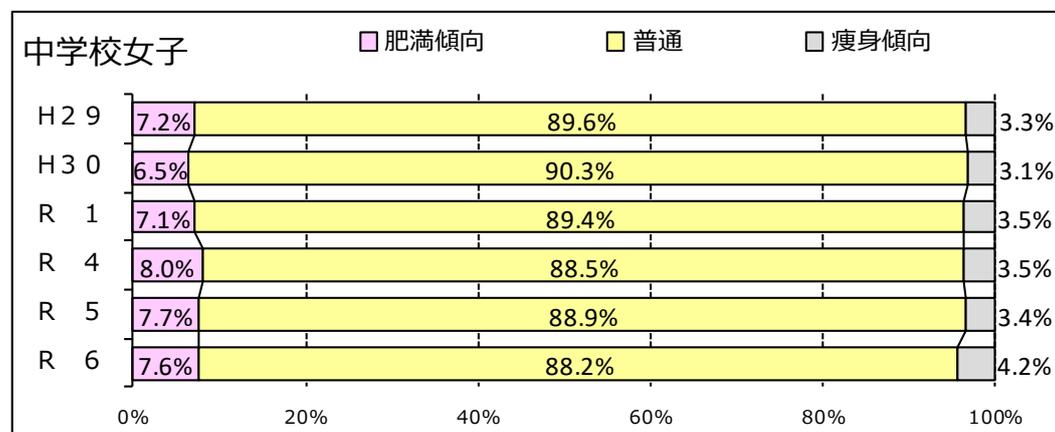
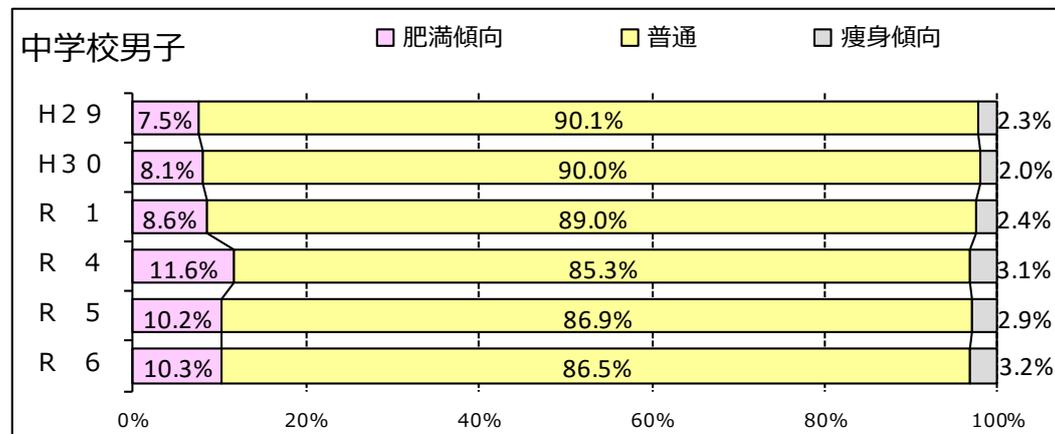
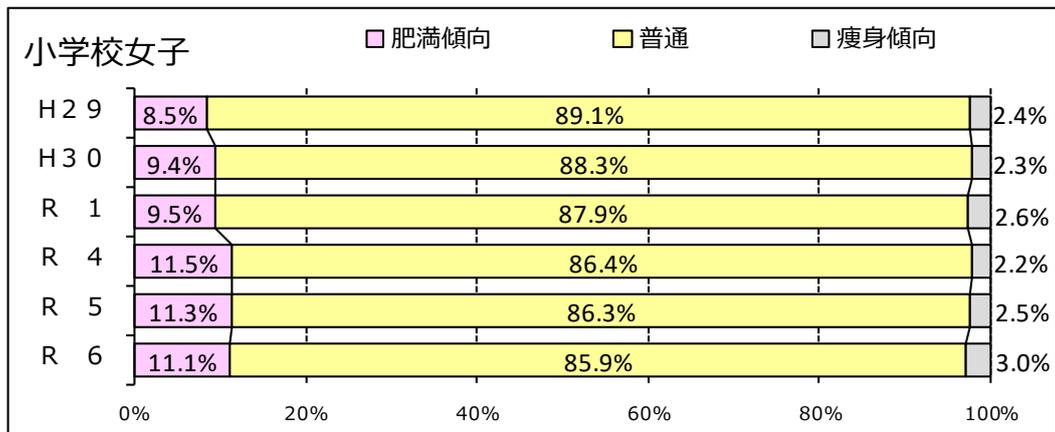
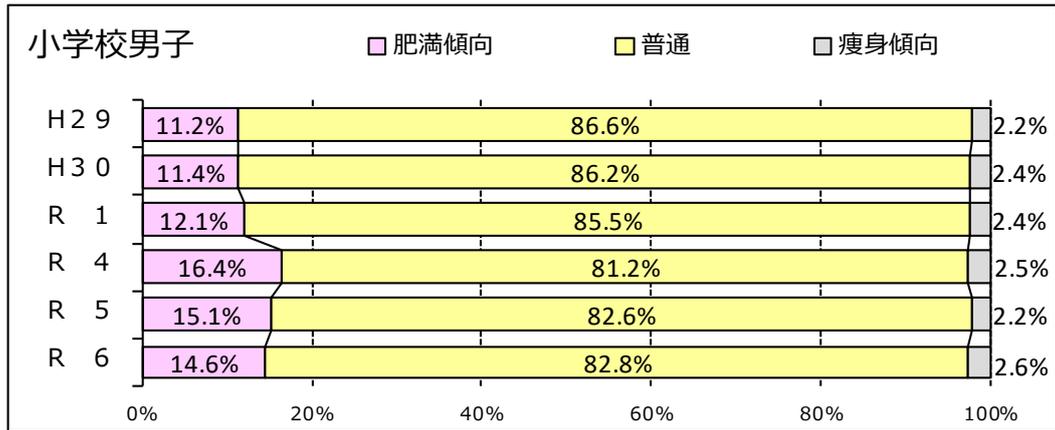
(1) 1週間の総運動時間の推移



【福岡県の状況】

1週間の総運動時間「60分以上」の割合は、小学校男女、中学校男女すべての区分において、令和5年度に比べ増加した。

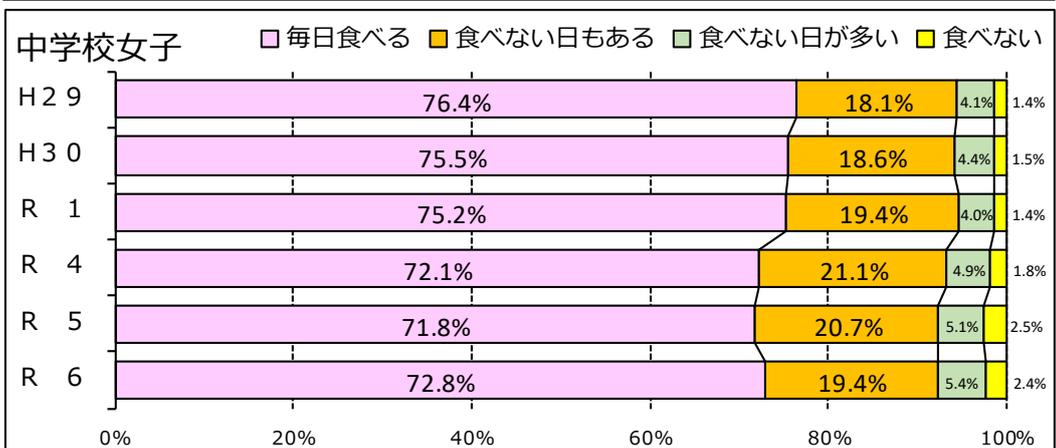
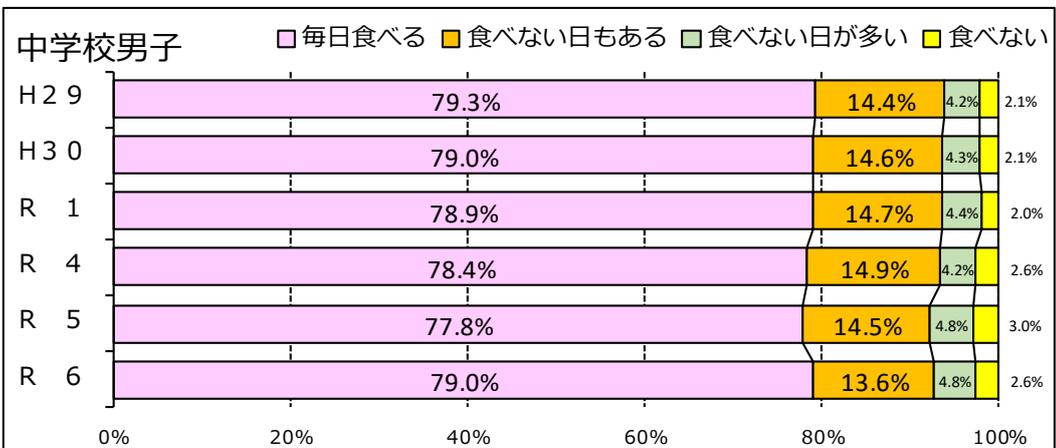
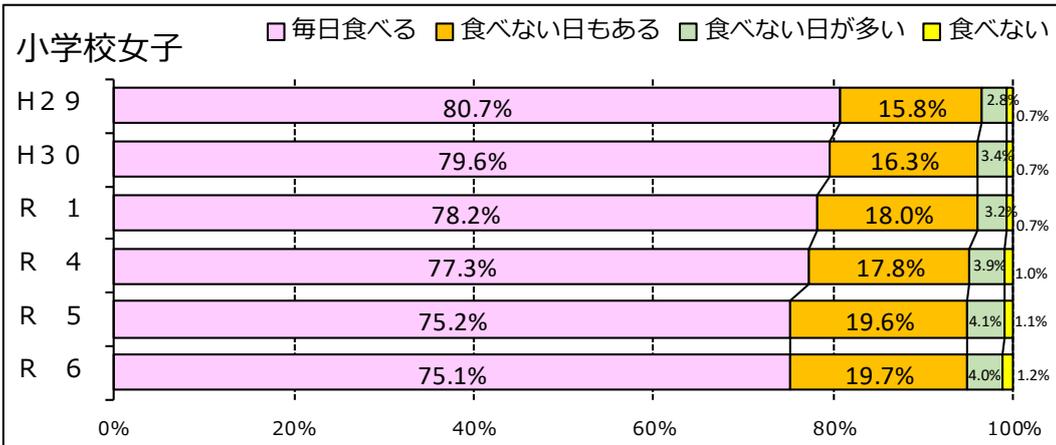
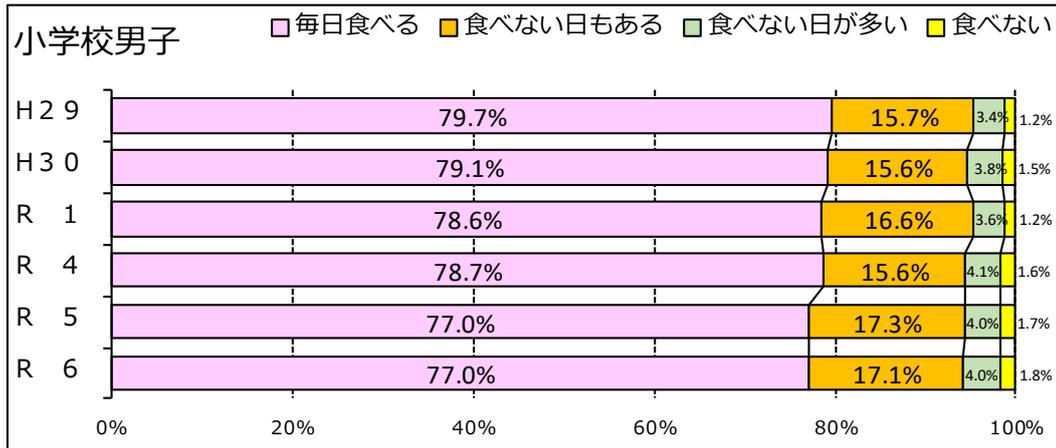
(2) 肥満傾向・痩身傾向の出現率の推移



【福岡県の状況】

肥満傾向の割合は、平成29年度以降、小学校男女及び中学校男女すべての区分において、令和4年度が最も高く、令和5年度から横這いであった。

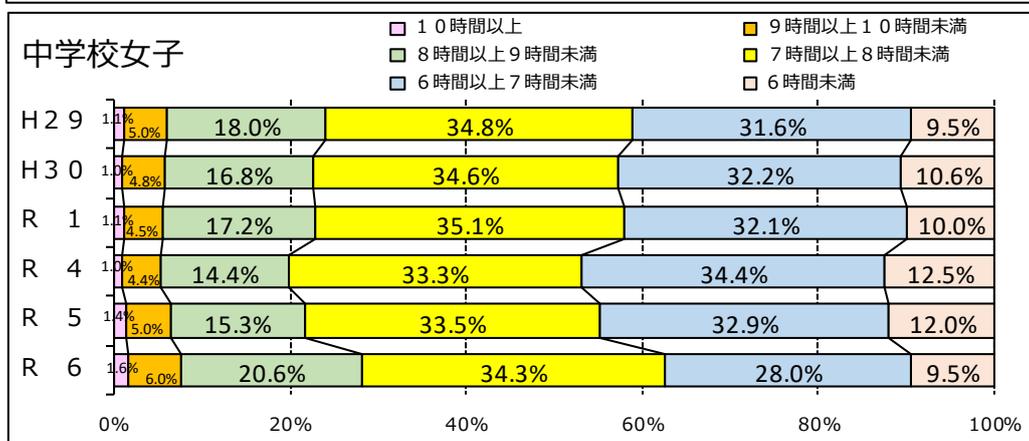
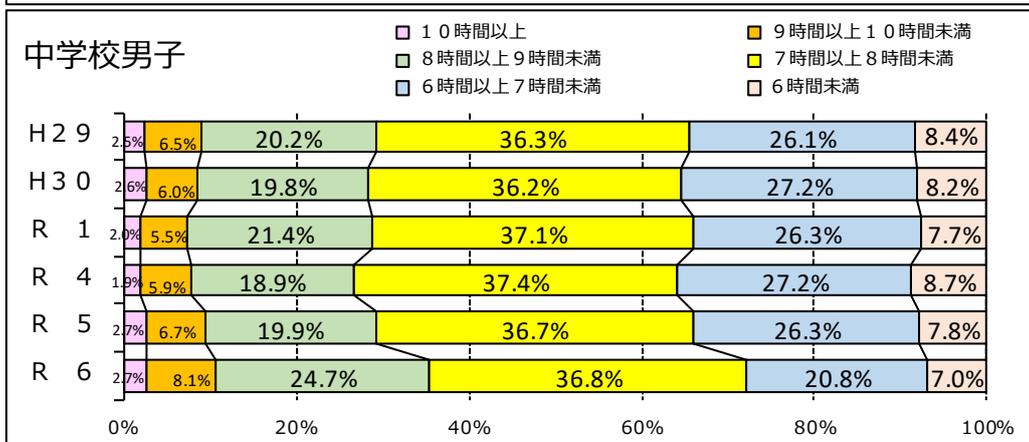
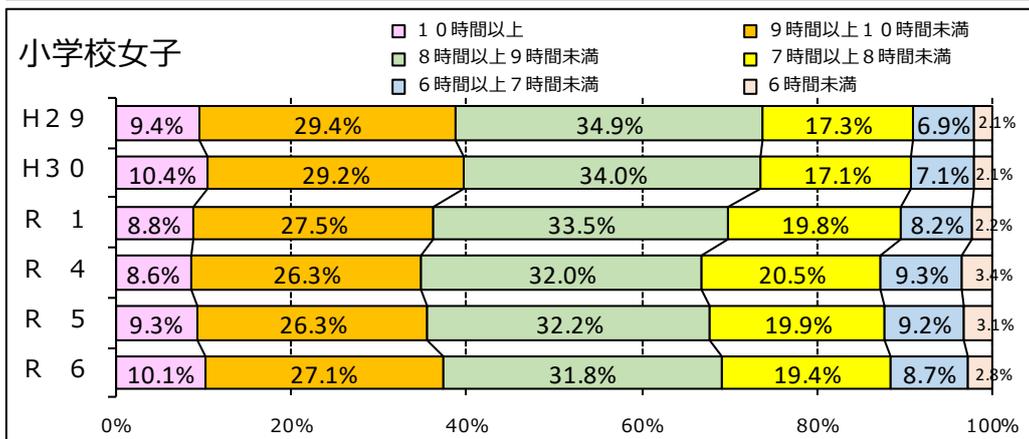
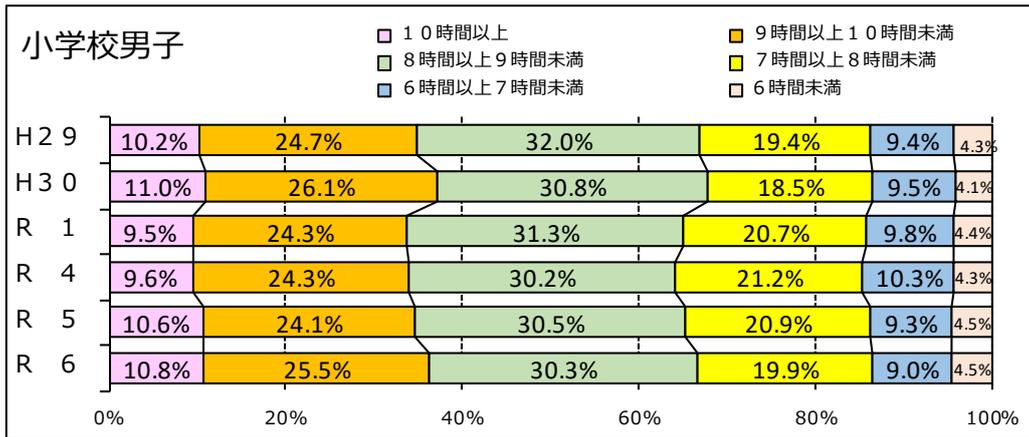
(3) 朝食を食べない児童生徒の推移



【福岡県の状況】

朝食を「毎日食べる」児童生徒の割合は、小学校女子において平成29年度から減少傾向であった。また、中学校男女においては、令和6年度は令和5年度に比べ増加した。

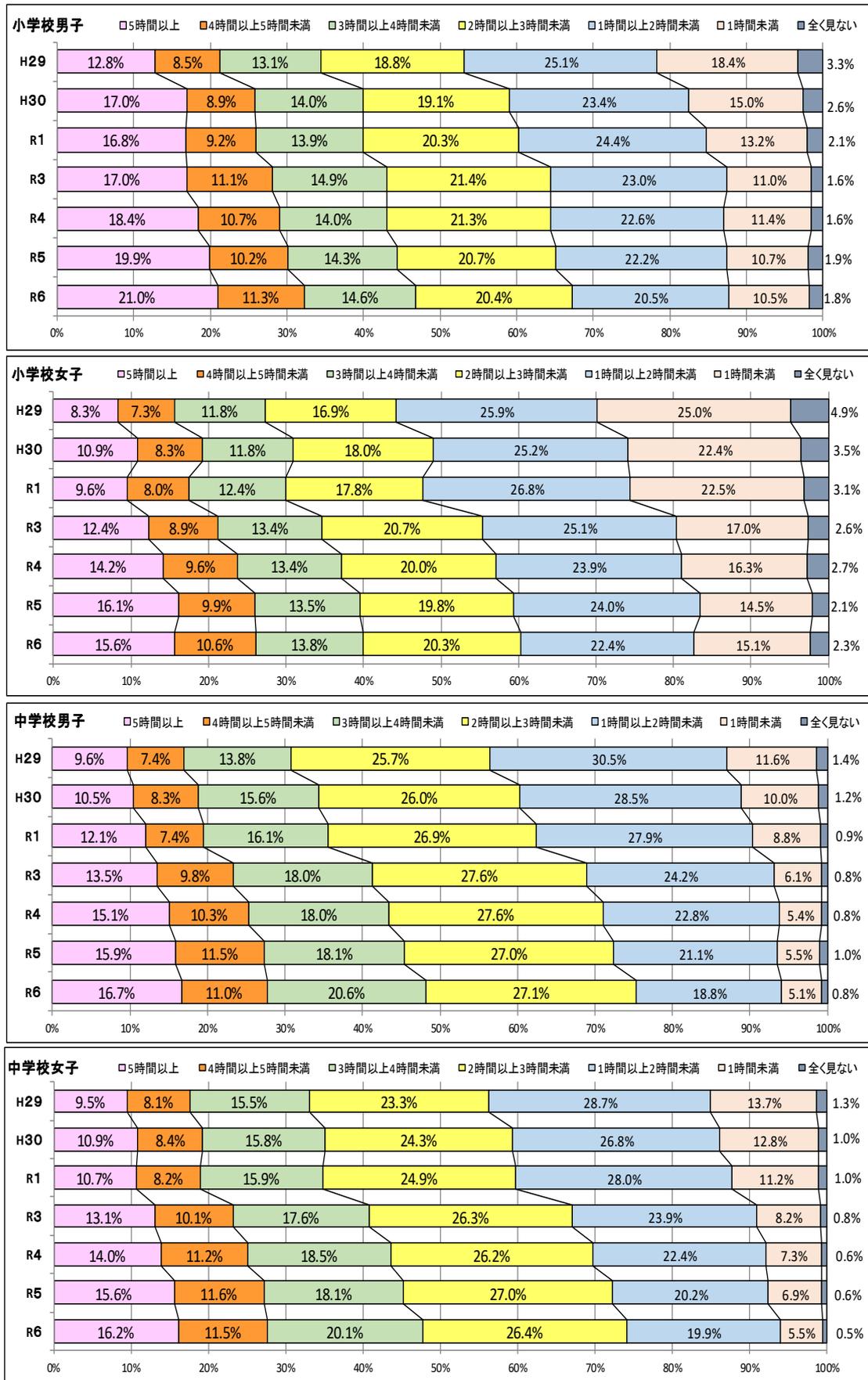
(4) 1日の睡眠時間の推移



【福岡県の状況】

睡眠時間8時間以上の児童生徒の割合は、小学校男女及び中学校男女すべての区分において、令和4年度までは減少傾向であったが、その後、増加傾向がみられる。

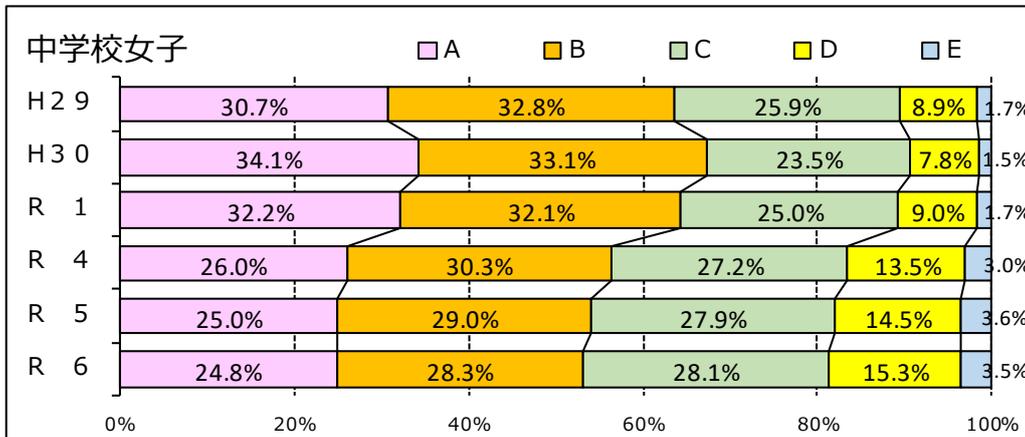
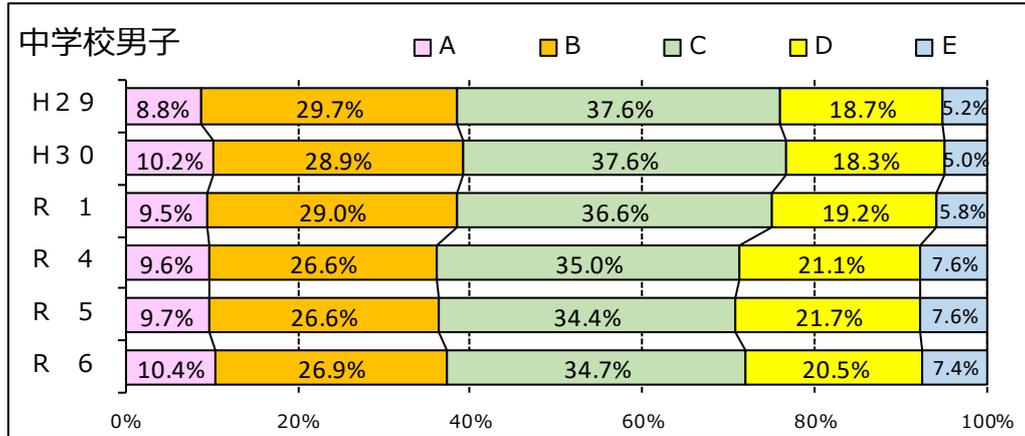
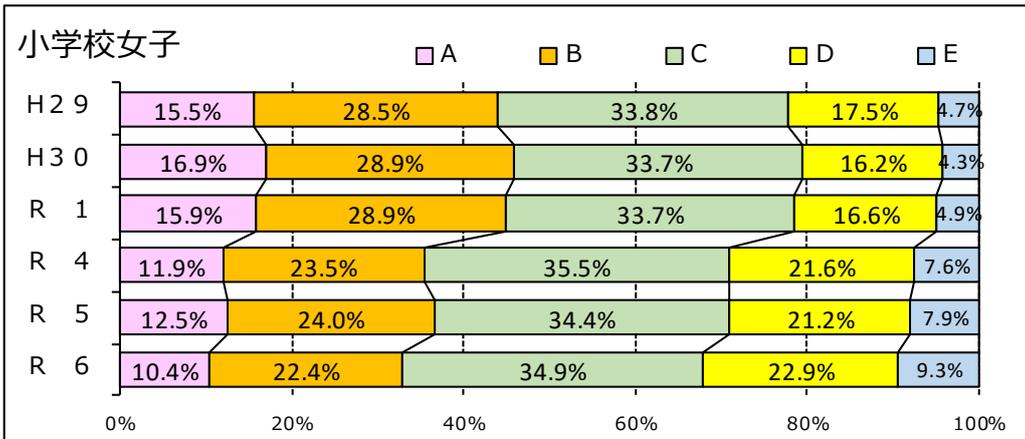
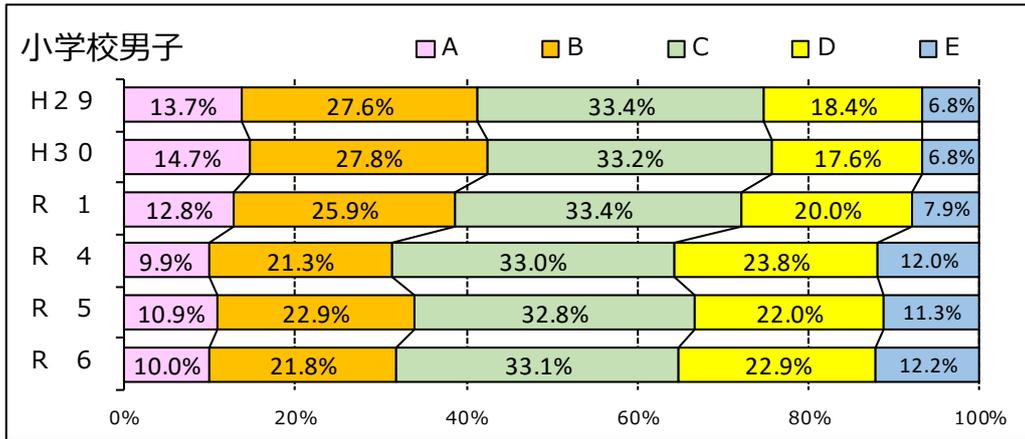
(5) 1日のスクリーンタイムの推移



【福岡県の状況】

1日のスクリーンタイムが「2時間以上」の割合は、平成29年度以降、小学校男女及び中学校男女すべての区分において、増加傾向が続いている。

(6) 体力総合評価※の推移



【福岡県の状況】

- 体力総合評価「中・上位層（A～C群）」の児童生徒の割合は、令和5年度と比較すると、中学校男子においては、増加しているが、小学校男女及び中学校女子においては、減少した。

V テーマ分析

福岡県の体育・保健体育の授業に対する意識

「どんなときに体育の授業が楽しいと感じますか」に対する回答

- (1) 「体を動かしてすっきりした気分になったとき」
- (2) 「いろいろな種目を体験したとき」
- (3) 「できなかったことができるようになったとき」
- (4) 「記録に挑戦したり、記録があがったり、競い合ったりしたとき」
- (5) 「友達と交流したり、協力できたとき」

【調査結果に関する注意事項と説明】

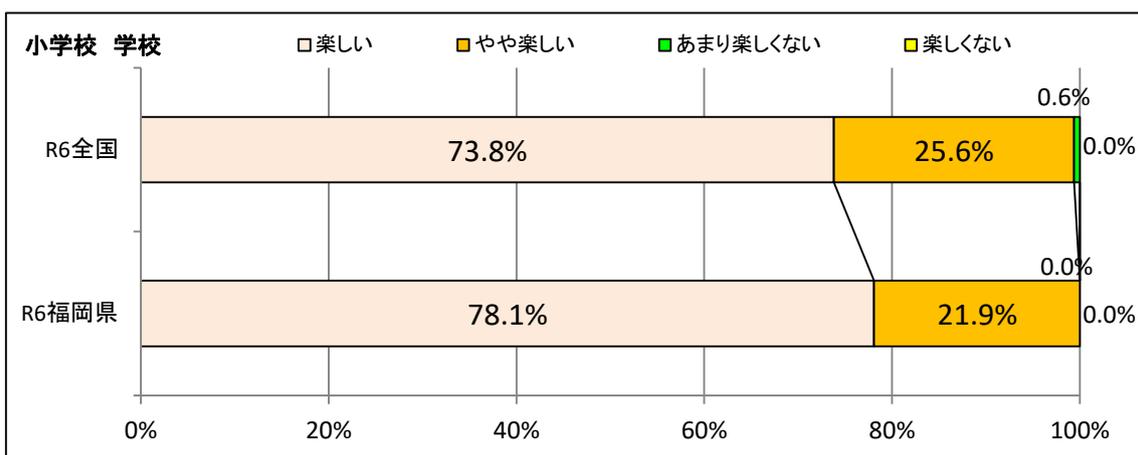
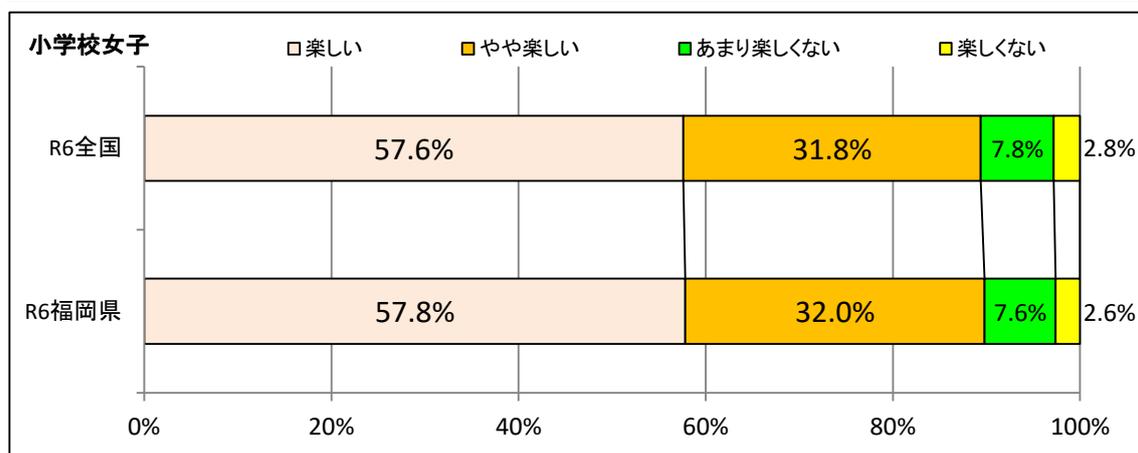
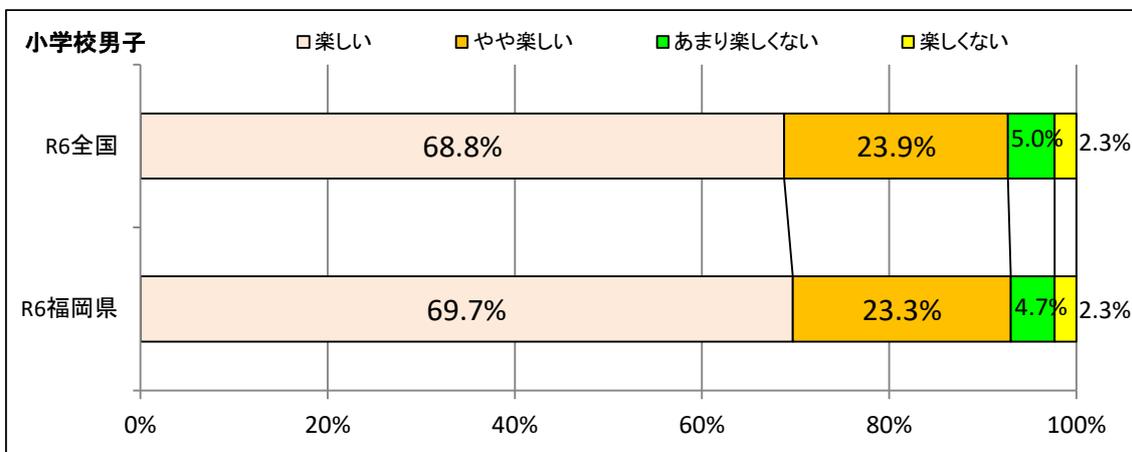
- ① 「Ⅱ-2 児童生徒に対する調査」以降については、政令市（福岡市・北九州市）を除いたデータとなっています。
- ② 集計結果における百分率は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位までで示しているため、百分率の合計が100%にならないことがあります。（複数回答を除く）

V 福岡県の体育・保健体育の授業に対する意識

「どんなときに体育の授業が楽しいと感じますか」に対する回答（児童生徒へのアンケート結果）※令和6年度に新たに加わった項目

(1) 「体を動かしてすっきりした気分になったとき」

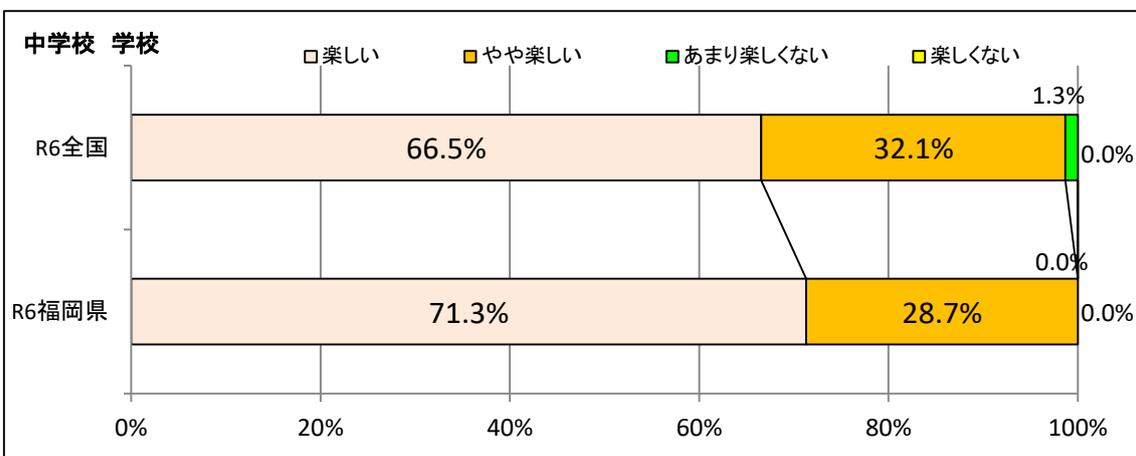
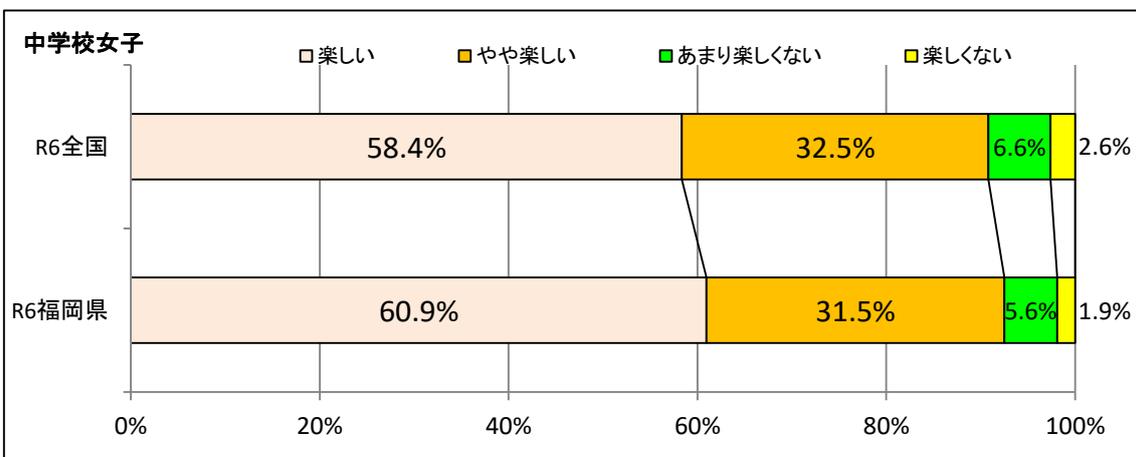
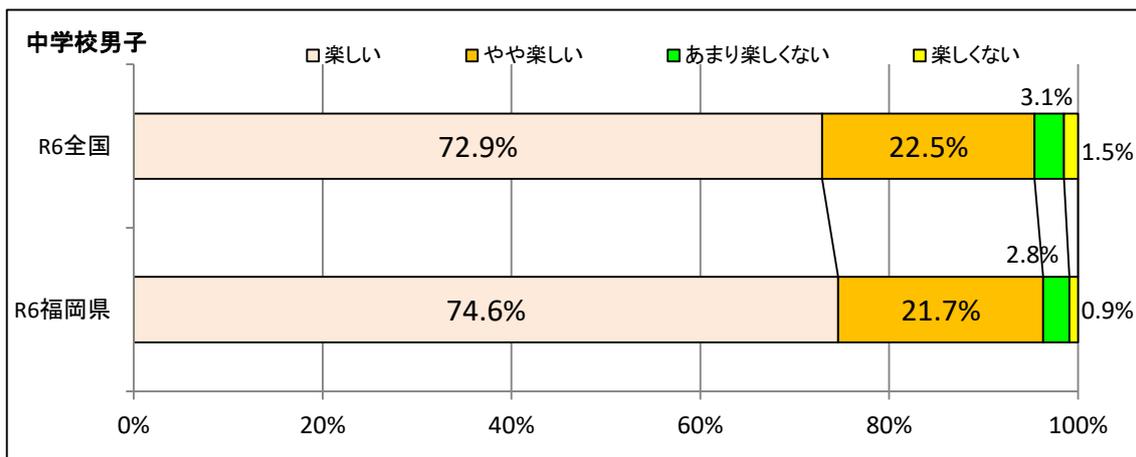
①小学校



【福岡県の状況】

- 小学校は、「楽しい」「やや楽しい」と回答した児童の割合が、男子は全国平均を0.3ポイント、女子は0.4ポイント上回っている。
- 「楽しい」「やや楽しい」と回答した児童の割合を男女で比較すると、男子が3.2ポイント上回っている。
- 学校はすべての児童が「楽しい」「やや楽しい」と感じると認識していたが、「あまり楽しくない」「楽しくない」と回答した児童がいた。

②中学校

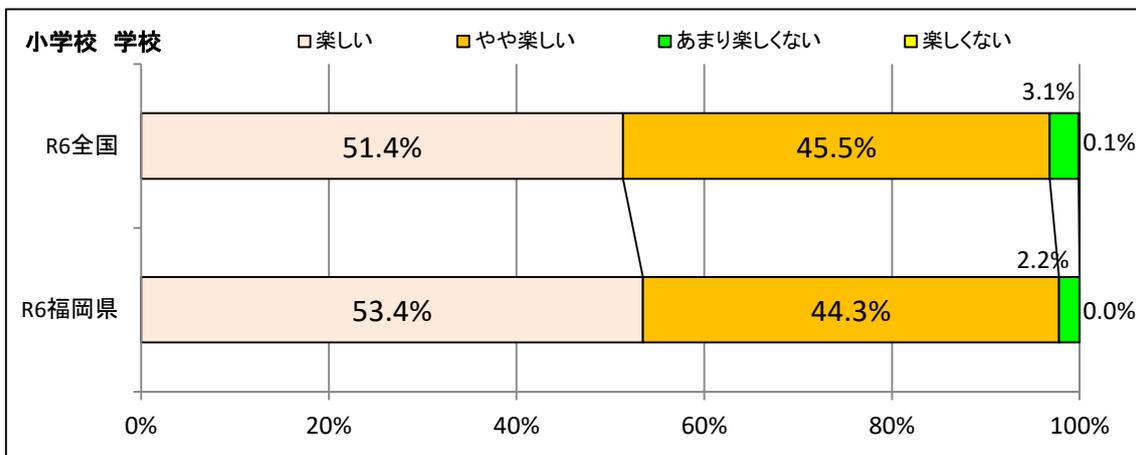
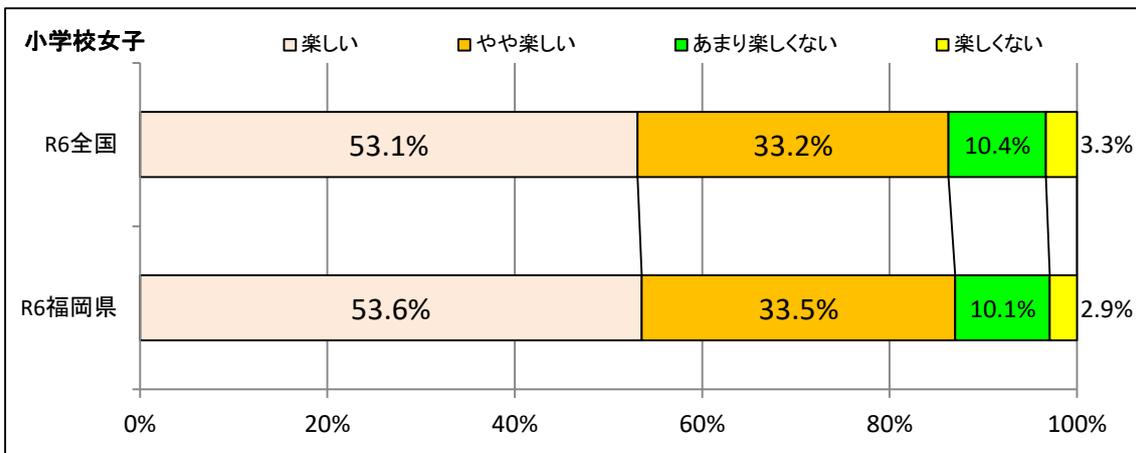
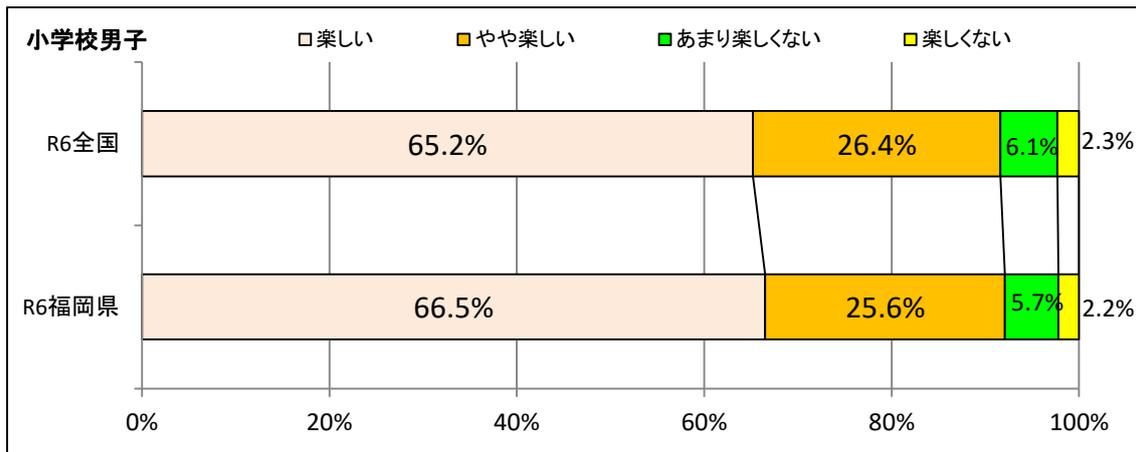


【福岡県の状況】

- 中学校は、「楽しい」「やや楽しい」と回答した生徒の割合が、男子は全国平均を0.9ポイント、女子は1.5ポイント上回っている。
- 「楽しい」「やや楽しい」と回答した生徒の割合を男女で比較すると、男子が3.9ポイント上回っている。
- 学校はすべての児童が「楽しい」「やや楽しい」と感じると認識していたが、「あまり楽しくない」「楽しくない」と回答した生徒がいた。

(2) 「いろいろな種目を体験したとき」

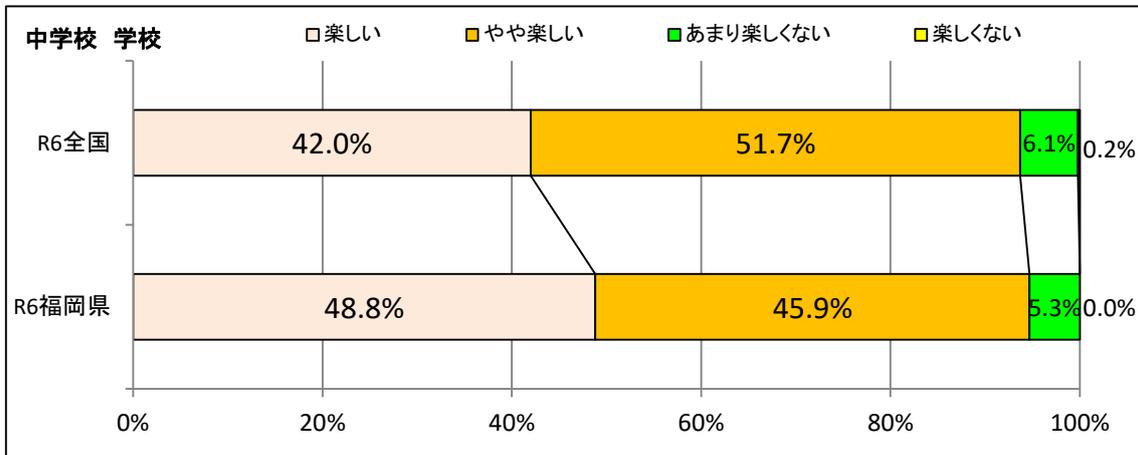
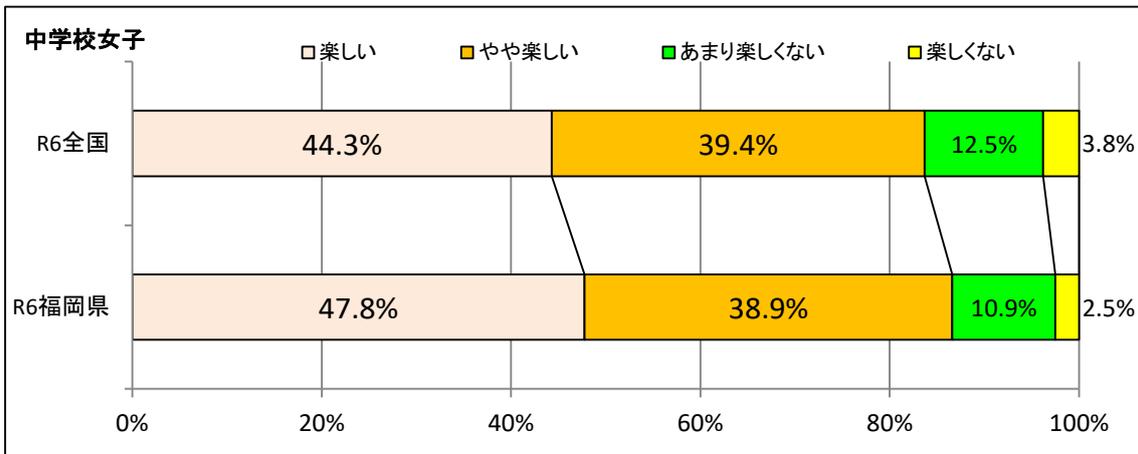
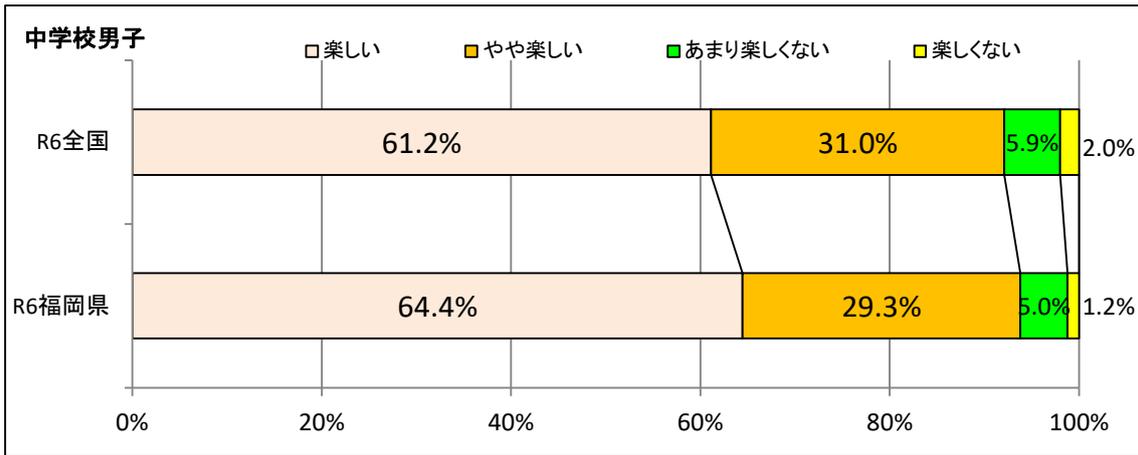
①小学校



【福岡県の状況】

- 小学校は、「楽しい」「やや楽しい」と回答した児童の割合が、男子は全国平均を0.5ポイント、女子は0.8ポイント上回っている。
- 「楽しい」「やや楽しい」と回答した児童の割合を男女で比較すると、男子が5.0ポイント上回っている。
- 学校の認識に比べ、「楽しい」「やや楽しい」と回答した児童の割合が低かった。

②中学校

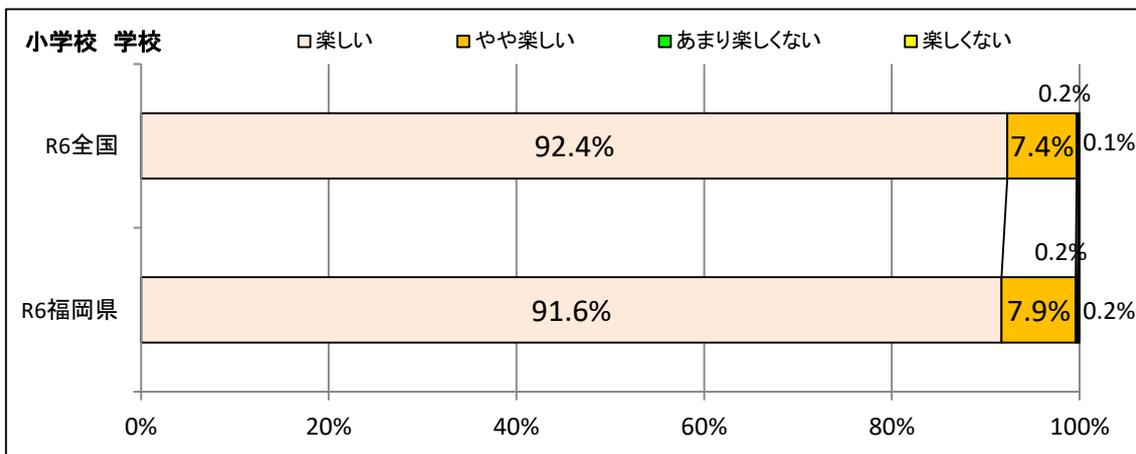
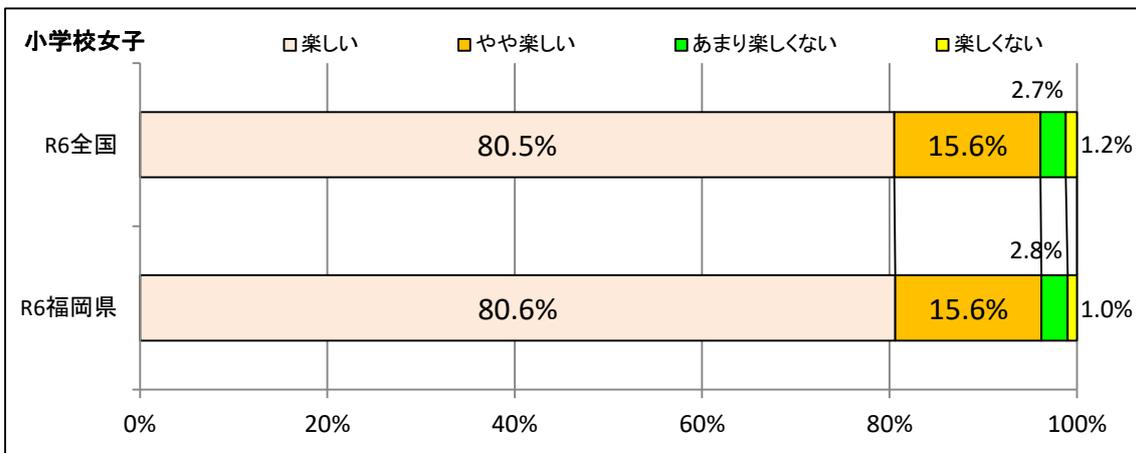
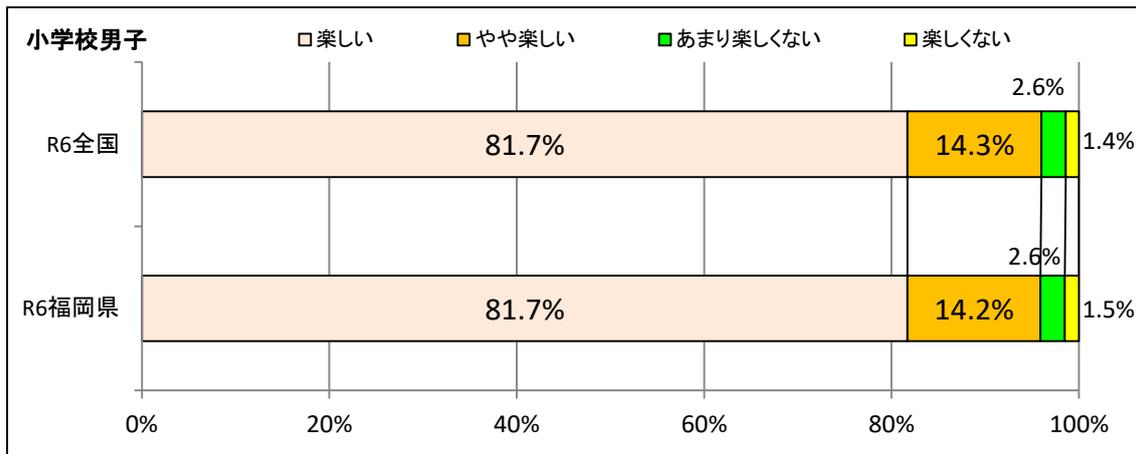


【福岡県の状況】

- 中学校は、「楽しい」「やや楽しい」と回答した生徒の割合が、男子は全国平均を1.5ポイント、女子は3.0ポイント上回っている。
- 「楽しい」「やや楽しい」と回答した生徒の割合を男女で比較すると、男子が7.0ポイント上回っている。
- 学校の認識に比べ、「楽しい」「やや楽しい」と回答した生徒の割合が低かった。

(3)「できなかったことができるようになったとき」

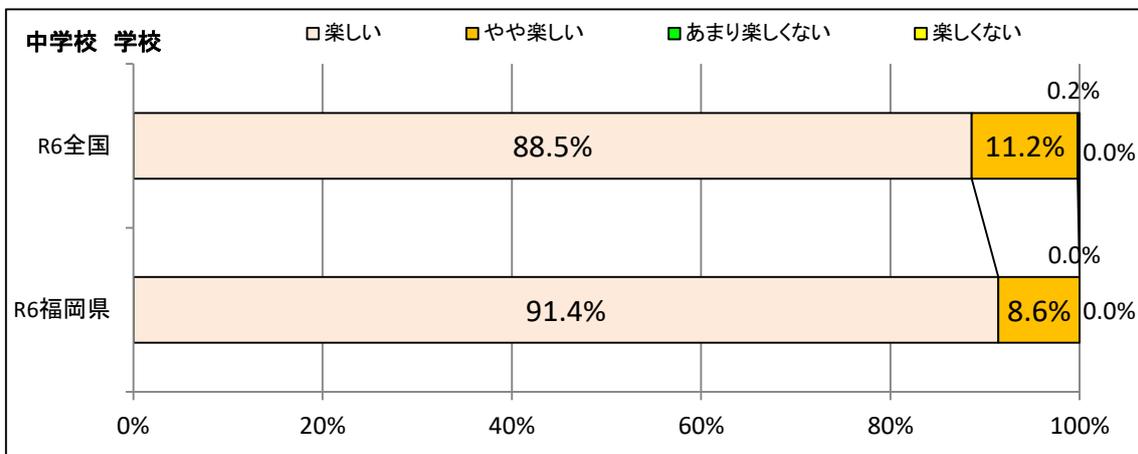
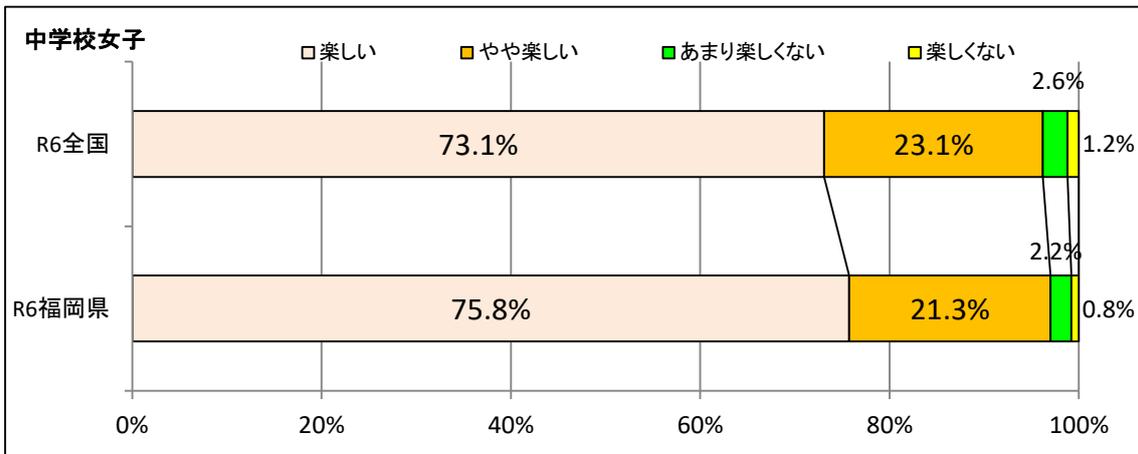
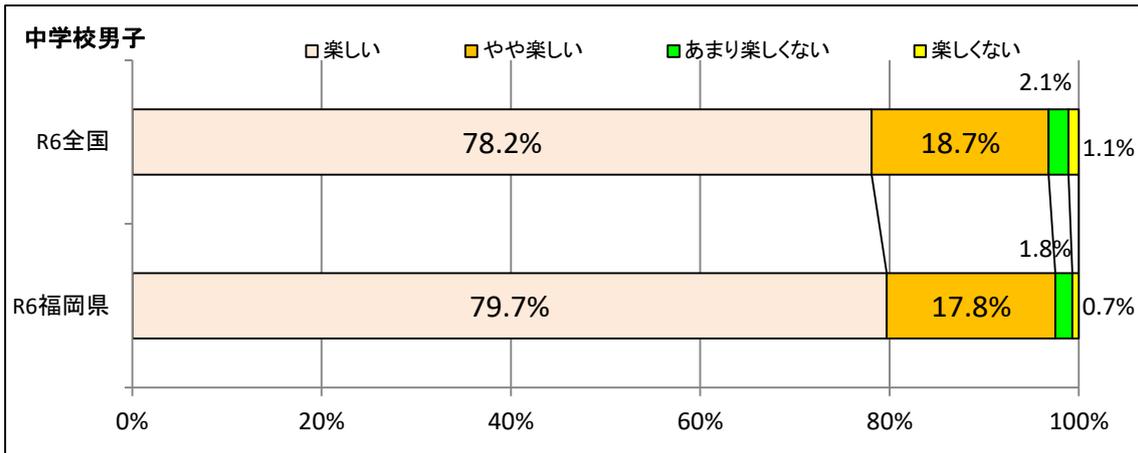
①小学校



【福岡県の状況】

- 小学校は、「楽しい」「やや楽しい」と回答した児童の割合が、男子は全国平均を0.1ポイント下回り、女子は0.1ポイント上回っている。
- 「楽しい」「やや楽しい」と回答した児童の割合を男女で比較すると、女子が0.3ポイント上回っている。
- 学校の認識に比べ、「楽しい」「やや楽しい」と回答した児童の割合が低かった。

②中学校

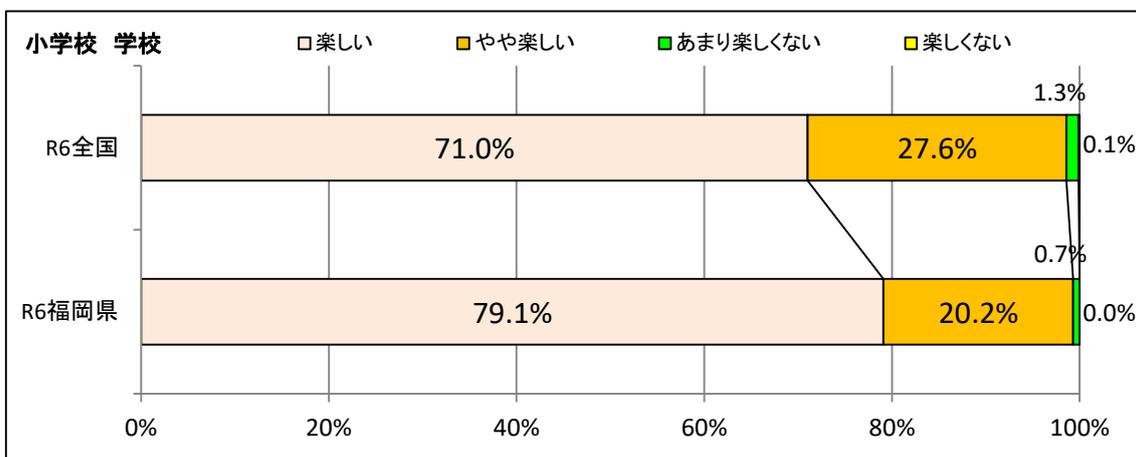
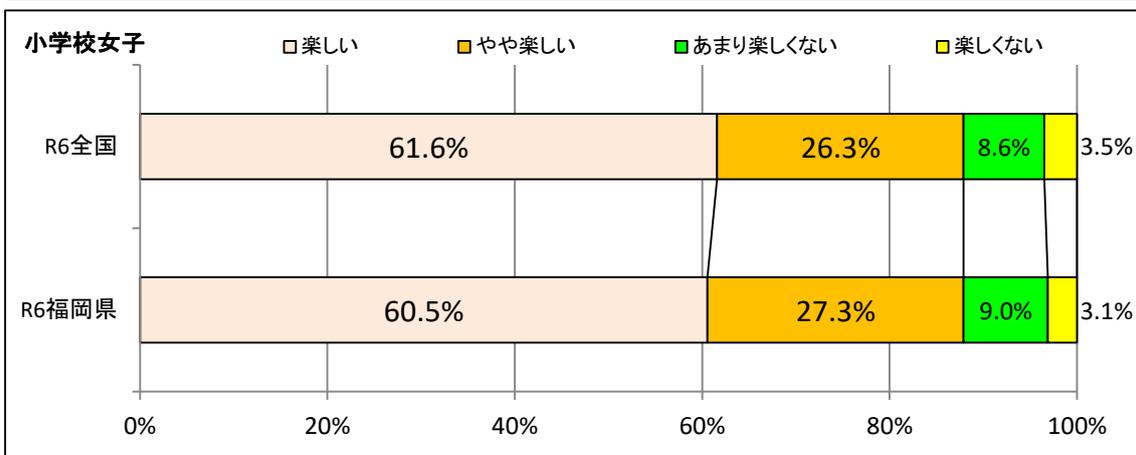
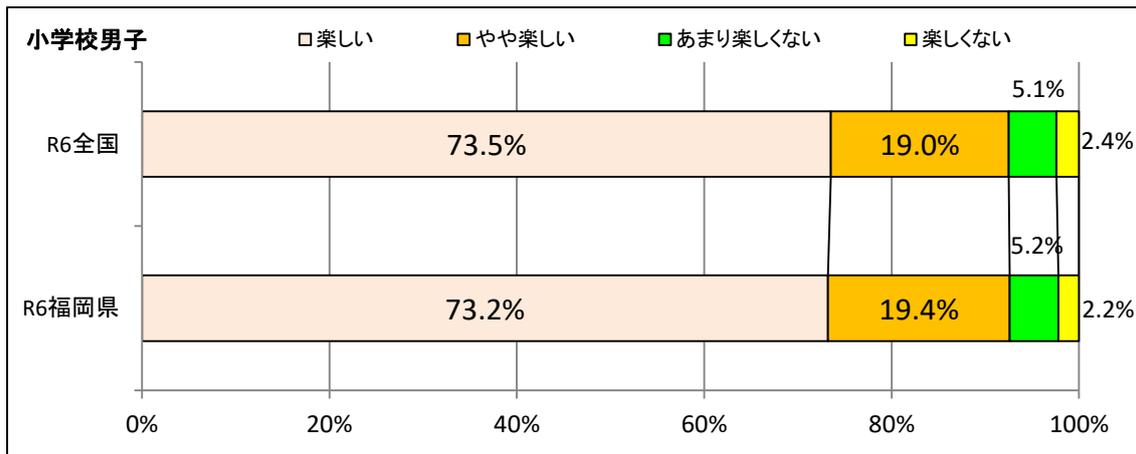


【福岡県の状況】

- 中学校は、「楽しい」「やや楽しい」と回答した生徒の割合が、男子は全国平均を0.6ポイント、女子は0.9ポイント上回っている。
- 「楽しい」「やや楽しい」と回答した生徒の割合を男女で比較すると、男子が0.4ポイント上回っている。
- 学校はすべての生徒が「楽しい」「やや楽しい」と感じると認識していたが、「あまり楽しくない」「楽しくない」と回答した生徒がいた。

(4)「記録に挑戦したり、記録があがったり、競い合ったりしたとき」

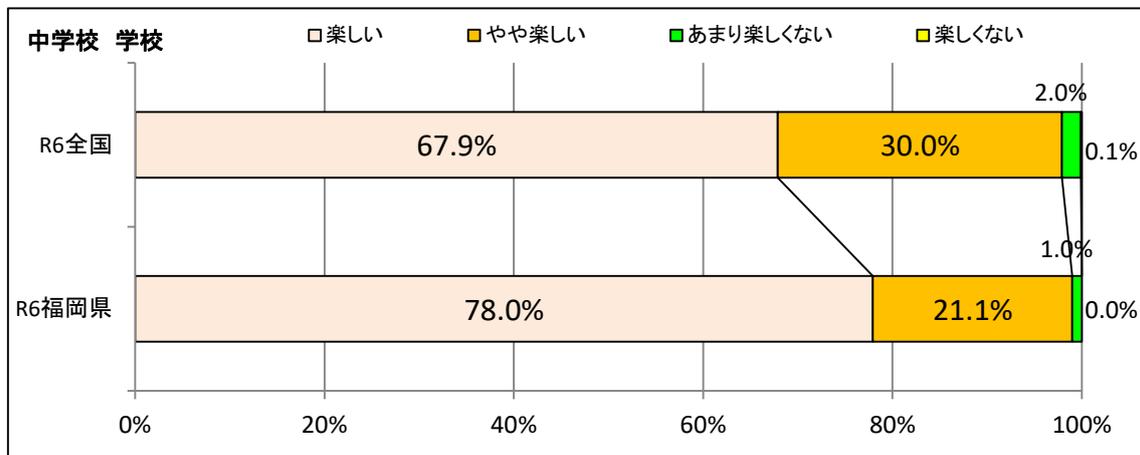
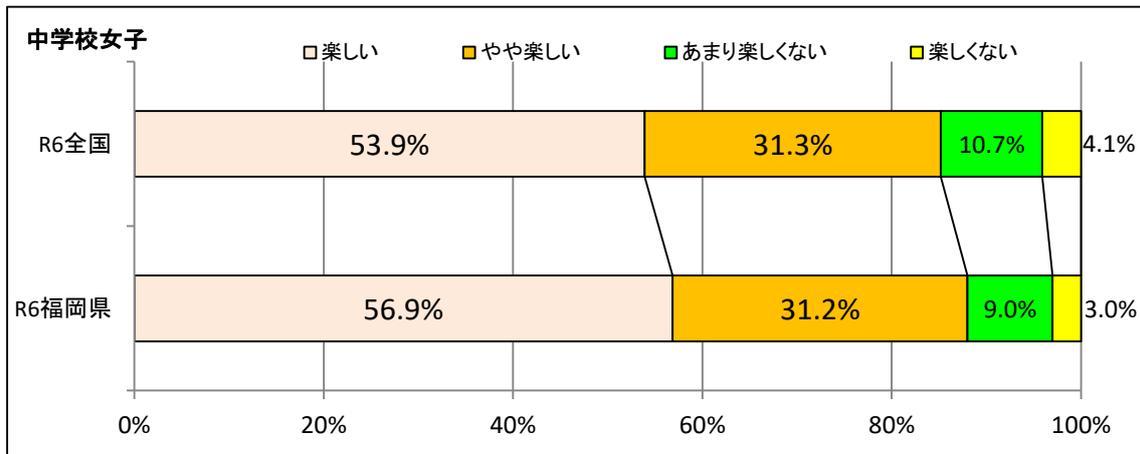
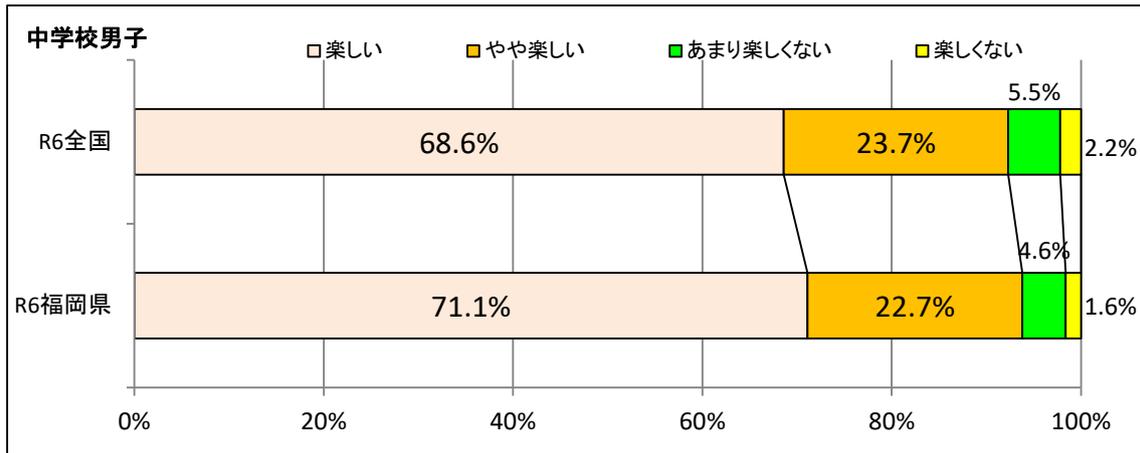
①小学校



【福岡県の状況】

- 小学校は、「楽しい」「やや楽しい」と回答した児童の割合が、男子は全国平均を0.1ポイント上回り、女子は0.1ポイント下回っている。
- 「楽しい」「やや楽しい」と回答した児童の割合を男女で比較すると、男子が4.8ポイント上回っている。
- 学校の認識に比べ、「楽しい」「やや楽しい」と回答した児童の割合が低かった。

②中学校

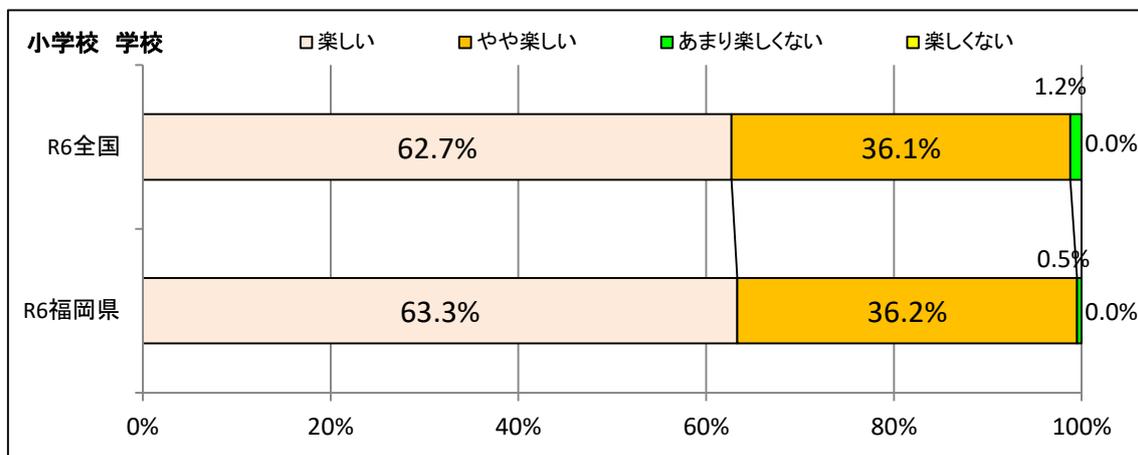
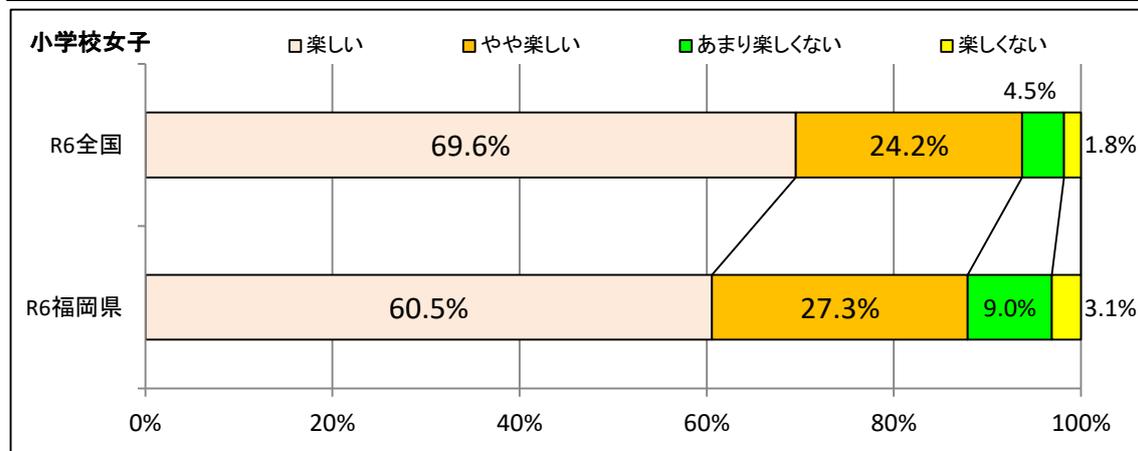
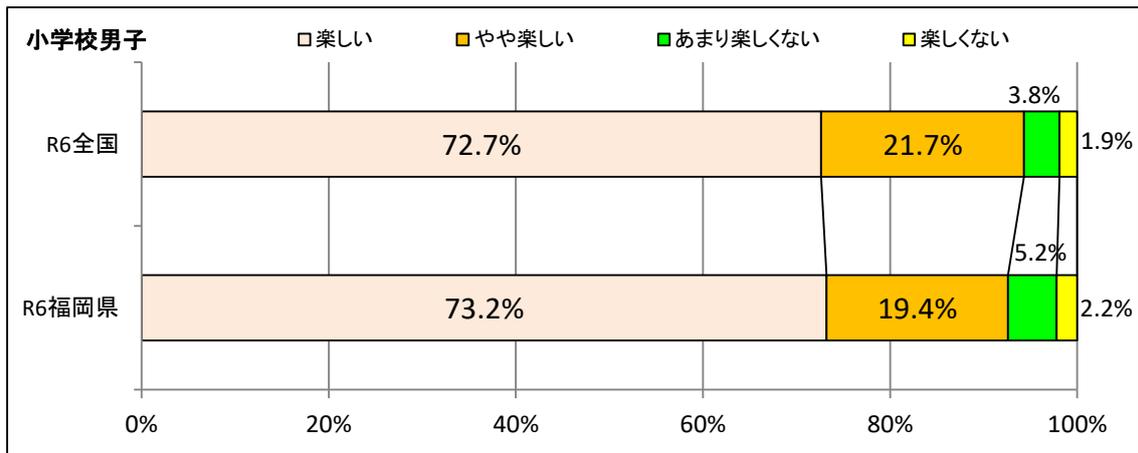


【福岡県の状況】

- 中学校は、「楽しい」「やや楽しい」と回答した生徒の割合が、男子は全国平均を1.5ポイント、女子は2.9ポイント上回っている。
- 「楽しい」「やや楽しい」と回答した生徒の割合を男女で比較すると、男子が5.7ポイント上回っている。
- 学校の認識に比べ、「楽しい」「やや楽しい」と回答した生徒の割合が低かった。

(5)「友達と交流したり、協力できたとき」

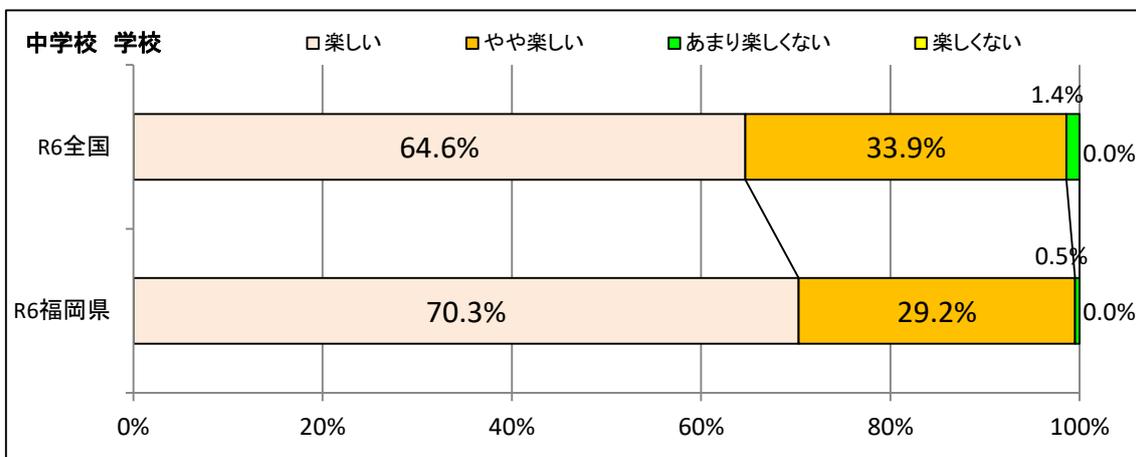
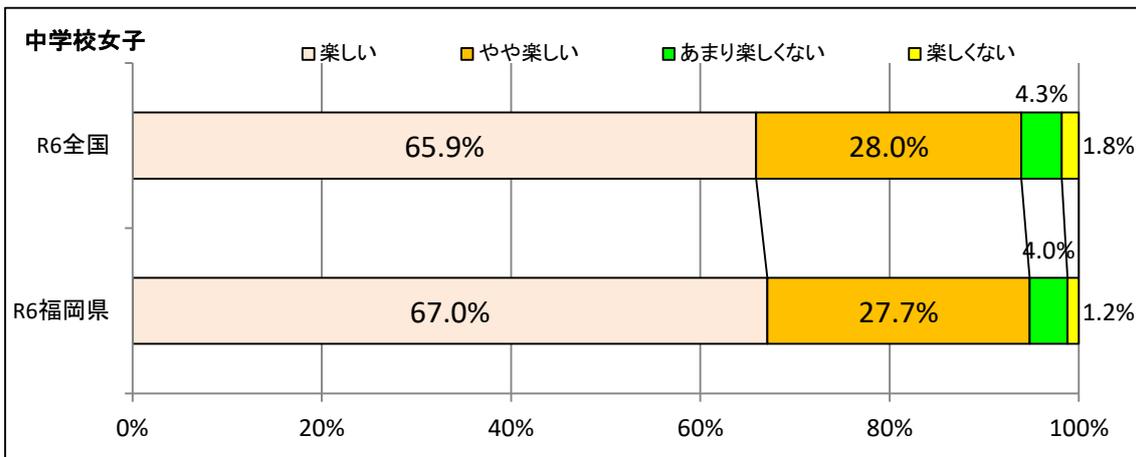
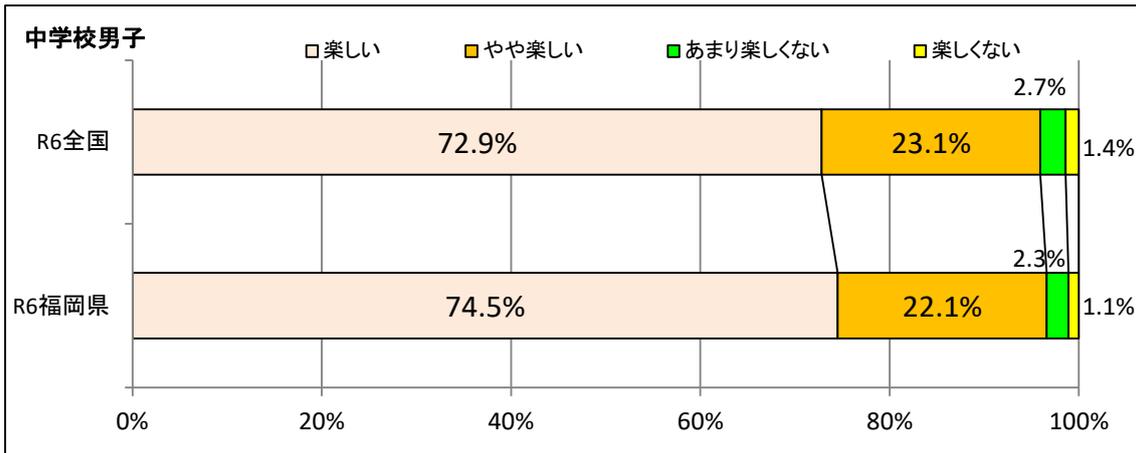
①小学校



【福岡県の状況】

- 小学校は、「楽しい」「やや楽しい」と回答した児童の割合が、男子は全国平均を1.8ポイント、女子は6.0ポイント下回っている。
- 「楽しい」「やや楽しい」と回答した児童の割合を男女で比較すると、男子が4.8ポイント上回っている。
- 学校の認識に比べ、「楽しい」「やや楽しい」と回答した児童の割合が低かった。

②中学校



【福岡県の状況】

- 中学校は、「楽しい」「やや楽しい」と回答した生徒の割合が、男子は全国平均を0.6ポイント、女子は0.8ポイント上回っている。
- 「楽しい」「やや楽しい」と回答した生徒の割合を男女で比較すると、男子が1.9ポイント上回っている。
- 学校の認識に比べ、「楽しい」「やや楽しい」と回答した生徒の割合が低かった。

【福岡県の状況の総括】

- 小中学校ともに、女子に比べ男子の方が体育（保健体育）の授業が楽しいと感じる割合が高かった。
※小学校の「できなかったことができるようになったとき」は、女子の方が「楽しい」「やや楽しい」と感じる割合が高かった。
- 小学校男女において「友達と交流したり協力できたとき」に、「楽しい」「やや楽しい」と感じる割合が、全国より下回った。また、小学校男子では、その他に、「できなかったことができるようになったとき」が全国より下回った。
- 中学校男女においてすべての項目において、全国より「楽しい」「やや楽しい」と感じる割合が高かった。
- 小中学校ともに、「あまり楽しくない」「楽しくない」と感じる割合が学校よりも児童生徒が上回った。

今回の質問項目は、令和6年度新たに加わったものであり、児童生徒質問紙と学校質問紙の両方に位置付けられた。

結果を比較すると、教師が学習を仕組む際に、「楽しい」と感じると想定している内容でも、「あまり楽しくない」「楽しくない」と感じる児童生徒が一定数いることが明らかになったといえる。

スポーツ庁は、今回の調査を受け、次のようにまとめている。

- 「できなかったことができるようになったとき」に楽しさを感じるかどうかについては、児童生徒よりも学校の方が肯定的に捉える傾向が見られる等、一部の項目で、**児童生徒と学校との認識に違い**が生じている状況がみられた。
- 児童生徒が授業を楽しんでいる場面**を意識して、**仲間と協力しながら行う取組や達成体験が得られる**ような授業を行うことや、**児童生徒の認識を正しく見取るための工夫**を行うなどの取組も求められる。

運動やスポーツに対する意識と体力合計点の関係では、Ⅱ-2にも示しているように、「体育の学習が楽しい」と感じている児童生徒ほど総合評価が高く、体育の学習以外の運動への意欲も高くなる傾向にある。

そのため、今後も体育・保健体育の授業が楽しいと感じる児童生徒を増やすための授業改善を引き続き行う必要がある。